

CONTENTS

- P1 第58回国民体育大会 警衛警備無事完遂！フレッシュマンレポート
全国殉職警察職員・警察協力殉難者 慰霊祭挙行
特集 機動隊員の素顔「警視庁第七機動隊」
- P2 Member's Lounge
- P4 「依法治国（法治国家）を目指す中国を見る幾つかの視座」 鬼武 孝夫氏

発行所
社団法人 機動隊員等会
〒144-0055 東京都大田区中六軒4-32-5
発行人 佐々木 昌明
TEL 03(3739)0590
購読料 年刊1,200円
(会員の中心には会員料を含む)

はげまし

Nov.2003 No.351

For the Riot Policemen & Members

第五十八回国民体育大会を終えて

静岡県警察

第58回国民体育大会

警衛警備無事完遂



自然で合理的な警衛警備

十月二十五日から三十日までの六日間、第五十八回国民体育大会が開催された。今大会は、本県では四十六年ぶりの開催となった。同大会には、天皇皇后両陛下が十月二十四日から二十六日までの三日間、開会式御臨席、競技御覧並びに地方事情御視察のため行幸啓されたほか、各皇族もお成りになった。

○適正な交通対策を基本方針として、その実施にあたっては「皇室と国民の親和」に配慮し、情勢に応じた自然で合理的な警衛警備を推進することとし、「スポーツの感動するさわやか警備」をキャッチフレーズに県警察の重点課題として総力を挙げて諸対策に取り組んできた。

○御身辺の絶対安全確保
○歓送迎者の雑踏等による事故防止

天皇皇后両陛下が御成行の大会開催
また、多数の選手や観客が集まる開会式の入場の際には諸情勢を踏まえ、国体警備としては初めてゲート式金属探知機を設置し、スビーディー、かつ、徹底した所持品検査を行うなど、安全確保に万全を期すとともに、自然で合理的な警衛警備を実施した。

警備陣は、特別派遣された関東・中部管区機動隊、警視庁機動隊等をはじめ、旺盛な士気と使命感に燃え、それぞれの任務を完遂し、所期の目的を達成することができた。

静岡県警では、平成十一年の全国植樹祭、平成十三年の豊かな海づくり大会に続いての大規模警備となったが、今回の国体に伴う警衛警備の完遂により、県民の期待と信頼に応え、今後の県警察の業務推進に大きな自信を得ることになった。

フレッシュマンレポート！

入校訓練を終えて

「中部管区機動隊員としての誇りを持つ」私が前期入校を終え、身にしみて感じることである。

私は新隊員であり、初めての入校ということもあり、毎日が驚きと戸惑いの連続であった。上司や先輩隊員の訓練中における気合の入り込んだ動きや姿勢だけでなく、団体生活においても常に先を見越した行動を目の当たりにし、「自分もこの中でやっていけるのだろうか」と不安にかられ、入校当初は投げ付きの悪い日々が続いたものであった。

そんな時、私は、入校式の際に初めて歌った中部管区機動隊の隊歌である「不屈の六花弁」の中のワンフレーズを思い出した。そこには、「誰もが愛することならば、我等がこの手で守り抜く。使命の重さを誇りつつ、心に熱き六花弁」というフレーズがあり、私は、今まで先輩方が何十年もかけて培ってきた中部管区機動隊という組織に課

せられた使命の重さを感じつつ、「私も最初から完璧にできる感じじゃない。管区機動隊員としての誇りを胸に秘め、精一杯自分を高めていこう。」と決意した。

その決意の下、何となく訓練を重ねていくうちに「部隊の力」というものを感じるようになり、次第に心が熱くなっていくのが分かった。

国際テロをはじめ泥沼化した世界情勢、長引く不況から抜け出せない混沌とした経済情勢、そして悪化する治安情勢等、警察を取り巻く環境は非常に厳しいものがあるが、今後も入校訓練で得たものを忘れることなく、管区機動隊員として治安維持の最前線に立ち続けていきたいと思う。



中部管区機動隊 鬼頭 弘和

全国殉職警察職員・警察協力殉難者 慰霊祭挙行

本年度の「全国殉職警察職員・警察協力殉難者慰霊祭」が十月三十一日千代田区の「グラウンドアーク半蔵門」で殉職・殉難者遺族、警察関係者多数が出席し挙行され、当天から佐々木理事長と早速常任理事が列席した。

で殉職された、故寺田誠警部の未亡人寺田美千代殿から参会者の心に響く遺族の切々たる心情が語られ、殉職・殉難者の崇高な行ないに対する追悼の情と社会全般の治安確保への思いを出席者一同新たにした。

定刻十一時、警視庁音楽隊の伴奏の下、儀仗隊員により殉職者名簿が祭壇に厳かに奉納された。次いで主催者である警察協会山本会長の式辞、黙とうが行なわれ、小野国家公安委員会委員長、佐藤警察庁長官の追悼の辞が続いた。そして遺族代表として富山県黒部署に勤務中、暴漢の凶刃

この後、列席者全員が祭壇に献花ししめやかかつ厳粛な雰囲気の中、慰霊祭は滞りなく終了した。なお今年度の新合祀者は殉職者六柱、殉難者十柱の計十六柱である。



特集 機動隊の素顔

第5回

警視庁第七機動隊

目指すは「疾風迅雷」の警備。そのような勢いで突き進む七機の秘密を探る！



TOKUCHOU 4

「レンジャー部隊」

あの大事件にも出動！
数々の歴史と伝統を引き継ぎ現在も活躍

警視庁レンジャー部隊はもとも七機にしかない部隊です。この部隊は人質籠城・ハイジャック・爆発物銃器使用事件および各種災害救助に対応するため、昭和44年に創設されました。

現在、レンジャー部隊には「山岳レンジャー部隊」と「銃器レンジャー部隊」があり、「山岳レンジャー部隊」は青柳警察や五日市警察と連携して遭難者の捜索活動をしています。また各隊には「銃器対策部隊」がありますが、七機の場合はその「銃器対策部隊」に「レンジャー部隊」が合体し、「銃器レンジャー部隊」として活躍しています。ヘリから降下したりゲイルを使っての突入は七機だけの特徴です。

このレンジャー部隊は数々の大きな事件に出動し、活躍してきました。これらの歴史と伝統を引き継いで隊員たちは日々厳しい訓練に励んでいるのです。



山岳レンジャー部隊、急な山道なんのその。ロープを張って登っています。



ホテルの拉致立てこもりなどの事件の場合、普通のドアからは進入できないのでぶら下がって上から静かに侵入！

TOKUCHOU 1

素早く動き全力投球！ バスケット部強さの秘訣はあの伝説の訓練？

七機といえばバスケットボール部が強いのが特徴のひとつ。そんなバスケットボール部も発足当時は、コーチを依頼した当時の全日本監督（笠原成元氏）から「元氣はいいが子供の遊び」と酷評される程度の実力でした。しかし現在では伝説となった「高速下の砂利コート」での厳しい練習により、その年の関東実業団14部（最下位リーグ）で全勝優勝を果たしたのを皮切りに、破竹の8年連続昇格を成し遂げ、昭和62年には、都リーグ準優勝という成績を残しました。

現在は「関東実業団3部リーグ」に位置し、今年創設30周年の節目に「全国官公庁バスケットボール選手権大会」で初優勝を果たしました。なんと東京に優勝旗が来たのは初めてのことで。なかなか練習時間がとれないため、警備から隊員に戻る短い時間から練習を始めます。場所的にどうしても帰りが遅くなく

TOKUCHOU 7

概要

- 沿革
昭和44年1月10日 初代池田隊長以下169名で一機隊舎内に発足
昭和44年2月1日 調布市小島町の仮庁舎（元鶴輪学校跡地）に移転
昭和50年4月8日 新庁舎落成に伴い、現在地に移転
- 場所
東京都調布市上石原
- 主な警備体制
隊長以下315名が勤務
治安警備、災害警備、重要施設の警戒等に従事
皇族方や国内外の要人の安全を確保する警衛・警護警備、集団パトロール、交通指導取締り等
専門技能を有する銃器対策レンジャー部隊、山岳救助レンジャー部隊、水難救助部隊、爆発物処理班による活動等
- 隊訓
「情熱」「英知」「創造」
●ニックネーム
「若獅子七機」「疾風の七機」
●シンボルマーク
発足当時から、疾走するライオンのマークが制定されていたが、昭和62年1月、当時の第11代池田隊長（現警備部長）により現在のものに改められた。ニックネームである「若獅子」（ライオン）の「し」と七機の「7」を組み合わせて、「疾風の七機」に因んで稲妻を連想させるものとし、隊が目指す「疾風迅雷」の警備を象徴している。

TOKUCHOU 5

隊の象徴「若獅子」

- 「過去のまだったレンジャー部隊出動」
 - 昭和42年2月「あさま山荘籠城事件」
 - 昭和53年3月「成田空港管制塔占拠事件」
 - 昭和60年8月「日航機墜落事故捜索救助活動」
 - 平成4年11月「虹の大橋母親殺人事件の検証支援活動」
 - 平成5年11月「静岡県下特命捜査（出川山中）出動」
 - 平成7年1月「阪神淡路大震災派遣」

隊長へのクエスチョン



警視庁第七機動隊長 村瀬 美文

岐阜県出身
警察官として36年
■所属長経験■
平成13年9月～葛西署
平成14年9月～第7機動隊長として今日に至る
各階級において警備部門を経験。まさに警備部門のスペシャリスト！

Q1 これまでの警備で一番嬉しかったことは何ですか？
「一番厳しい警備をやり遂げた時ですね。警備というのは全体が丸とあってやるわけで、その時その時が真剣勝負ですから厳しい警備であればあるほど終わった時の満足感、達成感他では味わえないものになると思います。この達成感があるから、「次の警備もやってみよう」という意志がわいてくるのだと思います。

Q2 隊を運営する上で、大事にしていることは？
「風通しを良くすることですね。やはり毎日頃からお互いの意思疎通が大切だと思います。ひとつの目標に向かって良い結果を出すために、準備や計画の段階で「言いたいことをどんどん言おう」ということを全員で心掛けています。話す機会を沢山作っているから、私の思い入れをどんどん隊員に伝えているし、隊員からも良い意見やアイデアが沢山出るんです。

Q3 七機のセールスポイントを一つ挙げるのであれば？
「前向きな隊員が多いということです。ひとつの方針が決まれば、素早く動き全力投球します。隊員には私が着任した時から「どうせ苦勞するなら、明るく元気にやろう」ということで取り組んでいるので、まさに隊員もそのとおりどうせ苦勞するなら、と明るく元気に活動していますよ（笑）。それが今、七機全体を盛り上げている力となっているんです。

Q4 隊員からはどんな隊長だと思われるか？
「うるさい隊長だと思われるのではないのでしょうか（笑）。将来機動隊を支えていくのは今の若い人たちなので、色々なことをその都度伝えたいという思いがあるので、まさに「うるさい」と思われていると思いますよ。反面、話すことによって隊員と直にコミュニケーションがとれ、機動隊としての一体感が生まれると思うのですが…。」

Q5 隊長だけだと、これだけは苦手・怖いものは？
「苦手なものは「暗いこと」です（笑）。あまりしんみり暗くやられることが私は苦手ですね。暗くやると自分まで滅入ってしまいますからね。」

Q6 会員・市民からのどんな「はげまし」が一番嬉しいですか？
「連載特集第五回目は、数々の大事件に出動し大活躍したレンジャー部隊で有名な「警視庁第七機動隊」。「どうせ苦勞するなら、明るく元気に」を合言葉にどこまでも隊一丸となって突き進むそんな七機の強さの秘訣はどこに隠されているのでしょうか？」



ゴール目がけてシュート！
創設30周年目にして初優勝！

つてしまうので、非番に練習するのも大変なものです。時間的な不足はあっても、部員は非番 週休を利用して日々練習に励んでいます。

■バスケットボール部(昭和49年)創設

平成15年度の主な戦績

【全日本実業団バスケットボール大会】

【関東実業団バスケットボール春季リーグ戦】

【勝者】

【第23回全国実業団バスケットボール選手権大会】

【勝者】

【初優勝(46チーム出場)】

【5勝0敗】

地域住民にも頼られる存在！

もう一匹の若獅子が

「ナシ」にいた

隊舎正面玄関横には昭和54年に発隊10周年を記念して建立された七機のシンボルである「躍動若獅子の像」が立ち、各種警備に出動する部隊、隊庭において各種訓練に励む隊員を常に見守っています。



隊を象徴する「躍動若獅子の像」

「ナシ」にいた。住民の皆さんにとつて、心強い存在です！

3

全隊「丸」となった

今年の主な部隊活動

平成15年の主な部隊活動は以下の通りです。

3月～6月「イラク戦争に伴う米国施設等の警備」

5月～6月「韓国大統領来日警備」

9月～10月「米国大統領来日警備」

あらかじめ予定された警備活動以外にも、突発事態にいつでも対処できるように、隊員一同と体の準備を怠っていません。



「米国大統領来日警備」の際の米軍横田基地対策

6

七機秘密の訓練場所

機動隊1の訓練施設

七機の敷地はとにかく細長い。東西に約220m、南北に約35mと非常に細長く、その敷地に合わせ当然のことながら隊舎、寮、隊庭なども細長くは以前からの悩み種でした。

そこで、隊舎の南西側に流れる多摩川の広大な河川敷や土手に設けられたシキングコースを利用して駆け足訓練を行なってきましたが、さすがに時代の流れとともにヘルメットや防護衣を装着し、大楯を携え大声を張り上げるの警備訓練は、近隣住民の目も気になるところとなりました。

そんな矢先、平成13年に「監視庁警察学校」が都心中野区から七機の所在する調布市の警町で市中に移転し、隊から車で10分程度の場所に近代的設備を備えた校舎が完成しました。学校側に要請したところ快く受け入れて頂き、現在はその教練場(監視庁創設者である川路大警視の名をとり通称「川路広場」)での警備訓練、室内プールでの水難救助・水泳訓練などが思う存分できるようになり、まさに「機動隊1の訓練施設」として使わせてもらえているようになったこと、これですます隊員のやる気につながり、更に強い隊になっていくのでしよう。



もちろんこの細長い隊庭でも訓練は行なわれます！

資料室には「あさま山荘事件」でライフル弾を受けた防弾ガラスが！事件の恐ろしさうかがえます。



若獅子O'Clock「若獅子文庫」の設置

隊舎中を更に見回すと「若獅子文庫」という部屋があります。こちらは隊員たちがそれぞれに読んだ本を持ち寄って、それを集めて自由に貸し借りできるいわゆる隊舎の図書室です。ここから空いた時間に自由に本を借りて読み、隊員たちの密かな娯楽になっています。



持ち寄った本がこんなにたくさん！

七機隊舎内を見れば『若獅子O'Clock』

今年7月に開所された「若獅子資料室」。それは「機動隊からわずか1週間後の初陣である昭和44年1月18日の「東大安田講堂封鎖解除」など、数々の重要警備に従事した歴史と伝統を後世に正しく伝えたいというため、各係で保管していた各種資料を会議室に集めて整理して設置されたものです。現在は会議室兼資料室として使われ、発隊当時の隊旗、資材などのほか、「あさま山荘事件」においてライフル弾を受けた特製警備車の防弾ガラスといった貴重な資料も展示されています。

機動隊へのぎもん

～FROM会員～

Q 第5回目の素朴なぎもんは「機動隊の隠れたクラブ活動」についてです。各隊それぞれ有名な部を持っていますが、それ以外に隊員有志で活動しているクラブ活動はあるの？

A お答えします。
各隊さまざまなクラブ活動があります。日々警備、訓練に大忙しの隊員たちですから、クラブ活動ばかり行なっているわけにもいきません。練習する時間もなかなかとれない中でも自分たちでクラブを結成し、活動を行なっています。今まで各隊の特徴で紹介したスポーツ以外にも隊員有志で行なっているクラブ活動があります。例えば野球部。隊員が楽しんで草野球をするといったものをはじめ、どの隊にもあるものと言えば「音楽クラブ」といったようにスポーツ以外のクラブもあるようです。今回のぎもんでは七機にある隠れたクラブ活動を見てみましょう！

おしえて！ の隠れたクラブ活動

七機のスポーツクラブといえば、なんといっても「バスケットボール」。他にも隊員有志で結成したミニクラブ「フット・サル」チームがあります。「フット・サル」は5人制で競技するサッカーのミニチュア版で、部員は非番、週休を利用して楽しく練習しています。「趣味レベル」と謙遜している隊員たちですが、今年6月には「タマスタ・スーパービギナークラス」での優勝をはじめとして各種アマチュア大会で好成績を修めています。



七機フット・サルチーム「F.C. Septimo」(スペイン語=英語でセプタンスの意味) 隠れたクラブ活動と云いつつもかなりの好成績！



七機にも音楽クラブが… 現在は忙しく、活動休止中だそうです。

「苦学様です」「頑張ってください」という温かい言葉や気持ちが一番嬉しいですね。警備をしていると多くの住民の方々から声をかけていただきます。今、隊員にもこちらから皆さんに声をかけるように言っています。それがひとつのコミュニケーションになりますよ。

CONTENTS

- P1 警察庁長官・警視総監 年頭ご挨拶
- P2 励ます会幹部 年頭ご挨拶
【奄美群島日本復帰50周年記念式典「警備を終えて Member's Lounge「体験的新規事業論(現場からの報告)」 柳橋 康郎 氏
- P4 はげましの輪 第25回北陸支部総会開催!
第27回中国支部総会開催!

発行所
社団法人 機動隊員等励ます会
〒144-0065 東京都大田区仲六郎4-32-5
発行人 佐々木 喜朗
TEL 03(3799)0590
購読料 年間1,200円
(但し会費の中には購読料を含む)

Dec.2003 No.352

はげまし

For the Riot Policemen & Members

迎春 平禍を祈って

社団法人 機動隊員等励ます会
第30回(平成15年度)通常総会懇親会



平成15年度「励ます会」通常総会懇親会

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から機動隊の諸活動に深いご理解と暖かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年、警視庁機動隊は、イラク共和国に対する米国等の軍事行動に伴う米国関連施設等の警戒警備をはじめ、盧武鉉大統領国大統領夫妻一行来日警護警備、イラク共和国に対する軍事行動後初の来日となるブッシュ米大統領一行来日警護警備、呉邦国中国全人代常務委員長一行来日警護警備等、多くの重要な警備活動に携わりました。

あわせて、深刻化する犯罪の抑止対策に關しては、機動隊組織改革で創設した多角的運用部隊等を活用し、多発するピッキングやひったくり、来日外国人犯罪等の警戒検挙活動や少年補導活動等、機動隊の集約警備(警察)力を活かした積極的な街頭活動を展開したところでありましたが、会員の皆様方から暖かいご激励もいただき、所期の目的を達成することができました。重ねて厚く御礼を申し上げます。



新年に寄せて
警視総監

この間、機動隊をはじめ全国警察が一九となつてこれらに対処し、各種警備を完遂することができましたのも、ひとえに「機動隊員等を励ます会」会員の皆様方からの心温まる励ましと賜り厚くお礼申し上げます。

さて、イラク情勢につきましては、米国によるイラクに対する戦闘終結宣言後においても、イスラム過激派を中心とする国際テロ組織が、イラク国内や世界各地でテロを頻発させ、また、昨年十一月には、日本大使館職員二名が銃撃されたところであります。こうした中、本年の治安情勢が進む中、国際テロ情勢は依然として厳しい状況にあり、米国支援国の一員である我が国がテロの対象となる可能性も否定できないであります。

一方、国内の極左暴力集団は、イラクへの自衛隊派遣問題、国民保護法制、成田空港暫定滑走路延伸阻止に引き組み、その過程で、テロ・ゲリラ事件を引き起こすおそれがあり、また、右翼は、経済政策や北朝鮮問題といった、内外の諸問題に敏感に反応した活動を展開しており、その主張、目的を達成するため、テロ等の重大事件を引き起こすおそれがあるなど、警備情勢は引き続き厳しいものと見られます。



年頭のご挨拶
警察庁長官

さて、本年の警備情勢を展望いたしますと、イラク復興支援に伴う自衛隊派遣をはじめ、北朝鮮の核開発、拉致被害者の帰国、新東京国際空港の民営化等国民の耳目を集める諸問題が山積し、非常に厳しい情勢にあり、アル・カイダが代表されるイスラム原理主義過激派等の国際テロ組織は、米国だけでなくイラク復興支援参加国の権益に対してもテロ攻撃を仕掛けるという声明も、我が国に対する国際テロの脅威がより具体的になり、一瞬たりとも警戒をゆるがせにできない状況にあります。

また、極左各派もイラク復興支援を「自衛隊海外派兵・侵略戦争」と強く反発し、懸念されるほか、成田空港問題に関しても引き続きゲリラ攻撃による廃港を主張しており、今後も悪質なテロ、ゲリラ事件を引き起こすおそれがあります。

一方、右翼は、北朝鮮問題等に絡み「国賊征伐隊」を名乗る者等が、朝鮮総聯や外務省審議官宅、さらには日教組施設などに対する不審物件の設置や銃撃等の違法行為を敢行したほか、自民党本部に車両で突入するなどの行

あるなど、警備情勢は、引き続き厳しいものと見られます。本年も機動隊は、突発重大事案に備え、有事即応体制を確保するとともに、銃器対策部隊やNBCテロ対策部隊、爆発物処理部隊や水難救助隊等の機能別部隊の充実強化に努め、その集団警備力と専門的技術を遺憾なく発揮し、捜査活動・人命救助等様々な警察活動に従事してまいります。

また、危険水域にある治安対策の一環として外国人犯罪対策、街頭犯罪及び侵入犯罪対策等国民の不安を解消するため、様々な多角的運用を図るなど、その任務の重要性は、益々増してくるものと思われ、

このように機動隊は、厳しい治安情勢下において、いつ、いかなる状況においても迅速的確に対処し、その責務を全うし、国民の要請に応えられるよう努めて参りたいと考えております。会員の皆様におかれましては、今後とも全国の機動隊員等に一層のご支援、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに、貴会をますますのご発展と会員皆様方のご多幸を心からお祈りして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

佐藤 英彦

石川 重明

動を活発化させており、今後も政府関係施設や政府、政党要人等を狙ったテロ等の違法行為を敢行するおそれがあります。また、北海道東部や東北地方における地震が多発するなど自然災害に対する国民の不安感の高まりがあります。

こうした中で、警視庁がその責めを果たし、国民の期待に十二分に答えていくためには、「治安の要」たる機動隊の力量に負うところが大きいです。

警視庁機動隊は、「行動する警察」を基本理念に、治安維持の最後の砦としての自覚と誇りを堅持しつつ、都民、広くは国民の「安全と安心を確保する」ため、治安警備、災害警備、雑踏警備などもより、繁華街等を中心に街頭犯罪抑止対策を推進し、各種犯罪の防止検挙活動を強力に展開して、必ずや都民、国民の期待に答えてくれるものと確信しております。

「機動隊員等を励ます会」会員の皆様には今後とも機動隊員等に対する一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。結び、貴会の益々のご発展と会員皆様方のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶といたします。

2004年新春

本年も宜しくお願い致します

励ます会より年頭のご挨拶



社団法人 機動隊員等を励ます会
理事長 佐々木喜朗

謹んで新年のお慶びを申し上げます。御家族ともども清新の気をもって新しい年をお迎えのことと拝察いたします。

日本の経済は多少明るさを増してきましたが、内外の諸情勢は依然として厳しく、我が国にとって国運を左右するような課題が山積しております。こうした状況の中で新年に当たり、警察が威信をかけて取り組んでいる「治安再生問題」について私の思いを申し述べさせていただきます。と思っています。かつては「治安大国」といわれていた日本が、現在大きな治安の危機に陥っていることは、各種統計データに示された数字、日々メディアを通じて報道される凶悪犯罪の数々、そして日常肌で感じる体感治安の悪化等々に紛れもない事実となって表れております。特に近年顕著な特徴となっているのは外国人犯罪と少年犯罪の激増であります。

外国人犯罪については、入国管理の厳格化、刑罰の厳罰化等一考を要する問題とは思われますが、基本的にはグローバル化の進展の中である程度避けられない現象であり、治安確保の観点のみから一概に外国人を排斥する方向ではなく、むしろ、外国人との融和、日本社会への同化に意を用いていくことも大切な視点であると思われたい。

私が心から憂慮しているのは少年犯罪の激増の問題であります。犯罪数の増加だけでなく、犯罪の味方が凶悪化していることに心を痛めております。次代の日本を担う青少年世代が倫理的に荒廃し、社会との連帯を喪失していく状況は日本の将来にとって由々しい問題であると思っております。手遅れにならない内に手を打たなければいけない、そんな焦燥感にとらわれております。古く歴史を遡っても、ローマ帝国の

ような強大な国家といえども社会が連帯を喪失し、秩序の混乱を招いた場合には外敵の侵入を許し衰亡に陥っていくことは明白な歴史的事実であります。今こそ日本が過去の歴史から教訓を学び更なる発展に向けて再出発する気概を示さなければならぬ時と思えます。

少年犯罪の問題は単に年少少女だけに起因する問題ではありません。社会全体の問題であります。私達は既に旧世代の人間でありながら、敗戦によって受けたショックをバネとして、「自分達が頑張らなければならない」と貧困の中で決心を固めました。それが、社会への参加意識を強め、日本の発展の原動力となってきたと思っております。今の少年達にはそういう意味での参加意識が失われ、社会からの疎外感を抱いている人が多いのではないのでしょうか。むしろ貧困ではあつたが故に、一つの目標に向けて連帯感を持ち得た私達世代に較べて不幸であると言わなければなりません。

先日、たまたまワールドカップ女子バレーの試合をTVで観戦しました。日本女子チームの若々しい真摯な姿に感銘を受けました。日本の若者達には優れた素質に恵まれた人々が大量にいるのだ、こういう若者を立派に育てていくことが社会全体の義務なのだと思いがちになりました。私達「機動隊員等を励ます会」もなにかそういうことにお役に立てないかとの思いを抱きました。警察の方々の御教示を頂戴しながら皆様の御知恵を拝借し、小さなことから努力して参りたいと思っております。

聞く所によりますと、ニューヨーク市では何年前かに地下鉄の落書きを消す運動を展開したそうでありました。それが地下鉄内での小さな犯罪を減少させることに成功し、市全体の治安の回復につながったことあります。別に大きく構える必要はありません。小さなことでも一つずつ少年犯罪の減少に役立ち、社会全体の治安再生につながることを実行したいと念じるものであります。どうぞ会員の皆様にもよろしくご協力を賜りますようお願いして新年の御挨拶にかえさせていただきます。



社団法人 機動隊員等を励ます会
相談役 鈴木 實

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、わが国も国際的なテロ行為の脅威にさらされていることを、全国民が再認識せざるを得ないところとなりました。すでに「平和」という言葉の意味すら、二十世紀のそれは違ったものになってしまったように思えます。グローバル化の大きな流れは、日本が国際社会において期待される役割と、その前提である国家としての主体性の明確化を緊急課題として浮き彫りにしていま

す。しかし、希望のある未来を生み出すための基盤に、人間の良き心と、その表れとしての治安維持がなくてはならない要素であるというのは、万国不変ではないでしょうか。

国内の治安を確保すること、世界の治安維持とがイコールで結ばれてしまいう現在、来日する各国要人の警護警備に、米国関連施設等の警戒警備に、来日外国人犯罪等の警戒検挙活動に、極左・極右のテロ等違法行為の防止にと、機動隊員等の皆様の昼夜を分かたぬご尽力が、国際社会に大きな価値提供を成していることをあらためて会員の皆様と共に確認したいと思えます。そして、さらに本会の活動を充実させていくことをお誓いして、新年のご挨拶とさせていただきます。

「奄美群島日本復帰50周年記念式典」

警備を終えて



天皇皇后両陛下御臨席のなか式典開催

鹿兒島県警察

本年は、奄美群島が日本に復帰して五十周年の節目に当たり、鹿兒島県、関係市町村等の主催で、十一月十六日、名瀬市において奄美群島日本復帰五十周年記念式典が開催された。天皇皇后両陛下は、同記念式典への御臨席及び地方事情御視察のため、十一月十四日から十七日までの御日程で御即位後、各都道府県の中で最後の訪問地となった鹿兒島県に行幸啓された。

警備警備は、自県部隊が約一八〇〇人、関東以西の都府県から約二〇〇〇人の応援を得て、総員約三八〇〇人の体制で臨んだが、つづがなぐ終了し、全国警察の団結力と機動隊の力強さ、頼もしさを改めて痛感した次第である。

- 本警備警備は、
- 御身辺の絶対安全の確保
- 歓迎の儀の雑踏等による事故防止
- 行幸啓御日程の円滑な進行の確保
- 適切な交通対策の推進
- 基本方針とし、奄美だけに生息す



「機敏で、美しく、スマート」な警備警備

る国の天然記念物ルリカケスにありかけて「機敏で、美しく、スマート」な警備警備を目標に、皇室と国（県）民との親和にも十分配慮しつつ「自然で合理的な警備警備」となるよう、県警察の総力を挙げて諸対策に取り組んだ。

県本土は十九年振り、奄美大島は三十一周年振りの行幸啓ということもあって、県民の熱烈な歓迎とそれに伴う混雑等が予想されたことから、沿道等にあつてはまめ奉迎を徹底するなどして混雑や雑踏等による事故防止を図ったほか、管理者対策や奄美におけるハブ対策等の地域の警備環境を考慮した諸々の対策を講じた。

特別派遣された警視庁・福岡・沖縄県の各機動隊、関東・中部・近畿・中国・四国・九州の各管区機動隊をはじめとする警備隊は、期間中、旺盛な士気と使命感に燃え、それぞれ任務を先達し、所期の目的を達成することができた。鹿兒島県警察は、平成十三年の全国御樹祭に続いての警備警備となったが、今回行幸啓警備警備により、県民の期待と信頼に応え、今後の県警察の業務推進に大きな自信を得ることとなった。

第25回 北陸支部総会開催!



第二十五回北陸支部総会が十一月十七日新潟市の新潟グランドホテルで開催された。当日は松尾新潟県警本部長以下、新潟・富山・石川各県警の機動隊員等約一五〇名、「励ます会」会員約一五〇名の出席を得て、例年にも増した盛り上がりを見た。

各機動隊旗を先頭に機動隊員の規律正しい入場で会場の雰囲気はびんと張り詰め、国家斉唱に引き続き、今井支部長から「本日二十五回目の大会を迎えることが出来た。治安問題は山積しており、益々機動隊に期待するところ大きい。我々は感謝の気持ちを含めて地道な支援活動を継続して行きたい」と挨拶。次いで佐々木理事長が「治安の乱れは深刻である。外国人犯罪と少年犯罪の増加が特に問題だ。外国人犯罪については、勿論対策は打ち出さなければならぬが、グローバル化の中

はげまし



全国各地で支部総会開催!

十一月の終わりから十二月の初旬にかけて、北陸支部、中国支部で相次いで支部総会が開催されました。各支部総会には警察幹部の方々、隊員の皆さん、そして多数の「励ます会」の会員が参加。大いに交流を深め、会場は例年以上に盛り上がりを見せました!

である意味では不可避な現象である。私の憂慮するのは将来の日本を背負って立つてもらわなければならない、少年犯罪の著増であり、世代間の連帯が崩壊し民族の衰退の前兆とも言える状況である。ニューヨークの治安の回復は地下鉄の落書き消しから始まったと聞く。社会秩序をしっかりと立て直すことが少年犯罪の抑止、引いては治安の回復に繋がると信ずる。当会でも先般全国支部長会議を開催し何か社会秩序回復に資する地道な活動はなかるうかと模索中である。機動隊員の皆様には、日本の秩序を取り戻さず、誇りをもって任務に邁進して頂きたい」と語った。

この後高橋新潟県副知事、松尾県警本部長の御挨拶と続き、浅田理事の音頭で乾杯、懇親に入った。会も盛り上がったところで、須貝機動隊長の謝辞、全員輪を作って、「この世を花にする為」の大合唱そして新任の小山副理事長が「国松元警察庁長官が警察の本来の使命は国民に奉仕することではない。国民の生命と財産を体を守って守ることだ。とおっしゃっておられたが、力強い言葉で全く同感だ。機動隊員の皆様の益々のご活躍を期待したい」という挨拶と共に「万歳三唱」の音頭をとり、大盛況の内に閉会した。

なお総会に先立ち、新潟県警備二課大竹管理官による講演「万景峰号入港に伴う警備について」が行なわれた。ビデオにより一般報道には見られない様子が、日朝両国の各種勢力が入り乱れて小競り合いを繰り返す激しい現場状況と、困難な警備実態が再現され機動隊員の皆様の苦勞がしのばれた。

第27回 中国支部総会開催!



師走に入った十二月三日、第二十七回中国支部総会が中国管区警察局、広島県警の幹部、機動隊員及び「励ます会」の会員を併せて総勢三〇〇名余り参加の下、「広島全日空ホテル」で盛大に行なわれた。出席者全員による「君が代」斉唱の後、新任の堀口支部長から「治安の危機が叫ばれている現在、市民も一体となつてかつて先人が築いて来た秩序ある社会を取り戻さねばならない。機動隊員を初めとする警察官の皆様の日頃の御苦労に感謝申し上げると共に一段と有意義な支援活動を展開して行きたい。」と力強く挨拶、次いで佐々木理事長が「最近憂慮していることだが、国家引いては文明の衰退は秩序の崩壊が引き金である。歴史を振り返ればローマの滅亡も外敵の侵入よりも社会の内部分裂によるところが大きい。今、我が国社会の連帯感の明らかなに失われつつあり、治安は危機的状況に入りつつある。特に少年犯罪の増加はよりいっ入人間関係の構築につき、世代を超えた伝承が欠如した結果である。我々は従来の支援活動は勿論のこと、前向きに社会の再構築に資する様な活動を展開すべく、警察に協力して行きたい。国家の秩序、治安の維持の最前線に立つ機動隊員の皆様にはその職務の重要性につき、益々誇りを持つて職務に励んで頂きたい」と激励。これを受けて、益原管区警察局長、内山田県警本部長が「ともに警察が国民、県民の付託に応えて行動して行く決意



と「励ます会」の支援に対する感謝の意を表明された。

山田理事の音頭で乾杯、剣道高段者による演舞、カラオケ大会と多彩なプログラムが繰り広げられたが、圧巻だったのは県警柔道部の猛者連が益原局長、内山田本部長、佐々木理事長、堀口支部長を乗せ騎馬部隊形で祭り囃子にあわせて場内を練り歩いたことであり会場をおおいに沸かせた。この後新任の小山副理事長が御挨拶し、出席者全員の「この世を花にする為」の大合唱、伊藤理事の音頭による万歳三唱で名残りを惜しむつつ閉会した。

本年もよろしく
お願い申し上げます

- 佐々木喜朗 高島秀一郎
- 鈴木 實 (株)カノークス
- ナイルレストラン G・M・ナイル 中京製線 (株)
- 丸定産業 (株)
- 青山特殊鋼 (株) 太陽シャーリング (株)
- (株)エース電研 大川トランスティール (株)
- 岡 部 (株) 新潟スチール (株)
- 杉尾 榮 俊 不動鋼板工業 (株)
- 黒田 一 (社)機動隊員等を励ます会、北海道支部
- 共永興業 (株)

編集後記

サダム・フセインの拘束という歓迎すべきビッグニュースが飛び込んできた。これで泥沼化の様相を呈していたイラクの治安確保、戦後復興が劇的に前進し、大きな変革をもたらすことを期待したい。次いでアル・カイダのウサマ・ビン・ラディン拘束という朗報を一刻も早く聞きたいものである。相変わらず明るい話題が少ないこの一年であったが、二〇〇四年が皆様にとつてよい年となります様に。「励ます会」事務局

CONTENTS

- P1 2004年 初もうで雑踏警備
初日の出暴走取締り実施
- P2 治安再生問題につき活発な話し合い—全国支部長会議開催—
Member's Lounge 「世界の食文化」G. M. ナイル氏
- P4 警視庁第五機動隊 第22回全日本実業団空手道選手権大会優勝

発行所
社団法人 機動隊員等を励ます会
〒144-0065 東京都大田区仲六郷4-32-5
発行人 佐々木 喜朗
TEL 03(3739)0590
購読料 年間1,200円
(但し会員の中には購読料を含む)

はげまし

Jan.2004
No.353

2004年 平和な年でありますように 初もうで雑踏警備



290万人の人出で賑わう明治神宮

For the Riot Police
& Members

過去最高の人出
全国各地で機動隊出動！

二〇〇四年、正月三日が日の主な神社・仏閣への初詣の人出は、昨年より二六七万人多い八八八九万人だったことが、警察庁のまとめでわかった。五十万人以上の人出があった神社・仏閣は三十三ヶ所、統計が残っている一九七四年以降では最も人出の多い年という結果となった。ほぼ全国的に天候に恵まれたのが原因とみている。

初詣の人出が最も多かったのは、明治神宮（東京）の二九〇万人。次いで成田山新勝寺（千葉）、川崎大師（神奈川）、伏見稲荷大社（京都）、熱田神宮（愛知）、住吉大社（大阪）、大宰府天満宮（福

◆初もうで全国の人出◆
(単位：万人 カッコ内は前年比)

1位	明治神宮	(東京)	290 (-10)
2位	成田山新勝寺	(千葉)	260 (-5)
3位	川崎大師	(神奈川)	255 (-5)
4位	伏見稲荷大社	(京都)	235 (-5)
5位	熱田神宮	(愛知)	234 (+16)
6位	住吉大社	(大阪)	225 (+14)
7位	太宰府天満宮	(福岡)	202 (+2)
8位	大宮氷川神社	(埼玉)	187 (+3)
9位	鶴岡八幡宮	(神奈川)	185 (±0)
10位	浅草寺	(東京)	183 (±0)



▲女性隊員も大活躍！

岡)と七位までの順位は昨年と同様だった。行楽地への人出は昨年より二六六万人少ない四一八万人だった。行楽地での人出が最も多かったのは東京ディズニーランド・ディズニーシー（千葉）で三十七万二〇〇〇人。次いでユニバーサル・スタジオジャパン（大阪）、和歌山マリリーナシティ（和歌山）、苗場スキー場（新潟）などの順となった。

全国の機動隊は、正月三日の間、沢山の人が賑わう神社・仏閣、行楽地などに出勤し、不眠不休の警備で雑踏事故防止にあたり、事故なく無事に警備を完了することができた。一年の幕開けを、このように平和に迎えられることを感謝したい。

初日の出暴走取締り実施

山梨県警察では、十二月三〇日から一月四日までの間、暴走族が年末年始にかけて富士山麓を目標す「初日の出暴走」の取締りを実施した。

近年、暴走族は爆音を響かせて暴走行為を行うばかりでなく、小グループ化しつつもゲリラ的に集結し、不法行為を暴走族を煽る若者）を巻き込むなど悪質・巧妙化しており、治安上看過できない状況となっている。

山梨県警察に特別派遣された関東管区機動隊員約三〇〇名は、十二月三〇日から一月四日までの間、高速道路等において日頃の訓練成果を発揮し、強力な取締りを実施した。

その結果、整備不良等多くの道路交通法違反を検挙するとともに高速道路での集団暴走も見られなかった。



整備不良等を検挙する隊員

山梨県警察



暴走の阻害成果を誇り、強力な取締りを実施

治安再生問題につき活発な話し合い

全国支部長会議開催

我が国治安の悪化に対する関心と危機感は今や全国的に高まっている。東京都の石原知事が全国自治体で初の治安担当知事職位を設け、前広島県警本部長竹花豊氏が就任されたことは「はげまし三四九号」に掲載したとおりである。

「治安再生」へ向けた警察官の皆さんの活躍に期待するところだが、併せて市民一人一人も意を注いで何かできないかと、全国支部長会議が開催された。



我々市民、一人ひとりも意を注いで何かできないかと、全国支部長会議が開催された。

昨年十一月、当会の「定例全国支部長会議」が東京の「グランドアーク半蔵門」で開催され、全国八支部長と佐々木理事長以下本部理事各支部出席のもと、「日本の治安の再生問題」をテーマに活発な話し合いが行なわれた。

冒頭佐々木理事長が「事前に配布した前田雅英氏の著書『日本の治安は再生できるか』に著わされている通り、我が国の治安悪化は国家的課題として憂慮すべき段階に入っており、外国人犯罪と少年犯罪の増加が顕著である。とりわけ次代の日本を背負う青少年の心が荒廃して世代を超えた社会の連帯感が喪失されつつある事態を憂慮する。警察組織の日頃の御労苦に対しなら小さくささやかなことでも支援活動が出来ないものかと考えている」と発言。

これに基づき出席各氏より交々に感想、提案が表明されたが、青少年の自己中心の行動、忍耐力の欠如、社会的弱者に対する無配慮等の現象は結局、家庭教育・学校教育の不在に帰するものであるというのが共通認識であった。そこで若者、中でも落ちこぼれ層の心の育成の為にスポーツの振興、特に団体スポーツの体験が有効ではないかとという観点から、全国の警察が行なっている青少年へのスポーツ施設の貸与、指導事業等に当会が参画していくこと、青少年育成問題に関心ある他団体との連携活動を視野に入れて行くこと等が話し合われた。

今後本部理事会で更に詳細な検討を行ない、平成十六年以降の当会の具体的活動に反映させていくことになった。



「日本の治安の再生問題」をテーマに、各々感想、提案を述べた。

〈全国支部長会議出席者〉

■各支部代表■

北海道・坂本支部長／東北・柴田支部長／北陸・今井支部長
千葉・菅支部長／中部・向井支部長代理／大阪・木村支部長
中国・堀口支部長／九州・大野支部長代理

■本部関係者■

佐々木理事長／小山副理事長／伊達顧問／鈴木(貴)理事
橋山理事／中田理事／今野千葉支部世話人／早速常任理事

全国各支部長への手紙

少年犯罪防止の協力を！

全国支部長会議での話し合いを受け、一月上旬に佐々木理事長より各支部長に対し別掲文を送付した。世の中の秩序と連帯感を失わずとも回復させる為、大きく構えることなく気負うことなく、ささやかなことでも協力して行きたいというのが当会の姿勢である。

今後の当会活動方向についてのお願ひ

平成十六年一月七日
社団法人「機動隊員等を励ます会」
理事長 佐々木 喜朗

前略、昨年十一月には、お忙しい中、全国支部長会議に御出席頂き、貴重な御意見を賜わり有り難う御座いました。厚く御礼申し上げます。御議論の中で明確になりましたように近年の少年犯罪の激増は、日本の将来にとって由々しい問題であり、手遅れにならない内に対処しなければならぬ問題であることに意見の一致を見ました。

「励ます会」といたしまして、従来からの機動隊への支援活動の一環として、少年犯罪の防止に向けて何らかの協力が出来ないか検討したいと思っております。要は、少年犯罪の大きな原因の一つは、彼等が社会からの疎外感におそわられていることにあります。少年少女の皆さんに何らかの形で社会の活動に参画してもらい、「自分達も社会の一員である」

いづれ本部としての考え方が纏まった段階で再度「全国支部長会議」を開催し、結論を出したいと思っております。各支部におかれましては、各々の警察の方々智慧を借りながら、どういことが可能かを検討して頂ければ幸いです。以上取り敢えず御報告かたがた御連絡まで申し述べさせていただきます。

Member's Lounge 講演会録

世界の食文化

銀座・三原橋交差点際のインドライド料理専門店「ナイルレストラン」社長、G. M. ナイル氏は、日本生まれであり、御尊父がインド独立運動の志士でかつ親日家ということから、日本人以上に日本人の心と魂を育まれた人物である。ご本業以外にも警察ファン、あるいはテレビ・ラジオのタレントとしても活躍中という多彩な顔面を持っていて、今月は「世界を忘れたら自由、奔放なナイール節を伺った。」



12月のゲスト
G. M. ナイル氏
ナイルレストラン社長

プロフィール
1944年日本生まれ
日印友好の架け橋となった功績で戦後勲二等瑞宝章を授与された御尊父が始めた「ナイルレストラン」の経営者。テレビ、雑誌等でも活躍中だが、警察評論家としても名高く警察関係者からの信頼も厚い。授与された感謝状は数多く、無類の警察好きが高じて都内に個人の「警察資料館」を所有している程である。趣味は清元で10月には「新橋演舞場」に出演した多芸の人でもある。

1. はじめに

ご紹介頂いたとおり、私は銀座「ナイルレストラン」の2代目経営者であり、現在は日常的な経営は息子に任せているが、男子直系で3代60年近く続いている店は銀座でもその多くはない筈と思う。一方警察学校の特別講師を務め多くの関東警視庁で授業を行っているが、授業で先ず最初に強調するのは警察法第2条の警察官の責務と職務、国家安寧を期して国民の生命、財産を守るが警察の責務と、心構えである。ところが残念なことに、マスコミでは「警察バッシング」が盛んであり、一般人は大した話題にならないのに、お巡りさんが痴漢をしたと鬼の首を獲った様に騒ぎ立てることが実に腹立たしい。

2. 私の生い立ち

私の父は満洲の新京、今の長春で満洲国大学の教授を務めており、私の兄は満洲生まれであるが、偶々昭和18年に内地に一家で滞在していた時期に戦況の激化で満洲に居られないことになり、磯村大將（NHK農村さんの父上）に突撃的に茨城に疎開地を求めて、私は茨城県「とりで」村で生まれた。とりで」と言わず「あ、取手か」と思われるだろうがさながら。私の生地は筑波山の麓「斗利出」村である。先

3. 私の住まいは南房総

ところで1年ほど前、私は「ユニクロ」のモデルになり、全国の「ユニクロ」の店に私の全身像の大パネルが掲げられることになった。そこで身長5尺5寸5分(約168㎝)しかなく相当の肥満体であったため、余りみっともない姿は曝せないと徹底的なダイエットを行なった。方法は「こんにゃくそば」とそれ以外の食べ物は一切摂取せず、運動としては毎日ぶらぶら歩きを続けている内に、人が「猫か?」と懸念するほど急激に痩せたのである。今はダイエット後のスマートな姿で皆さんにお目にかかるのは毎日のことである。さて警察関係者にはご存知の方も多いが、現在の私の自宅は千葉県安房郡鋸南町にあり当初800坪の敷地であったが、その後買い増して3000坪となり庭にはパトカーや交番が点在している。また私が調理

4. 世の中にならずい食べ物はない

そろそろ本日の主題である「世界の食文化」に触れなければならぬ。私は世界中の殆どの国に旅行しその国の食文化を体験して、先ずオランダのハーグの近郊の小さな田舎町での体験をお話したい。実は私は長年若く警察官酒を飲み交わしてきたが、酒は滅法強い。そこである街角の酒場のドアを開けたところ、ぎょっとしてしまった。もうもうたる紫煙の中で7尺、約210㎝にはあろうかという髭面の大男達が、大勢カウチに片足を乗せて生ビールをガブ飲みしているのである。気を取り直して私も負けるものかと飲み出したところ、連中が時々カウチの角の樽から丸ごと魚を取り出してきて、尻尾掴んでお下り丸呑みするのを見て背が残り寒にうまうまである。これは所謂「まみ」で食べ放題と氣付いた私は早速真似をしてみようと思った。魚の身はうまく具合お尻から抜くすりばり口に入ったのだが、その食感やこの世のものとは思えなかった。

5. 生涯最高の御馳走

次に私が生涯で味わった中で最も感動を受けた料理についてお話したい。それはギリシャのことである。アテネに滞在した私は偶々2日ほど予定が空白になり極めてのんびりとした気持ちで、ある朝ホテルからコビーでも飲み出し映画「日曜は駄目だ」で有名なメウイスの港へ繰り出された。港には豪華なヨットが沢山係留されており、ひっきりなしに水上バスが行き来して、船がボンボンと一隻何気なく乗り込んで行く。ところが1時間経つても全く港に入る気配はなく、周囲には鳥影ひとつ見えなくなった。すっかり焦りまくったが結局3時間経つてやっと港に入った。やれやれと思い、桟橋へ降りると船はずっと遠ざかっていた。

6. こだわりの食堂車と将軍の様なボーイ

スイスのジュネーブから乗った国際列車でもびっくりする経験をした。食堂車に入ってワインを所望したところ、ウェイターが「どちらのものをお望みか」と聞く。当たり障りのないところで「ポルドー」と答えると「甘口か辛口か」と来る。更に「どんな種類かと」「銘柄は」と畳み掛けられ最後に驚いたことに「何年ものか」と尋ねてきたのである。私はワインの当りたこと指定した銘柄の1963年のもので出てきたのである。列車の食堂である。例えれば、今は無くなってしまったが、新幹線の食堂車で日本酒を注文したところ、ウェイターが「難か越後か」「越後は何地方か」「越後は」と聞いてくるようなものである。ウェイターに「どうして注文に添えられるのだ」と尋ねたところ、何と食堂車の隣にワイン車を一両連結したそうであった。

7. スコッチウィスキーの思春期

食文化不毛の地と言えはイギリスである。ロンドンで一番多いレストランはインド料理店6000軒である。以下中華料理、中東料理、フランス料理と続き、イギリス料理は5位にも入っていない。イギリスに端を発するアメリカも食文化ははばこくないが、それでは料理よりもスコットランドヤード(ロンドン警察庁)である。玄関前内部見学を依頼したとき、金取り合せて来ない。「中へ入りたければなにか、悪いことをして来い。」とからかわられた始末である。業を煮やして「もっと偉いやつを連れて来い」といったところ、それらしい人物が出て来た。私の警察ファン振りを理解してくれ、「個所だけなら希望を叶えよう」という。すかさずIRA等過激派対策で有名な「公安」を望んだところ、早速公安の部屋に入れて貰った。ただし馬鹿でかい部屋で大勢がパソコンにかぶりついていたのを見ただけですぐに出されてしまったが、いい思い出である。

8. カレーは最高の健康食品

さて話は変わるが、旧帝國海軍艦隊から現在の海上自衛隊隊に引き継がれている伝統として、毎週金曜日の昼食に全員でカレーを一緒に食することを存知だろうか。これは洋上生活の中で麻痺してしまっている陣日の感覚を取り戻す為に行っているのである。戦時中、海軍ではカレーを何と呼んでいたか調べたところ、「辛味入り汁かけ飯」が正解だった。カレーの元祖は勿論インドであるが、旧宗主国であったイギリスは、香料を求めて1602年に「東インド会社」を設立した。香料の産地の仕方と他の成分の割合で食品、薬品、化粧品が製造された。従ってカレー粉は薬と化粧品に刺激性があるため、毛細血管に作用し脳梗塞や動脈硬化を予防する。数年前の夏、朝刊を開くと「和歌山でカレーで食中毒死6人」と大々的に出ている。そんな馬鹿な、カレーで中毒なんて絶対ないと思っていたところ、案の定「砒素入りカレー事件」と判明。「カレー屋」である私の立場としては、はっとした。1月15日か2月2日、2年に一度の恒例の長期休暇に入るが、3月1日からは再開致すので是非皆さん一度お立ち寄りのほどを。

9. 私の最も大切なお客様

最後に私にとって最高のお客様を御紹介させて頂く。それは「天皇陛下」である。御即位時の記者会見で「好物はカレーライスです」と陛下はおっしゃった。年に3回、皇居に私が心を込めて調理した「カレーライス」をお届けしている。ある時、陛下を始め皇室の皆様は御目にかかる機会を与えて頂き、陛下から気軽に話しかけられる言葉を頂いた私は感激のあまり、「天皇陛下、毎度有り難う御座います。」と申し上げてしまった。陛下に「毎度有り難う。」はおそらく前代未聞であろう。

10. 私の今後の展望

さて私の今後の展望である。先ずは「ナイルレストラン」の2代目経営者として、息子に任せているが、男子直系で3代60年近く続いている店は銀座でもその多くはない筈と思う。一方警察学校の特別講師を務め多くの関東警視庁で授業を行っているが、授業で先ず最初に強調するのは警察法第2条の警察官の責務と職務、国家安寧を期して国民の生命、財産を守るが警察の責務と、心構えである。ところが残念なことに、マスコミでは「警察バッシング」が盛んであり、一般人は大した話題にならないのに、お巡りさんが痴漢をしたと鬼の首を獲った様に騒ぎ立てることが実に腹立たしい。

11. 私の今後の展望

さて私の今後の展望である。先ずは「ナイルレストラン」の2代目経営者として、息子に任せているが、男子直系で3代60年近く続いている店は銀座でもその多くはない筈と思う。一方警察学校の特別講師を務め多くの関東警視庁で授業を行っているが、授業で先ず最初に強調するのは警察法第2条の警察官の責務と職務、国家安寧を期して国民の生命、財産を守るが警察の責務と、心構えである。ところが残念なことに、マスコミでは「警察バッシング」が盛んであり、一般人は大した話題にならないのに、お巡りさんが痴漢をしたと鬼の首を獲った様に騒ぎ立てることが実に腹立たしい。

警視庁第五機動隊 第22回全日本実業団 空手道選手権大会優勝



見事！2度目の全国制覇を果たした
警視庁空手道部。

出場選手

- 菱谷孝仁 (五機) 大谷真治 (五機)
- 佐藤省吾 (五機) 前岡和磨 (五機)
- 岩田英隆 (府中署) 菱谷明正 (七機)
- 斎藤潤也 (西新井署)



激しい攻防を繰り広げ、
優勝を勝ち取りました！

平成十五年十一月二十四日に日本武道館で行なわれた第22回全日本実業団空手道選手権大会において、警視庁第五機動隊の警視庁空手道部が優勝しました。試合の様子や優勝までの軌跡について警視庁空手道部・箭竹一敏監督にお話を伺いました。

平成四年に警視庁第五機動隊に発足した「警視庁空手道部」は、各種大会での優勝等を目指し、日夜厳しい訓練に励んでいます。

この度、全日本実業団空手道選手権大会に優勝することができたのも、選手の活躍はもとより、先輩諸氏からのご指導と激励によるものと、この場をお借りし心から御礼を申し上げます。

さて、今大会は十一月二十四日に、九段の日本武道館において開催されました。

参加チームは東日本実業団一四一、西日本実業団一一四、全自衛隊一四八の登録チームから予選を勝ち抜いた上位四十八チームで行なわれ、文字通り社会人日本一を決する大会でした。

会場には、沢山の応援がかけつけ、熱気と興奮の中で試合となりました。

第一回戦シード、第二回戦も順調に勝ち、準々決勝では大将戦まで纏れ込むという大接戦になりましたが、これも征し決勝戦へと駒を進めました。

決勝戦は、昨年の覇者であり過去三度の優勝経験を持つ、自衛隊「健軍」との対戦となり、予想通り先鋒、次鋒、中堅と一進一退の激しい攻防を繰り広げましたが、副将戦で三勝目をあげ優勝を決定づけ、平成十一年以来四年振り二度目の優勝を勝ち取りました。

警備情勢の厳しいなか、非番、週休を返上して練習時間を確保するなど、



隊舎訪問 その後

昨年七月、はげまし第三四八号で訪問させて頂いた警視庁第五機動隊。二度目の全国制覇に向けて練習に励んでいた空手道部から、嬉しい報告が届きました！

普段の練習では、部員が道場において真摯な姿で訓練に取り組んでいる姿は、他の隊員の模範となっており、勤務においても常に前向きな姿勢で中隊の中心となっていることにより、同僚からの厚い信頼のもと、協力を得ながら訓練を行なっているのです。この練習の成果が、警備活動にも表れているのでしょうか。

非番、週休を返上しての厳しい練習。その成果が警備活動にも表れていることでしょう。



努力と実績 信頼の機動隊

- | | |
|--------------------|------------------|
| ナイルレストラン | 光洋商事(株) |
| G・M・ナイル | 新日本製鐵(株)名古屋支店 |
| TEL 03-35541182 46 | |
| 東鋼業(株) | 東海鋼材工業(株) |
| (株)エース電研 | 日鉄物流(株) |
| (株)三榮商會 | 宮崎精鋼(株) |
| 芝本産業(株) | (株)シーゲートコーポレーション |
| (株)広沢製作所 | 藤田金屬(株) |
| 平和農産工業(株) | 新潟鋼機(株) |
| 橋山和生 | 自見産業(株) |
| 国見山(株) | (社)機動隊員等を励ます会 |
| | 東北支部 |

編集後記

新しい年も、あっという間に一月も半ば。時は休むことなく慌ただしく経過していきませんが、昨年末のイラン地震の犠牲者の余りの多さには胸が痛みます。テロの脅威、犯罪の多発等人間同士の争

いごとに目をうばわれ勝ちな日常ですが、人の営みに対する自然の挑戦の恐ろしさを再認識せざるを得ません。二〇〇四年が日本、そして世界中の人々にとって幸せな年となるよう祈念いたします。

「励ます会」事務局

CONTENTS

- P1 天皇皇后両陛下 宮古島・石垣島 初の行幸啓 警衛警備無事完遂！
警視庁トップ異動 奥村警視総監就任
警備部武道始式開催！
- P2 特集 機動隊員の素顔「警視庁特科車両隊」
- P4 はげましの輪 第30回大阪支部総会開催！
第24回九州支部総会開催！

発行所 警備部員増強研究会
〒114-0056 東京都大田区中野4-62-5
発行人 佐々木 昌明
TEL 03(3739)0590
購読料 年間1,200円
(但し会費の中には購読料も含む)

はげまし

Feb.2004 No.354

For the Riot Policemen & Members

天皇皇后両陛下 宮古島・石垣島 初の行幸啓



浦添市役所の御発状況



持検隊による沿道の検察

国立劇場おきなわ開場記念公演御臨席及び
地方事情御視察に伴う行幸啓警備警備を終えて

沖縄県警

国立劇場おきなわ開場記念公演御臨席及び地方事情御視察のため、天皇皇后両陛下には、一月二十三日から二十六日まで四日間の御日程で沖縄県に行幸啓になられた。

今次行幸啓は、平成七年の「戦後五〇年慰霊の旅」以来九年振りのうえ、全国的に類例を見ない沖縄本島、宮古島、石垣島の三島に及ぶ行幸啓であった。

今回の行幸啓警備警備は、

- 御身辺の絶対安全の確保
- 御送迎者の雑踏等による事故防止
- 適切な交通対策

を基本方針とし、その実践にあたっては、状況と情勢に応じた弾力的な警備警備を実施するため

- 両陛下の沖縄に対する思いを大切に
- それぞれの立場に配慮した合理的な対策
- 現場実査の徹底(創造)力の発揮
- 準備業務の指針として、県警察の総力を挙げて諸対策に取り組んできた。

天皇皇后両陛下には、初めに宮古島、石垣島へ行幸啓されることから、多数の歓迎者による混雑が予想されたため、円滑な交通対策と雑踏事故防止の徹底を図った。

また、三島に及ぶ警備警備であったため、部隊の編成・輸送、交通対策等々、課題の多い警備であった。特別派遣された警視庁、中部・近畿・中国・四国・九州管区機動隊等をはじめ、最大約四五〇〇人の警備陣は、南国らしからぬ寒風吹きさらさぶ厳しい環境の中、旺盛な士気と使命感に燃え、それぞれの任務を完遂し、初回の目的を達成することができた。

沖縄県警察では、平成十二年の「沖縄サミット」、平成十三年の「みどりの愛護のつどい」に続いての大規模警備となったが、県民の期待と信頼に応え、無事に完遂し、今後の業務推進に大きな自信を得ることとなった。

警視庁トップ異動 奥村警視総監就任



第84代警視総監 奥村 萬壽雄

- 昭和46年 警察庁入庁
愛媛県警察本部捜査第二課長
神奈川県警察本部警備部長
警視庁第一方面本部長
徳島県警察本部長
警察庁警備局外事第一課長
警察庁長官官房総務課長
警察庁長官官房審議官(警備局担当)
警視庁公安部長
警視庁警務部長
警視庁副総監
大阪府警察本部長
警察庁警備局長
第84代警視総監

一月十九日付けで警視総監の異動がありました。石川重明前警視総監は「事件に強い警察の確立」を旨とし、国際犯罪組織の取り締まりや街頭犯罪の抑止対策に力を入れ、警視庁内に組織犯罪対策部や

非行集団特別捜査隊を新設し、治安回復へ向けた環境を整ったことなどから勇退され、新警視総監に奥村萬壽雄氏が就任されました。奥村総監の主な経歴を紹介いたします。

警備部 武道始式開催！ 二年連続の快拳！柔・剣道とも一機が制覇！

新春恒例の警視庁警備部の武道始式が二月三日、都内・新木場にある警視庁武道館で開催された。柔道・剣道両種目とも機動隊一〇個隊が参加して、早朝八時三〇分から始まり、予選リーグ。決勝戦の順に繰り広げられた。各選手は日頃の激しい鍛錬の成果を発揮し、熱気と歓声の中、レベルの高い試合が展開された。決勝戦では、剣道は一機対三機、柔道では一機対九機が対決し、その結果、昨年に引き続き、柔道・剣道両種目とも第一機動隊が優勝した。両種目二年連続の制覇は過去に例がないこととなる。

表彰式では、優勝した一機に優勝旗、警視総監杯が池田警備部長から授与され、準優勝チームもそれぞれ表彰された。その他、全勝者個人賞、精励賞などの授与も行われ、当会鈴木相談

役からの祝辞、次いで池田警備部長の「今年も厳しい警備情勢の中で、旺盛な気力、体力を武道によって養ってほしい」という訓示が述べられた。

最後に参加者全員で「出動の歌」を力強く斉唱し、厳しい情勢の下で警備に万全を期することを心に固く誓いつつ閉会した。



二年連続で両種目を制覇した一機

特集 機動隊の素顔

第6回

警視庁特科車両隊

特殊技能を持つ隊員多い「技術の特車」。謎の多い特車隊舎にいざ突入！



特車シンボルマーク

特車概要

- 沿革
昭和44年7月1日 初代中村隊長以下188名で発足（仮庁舎）
昭和44年7月15日 新庁舎完成
- 場所
東京都新宿区市谷本村町
- 主な警備体制
隊長以下315名が勤務
治安警備、災害警備、重要施設の警戒等に従事
皇族方や国内外の要人の安全を確保する警衛・警護警備、集団パトロール、交通指導取締り等
- 特科車両隊特殊技能部隊
災害車機対策部隊、遊撃捜査二輪部隊、遊撃警ら部隊、爆発物処理・化学防護部隊、機動救助隊、銃器対策部隊、騒音取締部隊
- 隊訓
「融和団結」「創意錬成」「自主積極」
- ニックネーム
「技術の特車」「支援の特車」「虹の特車」
- シンボルマーク

特科車両隊の主力車両である放水警備車を象徴的に、虹は放水の威力をシンボリックに表現したもので、明るく未来に向かって雄飛する勇姿を表している。また、機動隊治安の闘志を象徴している。これらを囲む輪は、車両のホイールを表している。

1

「技術の特車」といわれる所以はこの隠れ家 次々生み出す「技術開発センター」

何やら少数で開発を進めている隠れ家のような部屋。隊舎の片隅にあるこの部屋は、機動隊10個隊の「ここしかない」「技術開発センター」と呼ばれているのです。
中に入ると今まで開発した資器材とその賞がズラリと並んでいます。「技術の特車」といわれているもの、「技術開発センター」が元だと言われています。ここでは、ただ単に開発しているだけでなく、資器材は庁内各隊内にもとより、全国警察で使われている資器材もあります。
元々この開発センターは警備装備資器材開発改善専門の特殊技術小隊として24名で発足しました。現在は、3名で旋盤、フライス盤、溶接機などを駆使して活躍中です。今もこのとおり、何やら開発中です。これから、その資器材はどんな場面で活用され、活躍していくのでしょうか。



部屋の中に入ると壁一面に開発品が！
いったい何に使うものなのだろう。

4

多くのファンに親しまれ 警視庁バレーボール部 強さも人気も最上昇！

特車のバレーボール部はとにかく強く、その人気もトップチームなみ。昭和47年「隊員の士気高揚」「チームワークの確立」「都民に親しまれる警察官」を目指す趣旨のもと発足されました。
日本バレーボール界は最高峰であるVリーグ（8チーム）、次にV1リーグ（7チーム）という組織で構成され、特車は日本トップチームから数える13番目のチームです。現在は「第1回Vリーグ」の真つ最中であり、昨年よりも上位に食い込めるようにチーム一丸となって頑張っています。
練習は非番、週休を利用し、「Vリーグ昇格」を最終目標に掲げ、週末まで練習することしばしば。今では一般の多くのファンが練習を見学に来たり、なんとそのファンの皆で「警視庁バレーボール部応援サイト」まで開設したそうです。

警備活動とは違った面でも、このように都民の方々が応援してくれるのも、「都民に親しまれる警察官」であるからこそなのではないでしょうか。
ちなみに現在、試合も佳境に入っている「第6回Vリーグ」最終戦が2月28日、29日に稲城市総合体育館にて開催されるそうです。どんな活躍を見せてくれるか今後とも目が離せません。



多くのファンの声援に応え、ご賞のとおり、このすごい迫力！

5

隊員の強靱な精神力はこの事件が物語る 今も隊員に語り継ぐ 不撓不屈の姿 治安の礎

■警視庁バレーボール部
昭和47年3月、当時の4中隊長であった藤原潤一警部の呼び掛けで経験者と愛好者で練習を開始。同年4月「警視庁バレーボール部」として正式に発足した。
その後数多くの公式試合に出場、輝かしい成績を残し、平成11年には念願だった「Vリーグ」に昇格。平成14年には東京都代表として団体に初出場し、第3位という快挙を成し遂げた。

隊長へのクエスチョン



警視庁特科車両隊長 浦 忠雄

北海道出身
警察官として36年
■所属長経歴■
平成14年2月～富坂署長
平成15年2月～特科車両隊長として今日に至る
様々な隊での経験を活かした、まさに警備のプロ中のプロ！

六回目を迎えた機動隊の素顔。今回の訪問先は多数の車両を保有し、特殊技能を持った隊員も多岐にわたる「警視庁特科車両隊」。様々な技術が隠されているこの謎を解きに隊舎の中を探ってみましょう。

Q1 これまでの警備で一番嬉しかったことは何ですか？

厳しい、困難な警備を成し遂げた時ですね。これは隊長だろうが隊員だろうが皆きつと同じ思いだと思います。苦しい困難な警備を振り返ってみれば、昭和から平成の時代を培った「大妻の礼、それに引き続く一即位の礼」とまさに世紀の大警備でした。それだけ苦しくて困難だっただけに、成し遂げた時の喜びは相当なもので、非常に思い出深い警備ですね。

Q2 隊を運営する上で、大事にしていることは？

ひとつは「基本をしっかりやること」、もうひとつは「日々新たな姿勢で仕事をしよう」と、そして最後に「忍耐力と気迫をもつこと」の三つにつき力を合わせてやっています。この三つを言っています。そのうえで「仕事は明るく楽しく元氣よく」です。これは実際口癖で言っているし、私はそのとおり行動していますよ（笑）。

Q3 特車のセルスポイントを一つ挙げるとすれば？

この隊のセルスポイントは「技術の特車」と言われるように、各種資格や技術を持った隊員が非常に多い。また、そのように挑戦する隊員が多く非常にみんな前向きなことです。実際若い隊員は特車に行くと沢山の資格をとりたいたいという者が多いです。

Q4 隊員からはどんな隊長だと思われるか？

自分自身、喜怒哀楽が激しく、物事をさやむやみにするのが嫌いだと思っています。そういう意味で隊員は「厳し」と感じているのではないのでしょうか。厳しく言うかもしれないが、本人のためにはハッキリものを言わないといけないと思う。それがこれからの警視庁を背負って立つ隊員を育てることになるのだと思う。でもそれはパランスを考えながら（笑）、怒るだけではなく、時には驚める、優しくすることも必要じゃないかと思えます。

Q5 隊長だけれど、これだけは昔手・怖いものは？

隊員・家族の涙です。ご存知のように当隊は昭和47年2月「あさま山荘入植立てこもり事件」で単に犠牲を出したという大変な歴史があります。そうした貴重な経験から二度と隊員、家族に辛い涙を流させてはいけない」と思っています。

Q6 会員・市民からのどんな「はげまし」が一番嬉しいですか？



隊員の食べる量も半端じゃありません。

これを、隊員の元気の源「特車ラーメン」

このラーメンが隊員たちのあの強靱な体力の源となっているのでしょうか？



今日のメニューはこちら



特車に1台しかない貴重な車両「高所高圧放水車」。いわゆるハシゴ車です。

そのほか、パトカーによる繁華街地区の各種犯罪の予防検挙にあたる「遊撃警ら部隊」や私服ハイテクの防犯検挙、ヒッキング用具使用侵入盗犯の検挙、外国人犯罪の防犯検挙にあたる「遊撃捜査」輸送部隊も活躍しています。

3

一度食べた忘れられない！ 隊員たちの「特車ラーメン」

特車の食堂のラーメンは、機動隊10個隊の中で一番おいしいと有名で、噂を聞きつけた他の所属員も食べに来るほど。毎週木曜日の昼食がラーメンの日で、週替わりで味噌、醤油、塩、九州、広島などそのメニューも豊富。食堂を担当する会計厚生係員が、スープに趣向を凝らし「生懸命」のラーメンを楽しみに、隊員たちは日々頑張っています。

6

車両を自由に操る隊員 その名の通り「専門技能に強い特車」

現在機動隊は、従来の災害警備や治安警備だけでなく、専門的知識・技能を活かし多方面分野に対応できる実力部隊を設置しています。中でも特車部隊はその名の通り、資格取得した専門技術や保有している車両の数がとにかく多い。なんと車両の台数は約120台。見たことのない珍しい車両がいっぱいあり、この隊にしかない車両技能が存在します。特車ならではの部隊といえば、災害事故が発生した場合で重機を必要とした捜索等に出勤する「災害重機対策部隊」が活躍しています。車両も全隊を見ても特車に1台しかない「高所高圧放水車」や「パワーショベル搬送車」があります。これらは運転にも相当な技術が必要になるようです。

こちらは災害重機対策部隊。特車にしかない部隊です。

2

「新築立ちの館」

隊員の憩いの場、通称「レインボー広場」の一角に「新築立ちの館」といわれるものがあります。これは一体何なのでしょう？ この館の秘密は特車車両隊発足後、いつの頃から定かではないが、チャボやアヒルが隊内に住みつくようになり、当時の厳しい警備情勢の中で、警備車の間をぬって隊庭を散歩している様子、まさに長閑で騒然たる世相を忘れさせるものがあつたそうです。その後、このチャボやアヒルを収容する鳥小屋が完成し、隊員が警察官として飛躍することになった「築立ちの館」と名付けられました。



強く逞しい隊員の気持ちまで変えてしまうアヒルの「ガ一子」



毎年多くの隊員がお墓参りに訪れます。高見警視正の精神は確実に受け継がれているのでしょうか。



隊舎内には「警備出動記念碑」を建立。両脇にはシーサー（沖縄の魔除けの唐獅子像）が奉られています。



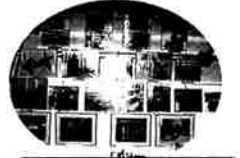
現在もこの機械で開発中。さて、何ができるのでしょうか？

賞 活動実績

現在まで、349件の開発改善の実績を持ち、

- ◆ 科学技術庁長賞 7件
- ◆ 警視総監賞 16件
- ◆ 警備部長賞 68件
- ◆ その他の賞 45件

合計136件の発案に輝いている。



お見事！開発品と賞の数々...

昭和47年2月28日、日本中の人々が注目した事件である連合赤軍「あさま山荘入館ろ城事件」。皆さんもご存知でしょうね、特車では隊長以下59名が出勤、厳寒と銃弾の中に身を挺し、放水制止、突破口の構築、山荘突入等決死の活動を展開。同日、遂に犯人全員を逮捕し人質を無事救助しました。しかしながら、この警備において敢然と陣頭に立つて部隊指揮に当たっていた高見警備部長は、凶徒の銃弾に倒れ、壮烈な殉職を遂げられました。その功績を永く隊員に知らしめ隊の礎とするため、隊舎内には「警備出動記念碑」を建立。また、高見警備部長の装備品や当時の警備記録等展示し、不撓不屈の姿を後世に伝え、毎年墓参りや慰霊祭を行なっています。今もなお、どんなに厳しい訓練や警備活動にも耐えられるのは、この事件が隊員たちにとって非常に大きな出来事であり、決して忘れてはならない大切な何かを物語っているからではないでしょうか。

機動隊へのごもん

～FROM会員～

第6回目の素朴なごもんは「隊同士の交流はあるのか？」についてです。警備の現場以外で、他隊の隊員と顔を合わせる交流の場はあるのでしょうか？

お答えします。

隊同士、隊員同士の交流は様々な場で行なわれています。主だった交流の場としては…
1. 各柔剣道大会や速捕術大会で、他隊への出稽古を行ない、合同稽古、練習試合で切磋琢磨、お互いの実力を向上させるとともに交流を深めています。
2. 警備二課主導のもと、毎月各隊の技術係が集合、「警備技術研究会」を開催しています。これは各機動隊の警備技術の向上を図るとともに交流を深めています。
3. 牛込地区3個隊（特車・五機・八機）は、新入隊員訓練でデモ行進規制訓練、夜間訓練を特車隊庭で実施。合同訓練を通じて互いの技能向上を図り、交流を深めています。

お互い競いながらも、同じ闘う仲間であり良きライバルとして交流を深めているのですね。



こちらは、舟艇競技大会。お互いの技術を競いながらも交流を図ります。



日頃の訓練で鍛えている隊員たち。駅伝で走るのもなんのその。



毎年行なわれるレスキュー競技大会では、日頃の訓練の力の見せどころ。



けん銃大会（左）、速捕術大会（右）。みなさんこのような大会があることをご存知でしょうか？

現場の隊員にとつては、激励や労いの言葉が一番です。ただでさえ規制したり迷惑をかける仕事が多いけれども、その中で我々の仕事を見ていて声をかけていただけるのが嬉しい。より多くの国民に我々の仕事や苦勞を理解してもらうために、例えば「励ます会」のような支援の輪がさらに広がるとうことを隊長の立場から言えば、是非期待しています。

第30回 大阪支部総会開催!



佐々木理事長による乾杯の発声

二月三日の「節分の夜」、第三十回大阪支部総会が、兼原大阪府警本部長以下、府警幹部、府警及び管区機動隊員等約一六〇名、「励ます会」会員約一八〇名、総勢三四〇名余が参集し、大阪商工会議所ビル「ニューコクサイ」で盛大に開催された。

出席者全員による「君が代」斉唱の後、木村支部長が立ち、「一段と治安情勢は厳しく我が国内におけるテロ発生の危険も考えられる状況である。備えあれば憂いなしで、多角的運用で活動される機動隊員の皆様への府民の期待は大きい。又当会佐々木理事長が提唱される少年犯罪の防止のための活動を推進して行くパートナーとして青年会議所の皆様と連携をとるべく、本日は青年会議所幹部の方々にも御出席頂いた」と挨拶。来賓の鎌



全国各地で支部総会開催!

平成十六年になり、初めての支部総会が大阪、九州で開催されました。総会には警察幹部の方々、多くの隊員の皆さん、「励ます会」の会員が参加し、会場は大いに盛り上がりました。本年も、全国各地ではげましの輪が広がりますよう、願っております!



▲大阪府警察本部長 鎌原本部長

原大阪府警本部長は「大阪府警二万名と府民の協力が相俟って大阪の治安は改善されつつある。街頭犯罪は減少し体感治安は確実に向上、交通事故も減少傾向にある。府警機動隊は他府県の応援にも出動し日本全体の治安回復に貢献して行きたい。「励ます会」の長年の御支援に心から感謝する」と答礼。次いで乾杯の発声に立った佐々木理事長から「治安の崩壊の一因である少年犯罪の激増、社会からの疎外感にとらわれている少年が多い現状を憂いてゐる。私は国家の為個人を犠牲にすることを教育されて来た世代だが、戦後は個人の自由が尊重されるあまり、何をやるにしてもいいのだという履き違えた方向に進んでしまっている。個人の自由は大切なのだが、個人と全体とのバランスのため、自由を享受するために自由は制限されるものだと若い世代に定着させたものとして」と日頃の持論を披露。

この後懇親会に入り、ビンゴゲームなどを楽しみ、全員で「この世を花にする為に」の大合唱、エールの交換と続き、小山副理事長の力強い発声による「万歳三唱」で大盛況の内に散会した。

全国的な寒波襲来の中、雪混じりの寒風吹きすさぶ博多の地で第二十九回九州支部総会が開催された。会場の博多サンヒルズホテルには広幡福岡県警本部長以下警察幹部と管区機動隊員、福岡県警機動隊員約一五〇名、当会会員約一〇〇名が集まり活気に溢れた。

機動隊旗を先頭に若き機動隊員の堂々たる行進を拍手で迎え、全員で「君が代」を斉唱の後、先ず挨拶に立った自見支部長は「当会は昭和四十九年設立以来、三〇年にわたり機動隊員と市民との心の交流の場としての場を設けてきた。設立当初は大規模警備活動の慰問物資提供が中心活動であったが、時代の変化に合わせて活動の幅も広げ、例えば例年実施している優秀機動隊員の海外研修旅行御招待の行き先を本年はニューヨークとして、ニューヨーク市警との交流、ゼロ・グラウンドの見学等で緊迫した現場を肌で感じて頂く様な企画も実施している。昨今世間の関心は自衛隊に向かっているが、我が国治安の要は機動隊であり今後機動隊員と市民の交流の架け橋になって行きたい。」と力強く語った。

次いで佐々木理事長が「世界一安全な治安大国日本の神話は崩壊した。多くの問題があるが、私は国の将来との兼ね合いで少年犯罪の激増をとりわけ憂慮する。青少年の社会秩序を無視した行動を報道で知るたびに

第24回 九州支部総会開催!



機動隊旗を先頭に入場行進

▲「この世を花にする為に」の大合唱

寒心に耐えない。戦後の個人主義の風潮、個人の自由尊重が行き過ぎ間違った方向に進んだものと思うが、今こそ「自由を尊重するためには自由は制限されるべきである。」という「自由のパラドックス」を噛み締めるべき時である。そういう役割を機動隊員には期待しており、誇りをもって職務に励んで頂きたい。」と諄々とした口調で挨拶。来賓の広幡本部長は「近年の警察は時代の変化に対応せず、身内の論理に閉じこもった行動でマスコミの批判に曝されてきた。確かに保身に走り守りの姿勢、受け身の姿勢が目立ったことは謙虚に反省、自戒すべきである。警察全体が市民の安全を守る為、積極果敢に行動することを心掛けて行きたい。若し機動隊員は誇りをもって職務に精励して欲しい。」と語られた。九州管区機動隊加藤連隊長が力強く答礼。当会大野理事の乾杯発声と続き、懇親会に入った。機動隊員各位の隠し芸を楽しんだ後、全員で「この世を花にする為に」を大合唱、当会九州支部森世話人の音頭で「万歳三唱」して閉会した。



▲福岡県警察本部長 広幡本部長

誇りと伝統 栄光の機動隊

- (株) エース電研 岡谷鋼機 (株)
- 岡 部 (株) 東海レベラー鋼業 (株)
- 草野産業 (株) 松田鉄鋼 (株)
- 栗田工業 (株) 山陽鋼業 (株)
- (株) スチールセンター 堀口海運 (株)
- 大東港運 (株) 北越メタル (株)
- 浅田隆 司 豊鋼材工業 (株)
- 谷本鉄鋼 (株) (社) 機動隊員等を励ます会 北海道支部
- 新関西製鉄 (株)

編集後記

一月の講演会は講師に佐々木淳行先生を御招きしました。迫力ある示唆に富んだお話を伺ったが、諸般の事情から講演会録は本紙に掲載出来なかつたことをお詫びしたい。お話の中で、戦後の我が国固有の国情の中で「軍隊」ではないが、一般の警察力では実現し

得ない集団警備力、制圧力を保持した存在として治安維持に絶大な機能を果たしてきたのが「機動隊」であるという先生のご主張に心から首肯せられた。機動隊員の皆様、自らの存在意義を自覚した益々誇りに満ちた活躍を心から期待したい。

「励ます会」事務局

CONTENTS

- P1 テロ対策及び新隊員総合警備訓練実施！
第25回北海道支部総会開催！
鳥インフルエンザから府民を守る
- P2 特集 全国優秀機動隊員ニューヨーク視察旅行
- P4 Member's Lounge
「プロは勝って和し、アマは和して勝つ」豊田 泰光氏

発行所 機動隊員等労働者協会
社団法人 機動隊員等労働者協会
〒144-0066 東京都大田区中六郎4-32-5
発行人 佐々木 昌晴
TEL 03(3738)0560
創刊年 年間1,200円
（但し会費の他は別紙を参照）

はげまし

Mar.2004 No.355

For the Riot Police
& Members

国際テロ想定し本格的な訓練

テロ対策及び新隊員 総合警備訓練実施



国際テロを想定し540名が参加

大使館が襲撃されることを想定して訓練を行う隊員たち

自衛隊のイラク派遣に伴い、大使館や繁華街など国内の主要施設に対する国際テロが懸念されることから、警視庁はNBC（核、生物、化学）兵器や銃器、爆発物を使ったテロに対応するための警備訓練を二月十七日に中央区晴海で実施、二月九日に各機動隊へ配置となった新入隊員を含めた五四〇名が参加した。

○基本訓練―集団による不法事案等に対処するための基本訓練

○自動車爆弾対処訓練―警備犬

と爆発物処理班による爆発物検査訓練及び爆発物処理訓練

○催涙ガス筒発射器操作要領―催涙ガス筒発射器の基本操作訓練

○対銃器活動要領及び爆発物回避要領―銃器や爆弾等による攻撃を受けた場合を想定した防護対処訓練

この他に、NBC事案対処訓練、銃器及び爆発物事案対処訓練と様々なテロを想定した六つの訓練が行われた。

NBC事案対処訓練では、繁華街にサリンが撒かれたとの想定で、化学防護部隊等が出動し、被害者の救護、異臭物質を探知機で分析し回収した後、中和剤を撒いて除染する作業を行った。

銃器及び爆発物事案対処訓練では、三人のテロリストが大使館を襲撃、銃器対策部隊が機関拳銃で応戦、警備犬が犯人に襲いかかり制圧した。テロリストが投げ捨てたスポーツバックは爆発物である可能性が高いことから爆発物処理班が駆け付け、マジックハンドで処理筒車に収納し搬送した。

訓練終了後、池田克彦警備部長は「いかなる事案にも的確に対処できるよう、日々の訓練をさらに重ねていきたい」と訓示した。

警備情勢が一層厳しくなる中で、このような力強い訓練を目的の当たりにし、我々の安全は機動隊によって守られていると大変心強く感じた。

鳥インフルエンザから 府民を守る

今、世間を騒がせている鳥インフルエンザ。防疫措置の遅れた「浅田農産船井農場」では、府民の安全を守るために、機動隊員が出動しました。

～京都府警察～

京都府警察本部では、京都府知事からの要請により3月3日から6日までの間及び9日、機動隊員及び管区機動隊員延べ約200人を「浅田農産船井農場」に派遣し、鶏の防疫措置に従事させ、支援を行なった。

この活動は、大きな社会問題に発展した「鳥インフルエンザ事案」の遅れていた作業を迅速化するため、機動隊・管区機動隊に出動命令が出されたもので、隊員たちは、各人が作業前に医師の問診を受け、さらに予防薬を服用し、京都府が準備した防疫服に身を包み作業にあたった。

活動現場の鶏舎内は慣れない異臭と密閉のため非常に蒸し暑いという悪条件であり、手袋内には汗がたまり、防護ゴーグルはくもって視界を妨げるなど、作業は予想以上に困難を極めた。



▲防疫服で身を包み出動する隊員たち

しかし、隊員たちは厳しい状況の中、黙々と任務を遂行し、府民の安全を守るという所期の目的を達成した。

第二十五回北海道支部総会開催！

次期の中核を担うべく機動隊員たち

記録的な豪雪の後遺症がまだ残る二月二十五日、第二十五回北海道支部総会が札幌パークホテルで開催された。この数日來、全国各地で繰り返されている暴力団抗争にかかわる緊急警戒警備出動の為、機動隊員の皆様の多くが出席出来ず、僅か十四名の出席で例年よりも少なかったが、会場には若さ溢れる活気こそやがなかったが、道警幹部、道副知事、札幌市助役、一励ます会会員多数の出席を得て、充実した実りある会となった。

冒頭坂本支部長は「国内外情勢は風雲急を告げており、治安確保の為の機動隊員各位の任務の重大さは益々増している。御家族も含め健康に留意され、職務を立派に遂行して頂きたい」と挨拶。

次いで佐々木理事長から「空気と安全は只と皆が思い込んでいた我が国の国情も様変わりし、治安の悪化は深刻な国家的課題である。

外国人と少年の犯罪増加が顕著であるが、特に次代の日本を担う少年の倫理観欠如を憂慮している。戦後社会の個人の自由尊重の行き過ぎを是正し、民主主義社会で最も大切な概念である個人の自由を守る為、自由は制限されるという「自由の逆説」を噛み締めた。今、国家的に健全な青少年育成こそ肝要と考え、「励ます会」の新たな活動として、警察の少年育成部門に協力するさまざまな活動を、今後試行錯誤を繰り返しながら展開していきたい」と会の活動の新しい方向性に言及。

来賓の山口北海道副知事、福引札幌市助役のご挨拶を頂いた後、初めて北海道支部総会に出席した小山副理事長が「警察官化論の議論の中で市民の幸せと楽しみを為に奉仕して行くのが警察であるとの主張に対し、国松元警察庁長官が国民の安全を体張って守って行くのが警察であると敢然と反論されたのが同感である。愛され信頼される警察たるべく、益々の活躍を期待したい」と力強く挨拶。杉田理事の音頭で乾杯の後懇親に入り、スライド映写の機動隊活動報告、久万司会者による福引き抽選と続き、このご公務多忙の中、昨年同様抽選に心から感謝申し上げたい。昨年度の自然災害警備、自衛隊派遣警備、暴力団抗争警戒警備等機動隊員は多忙を極める中、実に頼もしい活躍振りである。我々は益々道民の信頼に応えていきたい」と述べられた。

この後機動隊員愛唱歌「この世を花にする為」を全員で大合唱。若引本部長がこの歌の成り立ち、歌詞の意味合いにつき出席者に紹介、初めて知り感動を受けた会員も多かった。最後に大任理事の音頭で万歳三唱して散会した。

特集

平成15年度

全国優秀機動隊員

初の

ニューヨーク視察旅行



今年度80名の精鋭たち



協会よりニューヨーク視察旅行目録を贈呈

さる1月14日、警察庁において全国優秀機動隊員の表彰式が行われました。奥村警察庁警備局長より、全国から集まった優秀機動隊員代表の警視庁第七機動隊 田中寛治さんに表彰状が授与されました。また、当会佐々木理事長から副賞として、従来のハワイ視察旅行にかわる初めての試みである「ニューヨーク視察旅行」の目録が長野県警察機動隊 正村明洋さんに贈呈されました。かねて治安対策に悩んできたうえ、9.11同時多発テロという想像を絶する緊急事態に見舞われた地ニューヨークを視察することで隊員たちはどのようなことを感じ取り、学んできたのでしょうか。初のニューヨーク視察旅行、一行78名（警察学校入校者2名を除く）の現地での様子を振り返ってみましょう。

成田、関西空港発
ニューヨークへ

全国優秀機動隊員
御一行様

ニューヨーク泊

1日目

ニューヨーク市警訪問

NY市警では、様々な人とふれあひ、他からは学べない貴重な体験をする。さて、隊員の皆さんは何を感じたのでしょうか。



グランドゼロ訪問

質疑応答では…
昨年の殉職者数は148名
(男性142名、女性6名)
77名が車やバイクの事故。
銃によって殺された警察官は52名



NY市警訪問後は、9.11あの凄まじい事件が起こったグランドゼロを訪問。事件の様子が蘇ります。

ニューヨーク泊

懇親会

普段交流のない隊員同士、情報交換したり交流を深める。同じ仕事柄、話はずきないものです。

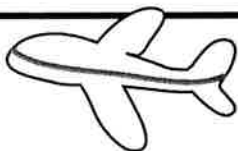
2月9日、全国優秀機動隊員のみなさんは、期待と不安を胸に抱き、日本を出発しました。3泊5日のニューヨーク。短い期間ではありましたが、充実した毎日が過ごせたようです。ニューヨークといえば、世界の犯罪都市と誰もが思うのではないのでしょうか？ 薄暗い路地、殺人や強盗…。しかし、最近ではNY市警のパトロールが徹底して行なわれており、充実した装備の警察官が街中の至る所で見られます。市民や観光客が安心していられるのも、このNY市警あってのこと。我が国優秀機動隊員たちもそんなNY市警庁舎を訪問してきました！



ニューヨーク市警 視察レポート

- 13:50 警視正Mr.グラハム エドモンドより歓迎の挨拶。ニューヨーク市警の概要説明あり。
- 15:00 警部Mr.アンソニー ポローニャ（マンハッタン南部管轄区域責任者）から概要説明。
- 15:15 日本の機動隊に近い仕事をしている人たち6名による実演を見学。テモ警備に向かう時の警察官の装備や実際の使用方法が説明された。たとえば、ヘルメット、プロテクター（ボディ）、プラスティック手錠など。これらは全員いつも身に付けている。そのほか、テモの人たちが狂暴になった時に群集をまき散らす赤とうからしジュースとスプレー缶についても説明があった。
- ※東京の地下鉄サリン事件のようなテロの場合は別のトレーニングを受けた別のセクションチームが出勤する。
- 15:50 再び警視正Mr.グラハム エドモンドより「いかに警察官自身が死なないように自分の身を守るかが重要である」という趣旨の挨拶。
- 16:20 併設するポリスアカデミーの訓練風景を見学。
- 16:45 約3時間におよぶニューヨーク市警視察終了。

ニューヨーク市警のMISSIONは…
人命を守る
秩序を守らせる
危険に瀕する場所を開放し、人をすみやかに保護する



優秀隊員NYで見たこと 感じたこと

1 世界最大都市の治安を守る ニューヨーク市警視察

この度、「機動隊員等を励ます会」のご厚意により、米国ニューヨーク州の研修に参加させていただきました。その研修の中でも、ニューヨーク市警の視察は私にとって大変貴重な機会を与えていただいたと思っております。

マンハッタン、ブルックリン、ブロンクス、クイーンズ、スタテン島の五区からなるニューヨーク市は世界最大の都市であり、様々な文化が混在する商業と観光の地でもあります。

今回は、その治安を守るニューヨーク市警に赴き、市警の構造やニューヨーク市八管区の中で最も多忙なマンハッタン南部を管轄する警察に組織されたタスクフォースについて講話をいただきました。

本国で言えば管区機動隊に近い存在のタスクフォースですが、世界の首都とも言われるニューヨーク市の警察機動隊の活動内容について説明を受け、隊員や各種装備資機材を目の当たりにすることができ、機動隊員として大変有意義なものとなりました。

した。また同時に、グローバル化に対応できる視野の広さを持つことの重要性を認識させられる機会でもありました。

このニューヨーク市警の視察をはじめ、今回の研修で学んだ様々な経験を今後の警察業務に生かすとともに、私自身、より一層自己研鑽に努めていきたいと思っております。



山形県警察機動隊 中村 亮介

2 改めてテロの悲惨さを痛感 グランドゼロを訪れて…

この度、「全国優秀機動隊員」という名誉ある賞を受賞させていただきました。これも良き上司をはじめ先輩、同僚に恵まれたからだと心から感謝しております。また、「機動隊員等を励ます会」からニューヨーク研修の機会を頂き、貴重な経験ができたことに厚くお礼申し上げます。

海外研修が初めての私は、研修初日の長時間のフライトで若干疲れてしまいましたが、テレビや映画のスクリーンで見ただけの怖い憧れのニューヨークの光景を目の当たりにし、

一瞬にして疲れも吹っ飛び、有意義な三日間が過ぎました。特に印象深く残ったのは研修二日目、隊員全員でニューヨーク市警の視察終了後に訪れた通称「グランドゼロ」でした。

あのテレビで見ていたテロ現場を実際に訪れ、数多くの犠牲者名が記載されたボードを眺め改めてテロの悲惨さを痛感し、



沖縄県警察機動隊 前川 徹也

犠牲者に対しご冥福をお祈りしました。私はこの経験を踏まえ、このような悲惨なテロを日本で発生させないために治安の岩の機動隊員が、重防施設等の警戒警備強化に万全を期すことの重要性を再認識させられたほか、積極的な職務質問等攻めの警戒を実践することが大切だと強く感じました。

最後に本研修で得た各県隊員との友好と、貴重な経験、見識を広めたことを今後の警察人生に生かしていき、「全国優秀機動隊員」の名に恥じぬように努力精進していきたいと思っております。

3 入国してすぐに気づくほど街中徹底 ニューヨークの治安対策

二〇〇一年九月十一日、その日、私は新婚旅行でカナダはロッキー山脈の麓にいた。その日から現地で足止めとなり、モーテル泊、十二時間のバス移動、バンクーバー空港での六時間に及ぶ検査待ち。これが私の九・一一であった。

あの日から二年半、ニューヨークが今どのようなテロ対策をしているか。これが今回の研修旅行の最も興味ある点であった。

入国してまず気づいたのが、身体、持ち物の徹底的な検査であった。空港はもちろんのことエンパイアステートビル、美術館等と主要な施設に入る際には必ずといって良いほど行われていた。またそれに文句を唱える市民もいないのである。

もう一つは充実した装備の警察官の姿が街中の至る所で見られる、ということである。アメリカを象徴するエンパイアステートビルの前では、小銃を構えた警察官が三人配置されていた。

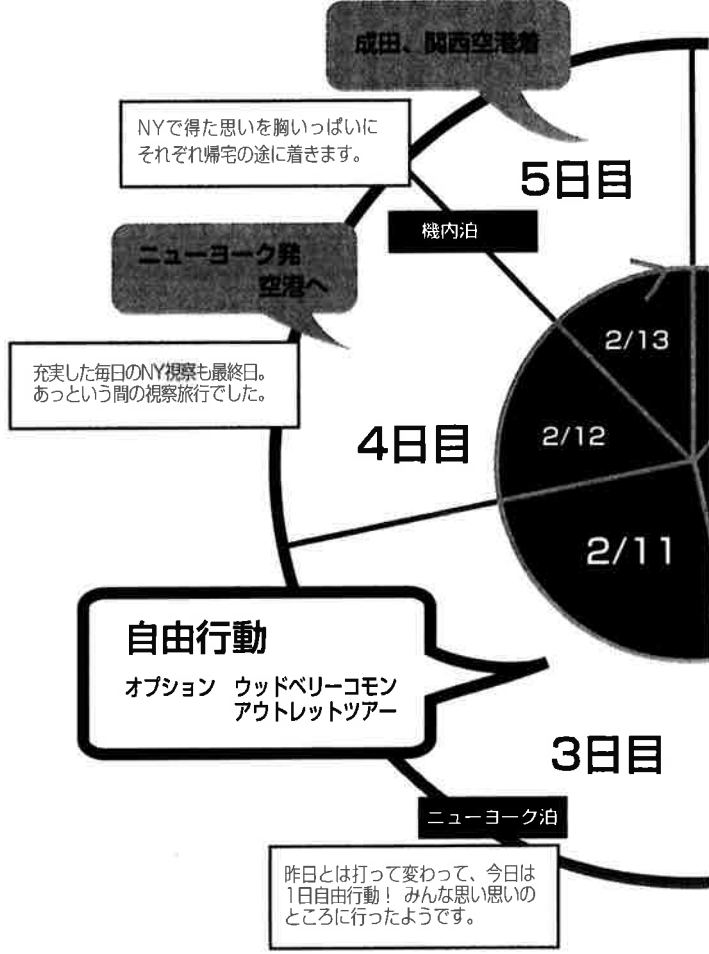
これらのことはテロが起きる前にも程度の差はあれ行なわれていたものであると思う。しかしテロ直後の緊迫した時期を過ぎたにも関わらず継続されて

いるのは、個人の権利よりも国の安全を求める国民の意思があつてのことと思う。逆に言えば国民が求めるのであれば、警察はそれに応え、ここまでのことができるということである。

今回の研修旅行では、警察官の使命について今一度よく考えるという良い機会を与えられたと思う。最後になりましたが、この度ニューヨーク研修旅行に招待していただいた「機動隊員等を励ます会」の皆様へ深く感謝の意を表しまして結びとさせていただきます。



愛知県(管区)警察機動隊 矢黒 敦志



CONTENTS

- P1 第23回千葉支部総会開催！
第27回名古屋支部総会開催！
- P2 Member's Lounge
「成熟産業における企業再建—ケンウッドの企業構造改革と事業創造—」河原 春郎氏
- P3 モロッコ北西部で地震発生！
- P4 特集 警備情勢はいま…

発行所 機動隊員等を励ます会
社団法人 東京都大田区仲六路4-32-5
〒144-0055
発行人 佐々木 豊朗
TEL 03(3739)0690
購読料 年間1,200円
(但し会費の中に購読料を含む)

はげまし

Apr.2004 No.356

For the Riot Policemen & Members



第23回 千葉支部総会開催！

厳しい冷え込みの中にも、そこはかとなく春の気配が感じられる三月二日の宵、東京湾岸・稲毛海岸のベルシオーネ若潮で第二十三回千葉支部総会が開催された。千葉県警機動隊員多数の参加を得、「励ます会」会員各位との懇親の輪が繰り広げられた。

冒頭菅支部長より「内外の治安情勢が一段と厳しくなっている。この世を花にするために」の六合唱。

白戸県副知事の祝辞を頂いた後山浦県警本部長は「イラク派遣の自衛隊員の皆さんは国民の期待に応えようという気概に満ちた実によく頑張った。先空港警備隊を視察された佐藤警察庁長官も隊員達の表情が引き締まっていたという感想を漏らされた。戦後の歴史の中でもすれば知識人、文化人と呼ばれる人々や主要メディアは警察を国家権力の象徴として批判し続けてきた。このとうとうたる流れの中で敢然と正論を吐き我々の任務を支持、支援頂いた「励ます会」の長年の活動に深い感謝の意を表したい。我々の任務遂行は国民の支持の裏付けあつてのものである。この会の存在を文字どおり励みとして職務に邁進して行きたい。」と御挨拶された。

佐々木理事長は「テレビのオウム真理教ドキュメンタリー番組で、警察は情報の取扱いに極めて慎重で自由とのバランスを配慮した結果だったのだと痛感した。我が国メディアは概して警察権力は個人の自由を束縛する存在であるという批判的な論調が主流であるが、私はこの様に考える。自由とは人間にとり生命に次いで大切な概念であるが、野放しの自由は他人の自由を阻害するものであり、自由の自由は制限されるという『自由の逆説』を噛み締めるべきであり、若い日本人が正しい自由を正しく認識することを切に願う。その為に警察の名譽ある任務に益々誇りをもつて邁進して頂きたい。」と語った。

千葉県内各市町村からの祝電が披露され、曾根副支部長の音頭で乾杯の後懇親会に入ったが、若き機動隊員達の多彩な歌や踊り、負けじと「励ます会」有志の抱腹絶倒の隠し芸と大変な盛り上がりの中でクラリマックスに至り「この世を花にするために」の大合唱、エールの交換と続き、万歳三唱の発声に立った新任の小山副理事長も「各地区の支部総会に出席してきたが、これほどの盛り上がりは初めてと紅潮した表情で力強く発声、飛び入りでかつて県警本部長を務められた伊達当会顧問が一本締めとして平井副支部長の中締め三本締めで名残は尽きない中お開きとなった。

四月を思わせるポカポカ陽気に桜の開花も間近と思わせる三月十五日、第二十七回名古屋支部総会が開催された。会場の「メルパルクナゴヤ」には和田愛知県警本部長以下、警察幹部、愛知・三重・福井・岐阜各県機動隊員、及び管区機動隊員百数十名、「励ます会」会員多数の参加を得、総勢三百名と大盛況であった。

「君が代」斉唱に続き、岡谷支部長が立ち「日頃の機動隊員の皆さんの治安維持への貢献に感謝したい。愛知万博がいよいよ一年後に迫ったが、要人警護を始め機動隊員は多忙を極めることになろう。今夜はゆつくり英気を養って頂きたい」と挨拶。佐々木理事長は「かつての安全大団日本の治安情勢は様変わりである。治安悪化を現象面で見ると外国人犯罪と少年犯罪の増加が顕著だが私は特に次代を担う青少年の社会からの疎外感による心の荒廃を案じている。自由という概念を戦後社会が履き違えたことが問題である。自由を担保するために自由は規制されるべきであり、そこに警察の大切な役割がある。

次いでニューヨーク研修旅行に参加した優秀機動隊員を代表して佐藤副隊長が力強く謝辞、更に第五十一回全日本剣道選手権で同県対決となった前年優勝の安藤戒牛五段を破って初優勝した近本功六段の挨拶「励ます会」による記念品贈呈と続き、二村新日鉄名古屋製鉄所長の発声で乾杯となった。

国家権力は悪というメディアの間違った論調にひるむことなく、職務に邁進してほしい」と鼓舞を展開。和田本部長は「励ます会」の変わらぬ支援に感謝。今年度の最大の課題は愛知万博の警備、警備に尽きるが、非行少年の居場所作り運動等少年育成問題にも地道に取り組んで行きたい」と答礼をかねて挨拶。

- 東海レベラー工業(株)
- 豊田通商(株)
- 宮崎精鋼(株)
- 藤田金屬(株)
- 大川トランスティール(株)
- 不動鋼板工業(株)

- 黒田一
- 共永興業(株)
- 高島秀一郎
- (株)カノークス
- 東海レベラー工業(株)
- 豊田通商(株)
- 宮崎精鋼(株)
- 藤田金屬(株)
- 大川トランスティール(株)
- 不動鋼板工業(株)



- 警備の中核 頑張り機動隊
- ナイルレストラン G・M・ナイル
- 東鋼業(株)
- 岡部
- 岡部
- 株)三榮商會
- 株)広沢製作所
- 大東港運(株)
- 平和農産工業(株)
- 黒田一
- 共永興業(株)
- 高島秀一郎
- (株)カノークス
- 東海レベラー工業(株)
- 豊田通商(株)
- 宮崎精鋼(株)
- 藤田金屬(株)
- 大川トランスティール(株)
- 不動鋼板工業(株)

各地で拡がるはげましの輪

三月には、各地で支部総会が開催されました。今四月には、名古屋支部と名古屋支部での総会の様子をお届けします。この総会も大盛況だったようで、ますます隊員のみならず市民の方々との輪が広がったことと思います。

Member's Lounge

講演会録

成熟産業における企業再建—ケンウッドの企業構造改革と事業創造—

債務超過に陥っていた老舗名門企業「ケンウッド」社に単身乗り込み僅か2年という短期間にスピード再生を果たした河原さん。
その際立った経営手腕はとくに名声が高いが、自らの退路をきつぱり断ち、敢えて火中の栗を拾い、見事に結果を出された迫力ある体験談に是非耳を傾けて頂きたい。



3月のゲスト
かわはら けんじ
河原 春郎氏
(株)ケンウッド
代表取締役社長

プロフィール

昭和14年生まれ
昭和36年 東京大学工学部電気工学科卒業、
(株)東芝入社
平成8年 取締役就任
平成9年 常務取締役就任
平成12年 (株)リップウッド・ジャパン
シニアアドバイザー就任
平成14年 (株)ケンウッド代表取締役社長
兼CEO就任、現在に至る

世代的責任との思いがあったので、どうせやるなら退路を一切断つ気で東芝、リップウッド両社との関係を断ち「背水の陣」の姿勢で、2002年6月全くバックグラウンドのない「ケンウッド」社社長に就任した次第である。

2 成熟産業の魅力

「ケンウッド」社は発足当時の「春日無線」から「トリオ」「ケンウッド」と社名変更しているが58年の歴史を持つ、オーディオ業界の老舗企業である。オーディオ業界は典型的な成熟産業であり、私はかねて成熟産業のリストラクチャリングは経済効果が大きいと思っており、従って成熟産業界の企業である同社の再建は我が国の復活のモデルであると考えていた。何故ならば成熟産業には成長こそ見込めないが確実な大きな安定市場が存在している。日本のGDPは約500兆円であるが、大半は成熟産業の所産であり、我が国経済が成長時代に入っていないが、GDPの成長率は低迷していると言えども絶対値500兆円の中に安定需要が内包されているのである。また成熟産業の世界ではプレーヤー(コンペティター)が減少している事実も見逃せない。先発企業の償却設備はコスト競争力抜群であり、例え成熟商品であっても開発、商品

3 企業再建のセオリー

「ケンウッド」再建にあたり、私は五つのセオリーに基づき行動した。まず第一は「コア事業は本業だ」という原則である。何故ならば新規事業は、自動車の発達、加速時に多量なガソリンを要するのと同様に莫大なエネルギーが必要なのに対し、既存の本業は例え赤字体質ではあっても巡行速度では安定的に走行している。後述する携帯電話事業の撤退とホームエレクトロニクス事業の存続で詳しく触れたい。次に企業再建の推進には、生鮮食品の取扱いは並みの「スピード」が必要である。赤字事業、借金体質からの脱却は時間との勝負であり放置すれば雪達磨式に膨らむ為、一刻も早く始末しなければならぬ。企業イメージの悪化は致命的な影響を及ぼすものであり、債権者、仕入取引先顧客々々への信用の失墜は計り知れない。第三には体質に組み込まれた「無駄やコストを丹念に取り除くこと」

4 五つの構造改革

①財務構造改革
高度成長時代しか経験していない、我が国の過去の経営者の多くはデフレ時代の財務に対する正しい認識が欠けていると言わざるを得ない。資金にはDEBT(借金)とEQUITY(資本)を返さない金とEQUITY(資本)を返さない金とを区別してよい金がありASSET(資産)を形成している。あたり、かつての右肩下りの経済成長が当たり前の時代には、全額借入金で取得した資産の価値が自動的に上昇し、借金の元本が返済可能だった。デフレ時代に突入して借金で取得した資産は資産価値が下がり元本割れとなり、本業への再投資が出来ない悪循環に陥っているのが多くの日本企業である。デフレ時代にコスト以上のキャッシュを産まない資産を持つことは厳禁であり、例えば借入金で立てた本家を建てるとなれば借入は外で企業衰退の始まりといふべきである。偶々仕事で訪問したトヨタ自動車本社の建物の質素さにさすがだなと肯かされ印象深かった。

である。企業内には担当ベースで処理されている無駄やコストが沢山あるが、これは総てこの仕事に携わる既得権益者がいるため、当事者には絶対処理出来る代物ではなく、トップが直接乗り出して取り除かなければいけないものである。第四にはしがらみを断つことである。老舗企業には社内外の複雑なしがらみが数多く存在するが、思い切った大胆に断つて行かなければならぬ。その為には過去の経験より意欲であり、若い人達を重用していくことが効果的と思う。そして五番目に私の「ケンウッド企業改革」の具体的な骨子というべき五つの構造改革であるが次に具体的内容をご披露したい。

半導体事業の宿命である繰り返しの巨額な設備投資に對して、日本企業は殆ど全額を銀行借入に依存し、デフレ下で資産価値は目減りに歯止めが掛からず、稼いだキャッシュは借入金の返済にばかりという惨状であった。これに對し、韓国では財閥が長年蓄積した剰余金を充当しており、台湾は資本市場が発達してEQUITYの調達容易であったという事実には彼等の差が生じた総てであったと言える。余談になるが、日本のパブルは1986年～1991年の5年間でその期間のGDP超過成長率は138兆円、GDPは1995年～2000年にかけてであり過剰成長率は168兆円でGDP比13%といわれる。日本の過剰成長分138兆円の内、銀行からの借入金金が66兆円、日本国内で銀行借入は僅か18兆円で大部分がEQUITYで賄われていた。従って米国ではパブル崩壊によって、株主は痛手を蒙ったが企業が不良債権処理に苦しむことは少なかった。しかし日本では、不良債権の山でもがき苦しむ企業は枚挙にいとまがなく、とにかく経済界を麻痺状態から脱却させる為、不良債権処理は最優先課題であり、不良債権の不良債権処理への積極的な取り組みは日本再生の為、全く正しい方向と考える。

②事業構造改革
我が国の経営者の多くは貸借対照表(B/S)よりも期間損益を不損益計算書(P/L)に関心が高い。しかしP/Lは単に微分の世界であり前期との差の分析に過ぎないが、B/Sは積分の所産であり、企業にとって過去の行動の結果の歴史が表示されているものである。私が着任した時、直近の「ケンウッド」売上高は過去3000億円でありますが、1100億円の借入金と450億円の累積抱えEQUITYが薄いため170億円の債務超過であった。事業構造改革として私が最初に下した経営判断は携帯電話事業からの完全撤退とホームエレクトロニクス事業の改革、継続だった。携帯電話事業は社内では新しい事業であり、おおよそ350億の売上、取引先はトントン、一方ホームエレクトロニクス事業は伝統ある事業であるが10年来の赤字、直近では売上800億に對し営業利益は70億の赤字というポジションで社内世論の大勢は携帯電話、ホームエレクトロニクス撤退であった。社内に意外なものとして受け止められた私の経営判断の理由は次の通りである。まず携帯電話事業は1モデルの寿命がほとんど短縮されており最近では実に僅か3ヶ月である。しかも1モデルの開発投資は50億円程度は掛かり、こうなるとシェアの大きいトップメーカーが圧倒的に強く、世界市場もノキア社を始めトヨタ、本田、益々集中するだろうし、日本でも生き残るのは精々1～2社と判断し、国内4～5位程度の当社の存続は無理と考え納入先の「Jフォン」の了解も取り付け、製造工場である山形工場も大幅に縮小した。

③コスト構造改革
最も地道で苦勞の多い改革であるが、我が国企業は概してコストの下方弾力性に弱い事に着目し設備や人員は現状の必要最小限より更に減少させるべく心掛けた。又皆が気が付かない無駄やコストを発想の異なる人の目で丹念につぶし、しがらみを絶ち、迅速に徹底して実行することを奨励した。

④経営構造改革
私は東芝時代、東芝とG.E.との合併会社「東芝EMI」の設立に

一方ホームエレクトロニクス事業については、撤退した場合、古くからの事業である為撤退コストが大きいこと、又古い事業は新規参入者にとって設備投資、開発投資負担が大きく、過当競争等他律的不安要因もこれあり、参入障壁が高いことも明らかで自らのコントロールで構造改革を徹底すれば、そこそこの良い結果が出せ、生き残りは可能と確信した次第である。

最も地道で苦勞の多い改革であるが、我が国企業は概してコストの下方弾力性に弱い事に着目し設備や人員は現状の必要最小限より更に減少させるべく心掛けた。又皆が気が付かない無駄やコストを発想の異なる人の目で丹念につぶし、しがらみを絶ち、迅速に徹底して実行することを奨励した。

私は東芝時代、東芝とG.E.との合併会社「東芝EMI」の設立に

も携わったがこの会社はG・E。がマジョリテイを握っていたため、グローバルな連結経営につきまその経営手法を学ぶチャンスに恵まれたが、日本企業との考え方の大きな差は、関係会社の上場を全く奨励しないことである。仮に上場の場合は保有株式を20%以下とし連結対象から外すのが一般的な様である。一方、1990年代の我が国有力企業は関係会社の上場を奨励し、その行なう事業も自主独立を認めある意味では野放しにしていた感じが有り、単に天下一の処遇人事の場としてしか位置付けず、親会社と関係会社の狭間の無駄やコストの温床になっていた嫌いが否めない。

例えば「日立」はこのことに気づき、最近関係会社の上場政策を軌道修正しているようであるが、当社では関係会社の事業は本業との関わりの中で役割を果せるものに限定し独立事業は廃し、役員人事についても、従来のメンバーはその経営責任も問うという意味合いも含めて総退陣を求め、若手を大胆に抜擢、又関係会社で優秀な実績を挙げた人材は本社に招聘するという所謂天上がり人事も導入した。

⑤ 業界の構造改革
多くを語るつもりはないが、成熟産業の業界の中でトップグループを指すことがサバイバルの道であり、既に成熟産業の典型である、鉄鋼業などで合従連衡が進んでいるが、我々の業界でもM&A等が有力な手段となつて行くであろう。

④ 経営構造改革
ケンウッド本体のコーポレートガバナンスを一新し従来の全取締役12名には退任頂き、新取締役は4名(内社外2名)体制とし執行役員制度を導入した。又新しい連結経営の考え方として工場から販社迄一体の事業体として役割分担し事業効率の最大化を目指すことを明確に示し、国内外関係会社経営陣も若手抜擢を行なった。

① 財務構造改革
170億円の債務超過という悪い看板を掲げたままでいと商売が全く滞ってしまうので、就任以来最優先で精力的に取り組んだのは金融機関との交渉である。まず主取引銀行の理解を得て1100億円の借入金の内250億円を株式に転換させる債務の株式化(DEBT/EQUITY SWAP)を成立させ、更に外資2社から第三者割当増資を受け20億円の資本増強を達成、D/E/S

WAPと第三者割当を同時に行ったのは日本初であった。取引金融機関各社とは年1回借入金返済と1年3年間の返済協定を締結、就任後半年の2002年12月に債務超過を解消した。なお現在の当社の株価からみると、D/E/S WAP、第三者割当増資に夫々応じた主取引銀行も外資も大きなメリットを享受しているわけである。

2002年3月期の債務超過170億円が2003年3月期は資本勘定プラス137億円と僅か1年で307億円改善され、今後とも期間業績の向上、財務体質の一段の改善は確実な情勢である。

6 事業創造のステージー ー再建から飛躍へー

③ コスト構造改革
グループ人員を2002年3月の8800名から1年後には4900名に45%削減、9個所の生産拠点の内、海外の3拠点を売却閉鎖、山形・中国・マレーシア・シンガポールの4拠点を大幅縮小を行なった。販売体制についても抜本的に国内外外と拠点の再編を行ない管理費を大幅削減、国内関係会社については19社から12社へ再編統合、ケンウッド単体についても希望退職の実施、給与15%カットとコスト削減したが、従業員、労働組合の理解を得られたのは有り難かった。

② 事業構造改革
存続を決定したホームエレクトロニクス事業については、商品政策の見直し、販売地域の絞り込み、生産体制の集約、人員削減を実施し2002年9月期には9年間続いた赤字体質から黒字体質への転換を果した。

① 再建のプロセスを完了させた今、私は「エクセレントケンウッド・プラン」を策定し企業のみならず未来に思いを馳せている。先ず生産革新による競争力と収益力の強化を目指し、「KENWOOD QUARTERLY C・D・REVOLUTION」というスローガンを掲げた。Q(QUALITY)は不良率QUARTER(1/4)化、同様にC(COST)は間接コスト1/4化、D(DELIVERY)は生産リードタイム1/4化である。

更にアジアに勝てる国内工場の復活を目指し携帯電話から撤退した山形工場は現在ホームオーディオ工場としてポータルMDの生産を行なっているが、携帯電話の生産で鍛えた高密度実装の経験と設備を生かし、マレーシア工場より低コストを達成し生産工場のアジアから国内への回帰現象として脚光を浴びている。

次に生産革新で獲得したコスト削減効果を新商品、技術開発、設備投資、従業員への再配分等、事業への再投資にタイムリーに振り向けることを心掛けている。そして世界のエクセレントカンパニーへと高い目標の下に、カーエレクトロニクス事業部、コミュニケーション事業部、ホームエレクトロニクス事業部の3つのコア事業を一段と充実させ、2年後の2006年3月期には、営業利益率10%、ROE(株主資本利益率)20%、さらに復配と実質無借金経営を果したいと念じている。

「新鮮な驚きや感動で、人々に幸せな気持ちを生む」の企業ビジョンの下、当社の再生が日本の新しい企業再建の一つのモデルになれば幸いである。

マグニチュード6.5 モロッコ北西部で地震発生!



モロッコへ出動した救助活動にあたる隊員たち

国際緊急援助 モロッコ派遣を終えて

平成16年2月24日、モロッコ北西部においてマグニチュード6.5の地震が発生し、死者564人、負傷者3000人を超える大災害になり、私は日本の国際緊急援助隊員として派遣されました。

援助チームは、警察庁(警視庁警備犬、神奈川県機動隊)、消防庁、海上保安庁で編成され、日本代表としての誇りを胸に救助活動を無事に成し遂げようとの決意で成田空港を出発しました。

地震発生から約55時間後、我々が被災地直近の空港に到着すると、そこには、既に各国からの救助チームも到着しており、日本から持ち込んだ装備を急いで車両に積み込み、被災地へと向かいました。

最も被害が大きいといわれたカムラ村では、被災後直ちに軍や村民たちの手により、救助活動が始められ、村は、食料などの救助物資の到着を待つ人々で溢れかえっていました。

平成16年2月24日、モロッコ北西部においてマグニチュード6.5の大地震が発生。多くの死者、負傷者に見舞われる大惨事となった。現場周辺の村では泥レンガ造りの家が多く、多くの住人が瓦礫の下敷きになった。日本からも国際緊急援助隊が派遣され、必至の救助にあたった。

トなどしっかりと建つ建物と違い、素焼きのブロック塀にコンクリートの天井、鉄筋は外壁に入っているだけで、一目で地震に弱い建物とわかり、開発が遅れていた被災地との貧富の差が被害拡大にも影響していると思えました。

今回の派遣では、帰国を前に日本から持ち込んだ装備品をモロッコ救助チームに供与することとなり、それに伴うデモンストレーションで各装備品の操作要領を地元隊員達に伝えることができ、とても感謝されました。

日本政府の一員として国際貢献に参加でき、さらに日本の提供した装備品が、今後、万一の時に多くの人の救助に役立つと思うと、長旅の苦労も吹き飛ばす思いでした。私は、今回の派遣でレスキュー隊員として、いつ、いかなる状況においても自信を持って活動できるだけの訓練と技術向上が必要だと身をこめて体験することにも、機動隊員としての職業に誇りを持ち、今後、一層努力しようと思いを強くしました。

神奈川県警察機動隊
栢之間 紀行

成田で...

成田空港では、二〇〇一年九月十一日に起こった米中核同時テロ以降、「フェーズE」と呼ばれる最高レベルの警戒態勢が敷かれているが、イラクへの自衛隊派遣に伴い今年一月からは「空港危機管理官」を配置している。四月五日には、小泉純一郎首相が成田空港を訪れ、水際対策のために増強された千葉県警の銃器対策部隊や核・生物・化学兵器対策部隊の隊員たちを激励。最新鋭の爆発物探知装置を備えた手荷物検査場の様子や探知犬が爆発物の入ったスーツケースを見分ける実地訓練などを視察した。



小泉首相が探知犬を視察する様子

特集

警備情勢はいま...

イラク戦争が開戦して一年以上が経ちましたが、未だ戦後処理情勢は安定せず、現地で邦人人質事件も発生しました。自衛隊のイラク派遣に反発する立場のイスラム勢力による、日本国内でのテロ行為に対する不安も強くなってあります。そんな緊迫した状況の中、機動隊員たちは日夜どのような活動を行っているのでしょうか？

原発施設付近で...

福井県には、全国最多の原発が立地する。福井県警では国際テロ情勢の緊迫化を受け、三月二十六日に機動隊の中に全国で初めて「原発関連施設警戒隊」を新設した。隊員は二十四時間、専従で県内にある原発を警戒してテロの未然防止に当たる。警戒隊は、ブラスガンやライフルの取り扱いを中心に訓練。爆弾が仕掛けられた場合に備えて、爆発物処理の技術も身につけている。また、有事の際の放射能漏れ時にも適切に活動できるように、知識の習熟とともに装備を充実させる。



東京ドームで...

三月三十一日に大リーグ開幕戦が東京ドームで行われた。人の集まる「ソフトターゲット」と呼ばれるテロ警戒箇所として、東京ドーム周辺でも機動隊員が出動。東京ドームの警備員らと協力し、異例の警戒態勢で警備に当たった。観客出入口にはゲート型の金属探知機を初めて導入し、手荷物検査を実施した。化学防護部隊、爆発物処理班などを各機動隊ドーム内外では警備犬が爆発物などを検索した。



原子力関連施設警戒に 従事して
福井県には原子力発電所が複数所在し、平成三年の米国同時多発テロ事件以降、県外特別派遣部隊の支援を受け、二十四時間体制で原子力関連施設の警戒警備に当たっている。今春からは、全国初となる警備隊として「原子力関連施設警戒隊」が設置され、テロ対策がより強化されたわけでありますが、私もその警戒車従部隊の一員として選ばれ、日々、緊張しながら警戒警備に当たっています。私が警戒に当たっていることの一つは、情報を無にしないこと。そのような小さな事案であっても、また、「まさか」というような情報であっても、自分勝手に判断せず、必ず第一報するということ。また、その中で、いかに状況を正確に伝えることができるか、ということ

にも心掛けています。例えば、事業者からの通報なのか、実際に体験したのかを確認してから報告するよう努めています。その二つ目は、「自分の警戒エリアは完璧に死守する」と、自分自身に声を出して言い聞かせていることです。現在の勤務態勢は、ともすればモチベーションに陥りやすいものですが、自ら声を出して自分自身を叱咤激励することにより、緊張感を維持するよう努めています。自分自身への引き締めも任務となりますが、敵が海から攻めよう、山から攻めよう、また、関連会社の作業員に化けようが「必ず阻止」「必ず見抜く」との強い信念を常に持ち、「油断は最大の敵」であるという信念を常に持ち、今後この任務を完遂すべく、全力をもって警戒警備に従事する覚悟です。

福井県警機動隊 山形 昌平

アメリカ大リーグ野球 警戒に従事して
「ウォー」という東京ドームを揺るがすような観客の大音声、ゲート付近で警戒していた私は、中で一体何が発生したのかと不安を感じました。後で聞けば、松井のホームランで大歓声ということ。一安心した次第です。

国際テロを防止すべく、連日緊張して官庁街を警戒している中で起きたスペインの列車爆破テロは、本当に犯人を憎んでも憎みきれない気持ちに私に抱かせました。そんな中で、「明日は、東京ドームで野球警戒」と知った時は、「野球を見ることのできるかな」という淡い期待を持ちました。しかし、警備会議を終えた後は、この淡い期待は直ぐに消え去り、言い知れない緊張感が高まってきました。

警視庁第八機動隊 北野 勝

当日の警戒場所は、東京ドームのゲート付近で、中の様子は全く見えませんでした。しかし、MLBの熱気は十分伝わってきました。テロもなく、無事に試合も終了し、メジャーリーグのプレーを堪能し、さうに家路につく野球ファン顔を見ていると、テロ防圧への緊張感と二十四時間という長時間の警備の疲れは、やり遂げたという達成感と心地よい疲れに換えてくれたのでした。

私たちが日常利用している駅や人の集まる施設、そして道路でも、警戒警備活動を行なっている機動隊員の皆さんに出会うことが多くなりました。それだけ警備状況が緊迫している現れですが、隊員の皆さんは日々警戒警備に従事して、私たちの生活を守って下さっているのです。私たちにできることは、まず自衛の気持ちを持ちつつ、このように日々頑張っておられる機動隊員の皆さんに対し感謝の気持ちを込めて、支援していくということではないでしょうか。

警視庁第八機動隊 山崎 泰正

駅で...

三月十一日に起こったスペイン・マドリードでの列車同時爆破テロを受け、三月十八日から、東京、品川、上野、渋谷、新宿、池袋の都内主要六駅を中心に、新幹線などの鉄道に対する警戒態勢を強化した。駅構内を警察犬を使って巡回し、ホームや新幹線車内に立ち入って手荷物の検察を行う。列車内の警戒では乗務員と連携し、始発列車の点検を強化する。新幹線などの駅周辺には警察車両も配備。また、沿線のトンネルや橋への警戒も強化されている。



駅警戒対策に従事して

爆弾で吹き飛んだ通勤列車の横で、顔から血を流して、助け待つ人々の映像をテレビで見たと時、私は凍りついたようになりました。まさに、地獄絵図そのものでした。なんの罪もない人々を死傷させ、人々の心に拭い去れない大きな傷跡と恐怖がうえつけたスペインの列車爆破テロは、まさに国際テロの典型といえるでしょう。

私は、駅対策に従事する時に、憎んでも憎みきれないテロ行為を日本でも、そして、ここ東京で絶対起こさせないという決意をしたのです。毅然とした態度で警戒する警察官の姿を見せ、不審物件を仕掛けようという者に「何をしてもだめだ」という威圧感と挫折感、また、毎日駅を利用する人達には

安心感を与えるために、私は胸を張り、「テロ組織何するものぞ」という気持ちで駅対策に従事しています。駅で警戒していると、スペインの爆破事件など他人事のように、笑顔で話を交わす親子連れや、私と同じ世代の若者が自由を謳歌する姿を見ていると、この平和を壊すテロ行為は、絶対に起こさせてはならないという気持ちで沸々と沸きあがってくるのです。

主要駅の駅対策は、スペインの列車爆破事件以来、テレビや新聞等のマスコミにより報道され世間の耳目を集めています。今日も善良な人達に安全と安心を与えるため、首都治安に全力を尽くしていきたいと思っています。

警視庁第八機動隊 山崎 泰正

CONTENTS

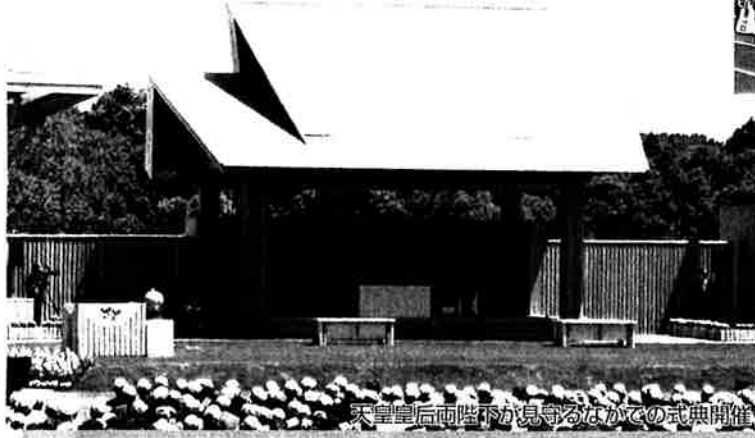
- P1 第55回全国植樹祭 警衛警備無事完遂！
第27回東北支部総会開催！
- P2 特集 GWも…テロ警戒警備
- P4 Member's Lounge
「快適に暮らせる社会造り—環境から財政まで—」中川 雅治氏

発行所
社団法人 機動隊員等を励ます会
〒144-0055 東京都大田区仲六郎4-32-5
発行人 佐々木 喜朗
TEL 03(7339)0590
購読料 年間1,200円
(但し会費の中には購読料を含む)

はげまし

May.2004
No.357

第55回全国植樹祭 警衛警備無事完遂！



For the Riot Policemen & Members

第五十五回

全国植樹祭警衛警備を終えて

宮崎県警察

四月二十五日(日)、「第五十五回全国植樹祭」が宮崎県西都市「西都原古墳群特別史跡公園」において開催された。

宮崎県では三十一年ぶりの「全国植樹祭」開催となったほか、天皇皇后両陛下が、同式典への御臨席及び地方事情御視察のために「行幸啓され、平成七年の「全国豊かな海づくり大会」以来、九年ぶりの行幸啓警備警備となった。

本警衛警備は、
○御身辺の絶対安全の確保
○歓送迎者の雑踏等による事故の未然防止

○適切な交通対策
を基本方針とし、その実施にあたっては、「皇室と国民との間の親和に配慮しつつ安全確保を徹底した警衛を行う」とし、県警察の総力を挙げて諸対策に取り組んできた。

初めての行幸啓先となる綾町のほか、式典会場のある西都市でも多数の奉迎者がみられたが、適切な交通対策と沿道におけるまともな奉迎を徹底し、的確に対応した。

また、今回の警衛警備では、
○自二車道上げ対策として、お列警衛車の後方にお列警戒白バイを配置
○ソフトな警衛警備を醸し出すため、「ようこそ宮崎へ」の文字入り奉迎規制テープを活用
○警衛警備実施本部に各種情報吸い上げ用の「情報受付専用加入電話」を設置

する等、現下の厳しい警衛警備情勢に対応する各種施策を実施した。特別派遣部隊は、警視庁機動隊、中部管区機動隊、近畿管区機動隊、九州管区機動隊等から精鋭部隊の派遣を受け、旺盛な士気と強い責任感のもと、それぞれの任務を完遂していただき、所期の目的を達成することができた。

宮崎県警察では、平成七年の「全国海づくり大会」、平成十一年の「九州・沖縄サミット宮崎外相会合」、平成十四年の「献血大会」に続いての大規模警備となったが、いずれも全国から精鋭部隊の特別派遣を受けて警備を完遂し、県民の信頼と期待に応えることができた。

第二十七回東北支部総会開催！



雨模様の中、街路樹の新緑が目に来る五月十日の夕刻、第二十七回東北支部総会が東北管区各県の警察幹部と機動隊員一五〇名、「励ます会」会員二〇〇名と総勢三五〇名が参集し、「ホテル仙台プラザ」にて盛大に開催された。冒頭新任の佐藤支部長が立ち、「平成元年より十五年間支部長を務められた前任の柴田さんに絶大な感謝の意を表明した。当会は発足以来、約三〇年一貫した理念のもと、機動隊員等の皆様にさまざまな支援活動を展開しているが、本夕も東北六県の機動隊員に漏れなく参加頂き大変うれし。任務の重要性が益々高まる世情であるが、今晚はゆつくりおくるぎ頂きたい。」と挨拶。

次いで佐々木理事長が「つい先日、息子の留学先である日本を初めて訪れた外国人からの、「日本はこんなに素晴らしい国とは思わなかった。人々は皆親切で安心して旅行が出来た。心から感謝したい。」という文を新聞の投書欄で読んだが、誠に嬉しかった。全体の社会の調和を考えたつ、人に親切にするのは日本の良き伝統である。私の持論であるが、個人の自由の保証というのは社会で最も大切な概念である。しかし個人の自由の他人の自由を制限してはならず、自ずから自由には限界があり制限されて然るべきである。これが世にいう『自由の逆説』であるが、社会全員の自由を護る為、時に個人の自由を制限、規制する役割を果しているのが、警察である。ともすればメディアは国家権力の象徴として警察を批判するケースが多く、間違った批判にひるむことなく、若い機動隊員の皆様、誇りと自信をもって職務に邁進して頂きたい。」と語った。

得能東北管区警察局長、東川宮城県警本部長が交々に、「励ます会」の変わらぬ支援に感謝、緊迫した世情の中で警察を見る社会の目がかわりつつあることを実感し励みたい。今宵は六県の機動隊員連に英気を養わせて頂きたい。」と答礼。得能局長より柴田前支部長に感謝状が贈呈された。東北支部国峰理事の音頭で乾杯、懇親に入り、多田あつしさん率いる津軽三味線「夢幻」の迫力ある演奏を楽しみ、恒例の「この世を花にする為」の大合唱、福島県警坂城機動隊長の答礼と続き「万歳三唱」の発声に立った小山副理事長が、機動隊員に規制を受けた自身の若き日の思い出を交えつつ「一連の民営化議論の中で警察も民営化して市民へのサービスに特化するべし」という意見も出たが見聞がたい。市民の安全と自由の守護者として誇り高く使命を全うして頂きたい。」と力強く述べ、相次ぐ当会幹部の激励の言葉に若き機動隊員達も使命の重さに身を引き締めている様子が窺われ、最高潮の内にお開きとなった。

励ます会からのお知らせ

- 第31回通常総会及び懇親会開催の件**
- 6月16日(水)都内明治記念館に於いて開催致します。
1. 通常総会 午後5時30分～午後5時50分(一階「曙の間」) 議案
 - ①平成15年度事業報告及び平成15年度収支決算報告承認の件
 - ②平成16年度事業計画及び平成16年度収支予算案承認の件
 2. 懇親会 午後6時～午後7時30分(二階「蓬莱の間」) 皆様多数のご出席をお待ち申し上げます。

特集

GWも… テロ警戒警備

今年のゴールデンウィークは、曜日配列にも恵まれ、各地で様々なイベントが開催され大変賑わいました。連休後半は全国的に天気にも恵まなかったこともあり、国内の行楽地やイベント会場へでかけた人は昨年より減少しましたが、海外への旅行者は増加しました。

行楽地や空港など、人が集まるところはテロに狙われやすいということから、機動隊員たちはこのゴールデンウィーク期間中も全国各地で活動を行っていましたが、一体どのような警備だったのでしょうか？その様子を少しだけ覗いてみましょう！

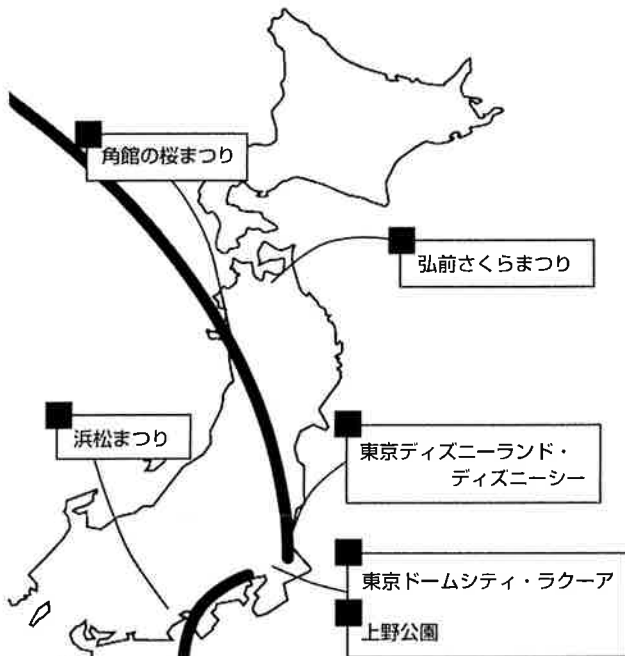
まずは、ゴールデンウィーク期間中、どんなところにどれくらいの人が集まっていたのでしょうか…？

国内各地の主な行楽地・イベント会場の人出

(単位：万人 カッコ内は前年比)

1位	博多どんたく港まつり	(福岡)	180 (-30)
2位	ひろしまフラワーフェスティバル	(広島)	128 (-33)
3位	有田陶器市	(佐賀)	103 (-29)
4位	みなとみらい地区	(神奈川)	101 (-16)
5位	角館の桜まつり	(秋田)	66 (-14.8)
6位	弘前さくらまつり	(青森)	60 (-12.3)
7位	東京ディズニーランド・ディズニーシー	(千葉)	59 (-12.3)
8位	浜松まつり	(静岡)	58 (-10)
9位	東京ドームシティ・ラクア	(東京)	50 (-9)
10位	上野公園	(東京)	47.1 (-15.9)

ゴールデンウィーク期間中に、全国の主な行楽地やイベント会場に出かけた人は約5,046万人でした。人が集まるところはテロに狙われやすいところ。たくさんの隊員が出動していました。



1 みなとみらい地区では… 人出 101万人

みなとみらい地区は、今年2月1日にみなとみらい線が開通し、横浜みなとみらい21や元町・中華街にアクセスしやすくなったことから、今年話題の観光地として大変賑わいました。なかでも、5月3日に行われた「横浜みなと祭」には約12万人の観光客が訪れました。

「横浜みなと祭」は戦後の横浜を復興させるために始まったお祭りであり、横浜港が国際港であることから個性豊かなパレードなどが行われるようになりました。世相を現しつつも、個性豊かなパレードが昭和28年から毎年行われてきました。

「横浜みなと祭」警備に従事して

五月三日、横浜市の中心部において、「横浜みなと祭 第五十二回国際仮装行列」が開催されました。

ゴールデンウィーク期間中に行われるこの行事は、歴史も古く、地元行事として横浜市民に親しまれています。

今年も、朝から雨模様となりましたが、日本の開国一五〇周年という節目の年ということもあって、メインイベントであるパレードには、五十六団体、約三千人が参加し、沿道には約十二万人の観光客が訪れました。

特に今年も、パレードコースの直近に、地下鉄「みなとみらい線」が開通したことにより、観光客の動線が予測しにくくなったこと、この鉄道自体が横浜中心部の主要地域を結ぶ観光産業のシンボリックな存在であり、テロの格好の標的となることが懸念されたことなど、例年になく厳しい情勢下での警備となりました。

当日の我々の任務は、「国際仮装行列のパレード沿道対策」と「日本大通り駅対策」となりましたが、スペインでの列車爆破テロ等の悲惨な状況を念頭に置き、隊員一人ひとりが観光客の多く集まる場所や地下鉄等に不審物件等がないかなど、「絶対に横浜でテロをおこさせない」という強い決意をもって警戒に当たった結果、本警備を無事終了することができました。

これから夏に向けて、県内では、花火大会等の行事が多数開催されます。多くの観光客が訪れる行事や公共交通機関に対するテロの脅威は依然として高い情勢にあるということを肝に銘じ、今後もテロ防圧・治安維持のため、全力を尽くしていきたいと思っております。



神奈川県警察機動隊 山岸 純



例年になく厳しい情勢下での警備



多くの旅行者が行き交うはかでの警備

爆弾探知能力と犯人制圧能力を備えた優秀な警備犬

警備犬と共に日本の表玄関を守る！ 成田国際空港警備に従事して

私たち、成田国際空港警備隊警備第二課警備犬係の任務は、警備犬の特徴である爆弾探知能力と犯人制圧能力を活かし、国際テロ組織等によるテロ事案の未然防止を図るために、同僚の空港警備隊員とともに、空港ターミナル及びその周辺の警戒警備を実施し、空港利用者及び空港施設の安全を確保することです。

今年のゴールデンウィークは連休が続くこともあって、例年と比較しても格段に多い旅行者が成田空港を利用し、ターミナルビル内は大混雑することが予想されたことから、空港警備隊としては警備犬部隊を使用するなどテロ対策を強化しておりました。

旅行者たちは、それぞれ笑顔でターミナル内を行き交っていますが、空港内で警備犬を見た人たちは、親近感を持って近づいてくる人や、大型犬に驚いて遠ざかる人など様々であります。そのような中で、私たちの警戒する姿を見て、「大変ですね。」と慰労の言葉をかけてくれる人たちもいて、とても励みになりました。

このような人々たちを「絶対に爆弾テ

海外へは… 入出 81万人

昨年は、イラク戦争や新型肺炎・SARSの影響で入出が減少していた海外旅行ですが、今年は曜日配列が良かったことも影響して海外旅行者数は昨年より約7割の増加となりました。

成田空港では、2001年9月11日に起こった米中枢同時テロ以降、「フェーズE」という最も高度の警備体制を続けています。加えて国土交通省の通達で、5月1日から機内に持ち込む手荷物の検査時に靴を脱いでX線検査を行う保安強化もスタートしました。



成田国際空港警備隊
渡邊 幸雄

ロの被害者にしてはならない。」との思いから、常に神経を張りつめた状態での警戒勤務でした。

私たちは、他の部隊と連携した検問・検索にあたりながら、警備犬の特性を最大限に生かし、不審物に対する臭気検査等を実施した結果、成田空港内外におけるテロの発生を未然に防止することができ、また空港利用者にも安心感を持っていただくことができたと思います。

私たち係員は全員が大の犬好きであり、訓練期間中は担当する警備犬と食を共にすることにより、お互いの信頼関係を築き上げています。この愛する警備犬と共に、「日本の表玄関である」成田空港の安全を確保すること」に生き甲斐と誇りを感じながら、今後も毎日の勤務に当たっていきたいと思います。

ゴールデンウィーク最大のお祭り 「博多どんたく港まつり」警備に従事して



博多どんたく港まつりでは… 入出 180万人

5月3日から4日にかけて、「第43回博多どんたく港まつり」が開催されました。初日に雨に見舞われたため、例年に比べ入出は減少したものの、ゴールデンウィークの九州最大のイベントとして、全国最多の入出となりました。

「博多どんたく港まつり」は、「博多松離子」を起源としたお祭りで、明治時代に「松ばやし」が一時禁止されていた際に「どんたく」と呼ばれ始め、1962年に「博多どんたく 港まつり」として市民参加の祭りとなって現在に至っています。

平成十三年九月十一日、米国において同時多発テロが発生し、多数の人々がその犠牲となった。ブッシュ大統領は対テロ戦争を宣言し、平成十五年三月十九日に開始された米軍等によるイラク攻撃は大規模な戦闘終結はみताものの、依然としてイラク国内では米軍等に対する攻撃やテロが頻発している。

一方、日本もイラク復興支援のため自衛隊を派遣しているが、つい先日発生したイラクにおける日本人質事件は日本全土を震撼させ、日本人がテロの標的になるという印象を国民に強く植え付けた。

そうした情勢の中、今年のゴールデンウィークも各地の行楽地が多くの客で賑わった。道行く人はゴールデンウィーク。しかし我々警察官にはそんな暇はない。なぜなら、警察官は県民が安心して暮らせる「まちづくり」を推進しなければならず、その積み重ねのもと、平穏な生活が実現されるからである。

福岡市中心部を祭り一色に染める「博多どんたく港まつり」が今年も五月三日、四日に開催され二日間約二〇〇万人が押し寄せた。

今年の「どんたく」警備は、我が博多小隊も全員が管区機動隊員として従事した。多数の市民が集まる中、ひとたびテロが発生すれば、犠牲者の大小にかかわらず、国内におけるテロ対策が崩れ去り、この不断の努力が水泡に帰すことになることから、今回の警備は徹々たる不審点も見逃さない「感覚」が求められた厳しい警備であった。

そのため、「テロは絶対起こさせない」との強い決意のもと、不審物のチェック、不審物の捜索等徹底した警戒警備を実施した結果、何ら事件事故の発生を見ることなく、無事任務を全うすることができ、我が小隊はこのうえない充実感に浸った。

時代の推移とともに機動隊を取り巻く環境も変化しているが、今回の警備を通じて、時代は変化しても機動隊はあらゆる場面で「治安維持の最後の砦」としての役割を求められていることを強く感じた。

福岡県警察機動隊
保月 武

ゴールデンウィーク中に、どこかへ出掛けた方も多しはず。平和な日常や楽しい休日が過ごせるのも、こうして日夜警備をしている機動隊員の皆さんが、我々を守ってくれているからなのです。駅や道路などでも隊員の皆さんに出会うことが多くなりました。感謝の気持ちを忘れずに、「お疲れさまです」、「ありがとう」といった言葉で表していきましょう。



GW中、市民多くの人で賑わった「どんたく」の街

Member's Lounge 講演会録

快適な暮らしを築く社会の環境から財政まで

環境省次官在任中、地球環境問題に取り組み、地球温暖化対策推進大綱の策定、京都議定書批准、締結の閣議決定に尽力された中川さん。物質的な豊かさを享受する現代人が後世に残す「ツケ」の大きさを憂慮されています。かつて籍をおかれた旧大蔵省でも理財局長として、国債残高の膨張に驚愕を鳴らされて来ましたが、後世へ胸を張って引継ぐ持続可能な豊かで健全な社会へ思いを馳せる中川さんの熱い胸の内を伺いました。



4月のゲスト
中川 雅治氏
前環境省事務次官

プロフィール

昭和22年2月22日 東京生まれ
昭和44年 東京大学法学部卒業、大蔵省(現財務省)入省
平成10年 理財局長
平成13年 財政投資制度改革推進環境省入省、翌年事務次官
平成15年 退官 現在に至る
著書「環境立国への道」

1. 地球カレンダーの備忘

地球誕生から現代に至る時間の長さ、産業革命以降の地球環境問題が生じてからの時間の短さを際立たせる為、地球誕生以来の時間経過を1年間に置き換えた「地球カレンダー」に沿ってお話を進めたい。先ず地球が誕生した46億年前を1月1日の午前0時とすると、マグマと水蒸気の混沌とした物体から、やがて陸と海が出来上がったのは41億年前、2月9日である。36億年前、3月20日世界で最初の生物体「藻」が登場したが、その後20数億年という悠長の時間が殆ど何の変化もいままに流れ、やっと9月27日に相当する12億年前に多細胞動物が誕生した。5億年前の11月23日魚類の出現以降地球の変化のスピードは段々早まって来た。師走12月に入り、11日は恐竜時代が始まり、16日に原始的な哺乳類登場、19日に鳥類が出現し、25日に恐竜全盛期を迎え26日午後8時17分頃地球の主役だった恐竜は全滅している。500万年前、大晦日午後に入来た14時30分にやっと我々人類の祖先がアフリカ大陸で誕生した。

2. 地球温暖化問題とは?

地球の平均気温は約15℃位で推移して来ているがこれ

は地表に近い大気中に二酸化炭素等で形成された温室効果ガスの膜が存在し、地表に一端到達した太陽光の赤外線が宇宙に放出されて行く現象をある程度阻止している為で、温室効果ガスの膜がなければ、地表は0℃に満たず生物の生存には不適となっていたであろう。ところが人類の活動的な営みで二酸化炭素等の発生が激増した為温室効果ガスの膜が厚くなり、赤外線が宇宙への放出阻止が進み、ビニールハウスの中が暖かいのと同じ理屈で大気中の温室効果ガスが増加し、地球温暖化現象があらまじである。

3. 地球温暖化防止京都議定書

そこで1980年代から先進国が集まり度々国際会議を開催し、地球全体の温室効果ガスの発生量を抑制する為、その発生量の大部分を占める先進各国に規制するものが話し合われてきた。1997年12月の地球温暖化防止京都会議(COP3)において先進国の二酸化炭素排出量について拘束力のある各国ごとの数値約束を定めた「京都議定書」が採択され、我が国は2002年6月に国会の全会一致の議決のもと「京都議定書」を批准、締結した。具体的内容は二酸化炭素の排出量を基準年の1990年に対する削減率(2008年・2012年の5年間の平均値)にどれだけ削減するかを数値化したものである。我が国は6%、米国は7%、EU全体は8%となっている。我が国は「一見米国、EUに比べ、緩い目標値を獲得したようにみえるが、実は1990年現在で1990年比8%の削減率を達成し、削減率に換算すると他国に先駆け削減目標値目標としている「京都」という我が国の都市名を冠した唯一の国際枠組みであり、率先して削減目標を達成することは、国際社会で経済的に重要な役割を担う我が国が

地球温暖化防止に向けて積極的に責務を果すという観点からも正しい方向と考えられる。

4. 米国の脱炭素化ロジックの思惑

米国防務省は「京都議定書」採択時には極めて熱心であったが、ブッシュ政権誕生後7%削減は米国の経済発展の阻害要因であり、又中国、印度の大国に削減義務が課されないのは不合理であるという理由で脱炭素を表明した。しかし我が国は米国の脱炭素に関わりなく、環境面の世界的リーダーを目指す意気込みで政府「地球温暖化対策推進大綱」を策定し、「京都議定書」批准、締結迄働き続けたが、私自身の間、局長、次官として意義ある仕事に携わらせて頂いたと思っている。一方「京都議定書」に対する態度未定国としてロシアが存在する。「京都議定書」は二酸化炭素削減目標を課された先進国の55%を超え、かつ55ヶ国以上が締結することが発効要件となっており、既に100ヶ国以上が締結済みであり、量的には目下44%強で、17%を占めるロシアが締結すれば総ての要件を充たすことになる。ロシアの削減率は0%で、現実には削減活動の落ち込みと省エネ推進で目下1990年比30%削減されており超過達成が極めて容易な状況である。実は「京都議定書」には各国間の削減率の他に、国際間で協調して目標を達成するための仕組「メカニズム」というものが合意されており、先進国間の排出率やとりである「排出量取引」、先進国と途上国の共同プロジェクトで生じた削減量を当該先進国が獲得出来る「クリーン開発メカニズム」等が盛り込まれている。従って我が国にとってメカニズム等が盛り込まれていない。従って我が国にとって自国目標達成の道が閉ざるわけである。ロシアは「排出量取引」で米国を顧客と見込んでいたが、米国が脱炭素化することで戸惑い、EU主要国は自国内達成が可能なため、状況と異なる。ロシアのみと見込みつつ、日韓している状況といえる。ロシアと我が国、本日に地球環境問題を憂慮するよりも経済的利害が目に向いているようである。ブリンチ大統領にもその傾向が見られる。

5. 我が国の立場と先進各国の駆け引き

我が国内では、批准、締結に至る迄、政府と経済界の間で激しい議論が展開されたが、先述したように我が国の目下のノルマは14%削減であり、翻ってEUに目を向ければ、英国は火力発電中心だった発電機式の劣化で削減率達成は容易であり、ドイツも旧東独の経済活動の低迷で目標値達成全体としての達成は充分目処が立っている状況であり、我が国経済界の反撥は無理からぬところである。思惑満々で先進国間の駆け引きを列挙してみても、船底に穴が明き、徐々に浸水が進む危険に瀕しているある船舶に乗客と乗組員が話し、夫々の着物や荷物を取り決めて比率で廃棄して身軽になろうという約束をした。しかし日本は薄着でバッグも小さく目標達成の為には貴重な食料捨てざるを得ない。ところがロシアは厚着で大きな重たいバッグを抱えたまま態度がはつきりしないといったところだろうが、ここで米国の動きは荷物を捨てるの止めよう。穴を見つけて塞いで、水を掻き出さうと言出した様にも、決して環境意識の低い国ではなく、政府高官の地球環境への危機意識は高く、削減目標を達成するよりも、科学技術の開発で解決しようという姿勢なのである。米国の科学技術開発に対する、補助金、税制面での優遇措

置等は手厚く我が国として見習うべき点は多い。

6. 我が国の進むべき方向(私の考え)

我が国内には、これ以上国内で過酷な目標に邁進するよりロシアと大口の「排出権取引」交渉を行なえばいいではないかとの意見もあるが、交渉するものが何の指標もない話なのであり、また外な高値を吹っかけられる可能性もなしとは言えない。私は矢張り「国民」体となって先ず自国削減を目指すのが王道と考える。更に長らく低迷を続ける日本経済の活性化に思いを馳せながら、IT産業にばかり目が向いている現状を打破し「環境産業」の一層の充実を目指すこと。経済再生の切り札に成り得るのではなからうか。米国のNOGによる世界の低公害車マーケットの1/10位を日本車独占しており、太陽光パネルの世界生産量の40%も我が国である。各種の指標から我が国の環境保全への認識が一段と共有しているが、明白である。世界各国の環境確保への認識が一段と共有している時、環境ビジネスは日本の更なる発展の原動力となることを確信する次第である。

7. 国民の意識改革

再三述べている様に我が国の二酸化炭素は1990年比2000年では8%増加しているのだが、部門別に見ると産業界は0%だが、家庭部門と運輸部門が夫々20%増加しているが実態である。産業界から「環境問題は産業界のみ」にノルマを押し付けられているのではなく、国民一人一人の義務履行推進に注力すべし」という発言も尤もである。家庭では家電製品の省エネは進んでいるが、保有台数が激増しておりパソコンの待機電力も無視し得ない状況である。運輸部門では、車の燃費効率は向上しているが、台数増、大型化、使用頻度のアップが問題である。ライフスタイル改革、モータリゼーション改革等国民一人一人の意識改革に本腰を入れねばならない時期と痛感する次第である。私は我が国の政治家も官僚も米国、欧州に比べて環境問題に対する意識が低すぎると思う。環境問題は票にならないという多くの既存政治家の姿勢も改革されねばならない。

8. 国債バニックの脅威

話は変わるが、私は大蔵省で理財局長として2年半にわたり国債発行の実務を担当して来た。周知の通り国債発行残高は今や500兆円に達しようとしており目下の低金利時代で利払い費は8.9兆円に納まっているが、今後も毎週30兆円の発行を継続せざるを得ず、近い将来あつという間に1000兆円の大台のようになって可能性がある高く、利払い費も膨張するばかりである。仮に景気回復による設備投資の急増で金利が急上昇した場合、国債は暴落し、国債バニックのおそれすら現実問題として考えられる。理財局長時代、毎日執務室で各種証券指標のボードを見つめ、ハラハラしたものである。国債発行残高500兆円という異常な状況解消するためには、大増税しかなくこれは現実には不可能で、我々の世代が次の世代に大きな「ツケ」を残していることは明白である。国債問題は地球温暖化問題と酷似した性質の構造問題で、我々は子孫に対して顔向け出来ない恥ずかしさを認識すべきであらう。

- 若さと伝統 頑張れ機動隊
- 五十鈴
- 青山特殊鋼
- スカイコート
- 橋山和生
- 国見山
- 光洋商事
- 明鋼材
- 中京製線
- 東海レベラー鋼業
- 日鉄物流
- 山陽鋼業
- 中越通運
- 北越メタル
- 自見産業
- 豊鋼材工業
- 東北支部

(社)機動隊員等を励ます会

CONTENTS

- P1 平成16年度警視庁機動隊観閲式挙行！
インドネシア国家警察 成田国際空港警備隊を視察！
- P2 Member's Lounge
「世界と日本の鉄鋼業界—最近の動向—」宮本 盛規 氏
- P4 特集 対テロ対策のプロたち…機能別部隊～

発行所
社団法人 機動隊員等を励ます会
〒144-0055 東京都大田区仲六郎4-32-5
発行人 佐々木 喜朗
TEL 03(3739)0590
購読料 年間1,200円
(但し会費の中には購読料を含む)

Jan.2004
No.358

はげまし

For the Riot Policemen & Members

平成16年度 警視庁機動隊観閲式挙行！



勇ましい分列行進

さる五月二十五日、恒例の平成十六年度警視庁機動隊観閲式が明治神宮外苑絵画館前で挙行された。当日は新緑まぶしい五月晴れに恵まれ、定刻七時に開式した。式次第に沿い、国旗掲揚、受閲報告、奥村警視総監を筆頭とする観閲官の部

テロにも屈せぬ強固な姿勢

隊査閲と続きクライマックスである警視庁機動隊員二〇二七名の分列行進に移った。華やかな音楽隊の合奏のなか、第一機動隊から特科車輛隊まで十部隊の隊員が一般警備部隊・特殊技能部隊・多角的運用部隊・車輛部隊等に分かれ威風堂々たる行進を繰り広げた。一般参観者に混じり早朝にもかかわらず参集した当会会員三十名も熱心に見守ったが、イラク情勢や北朝鮮情勢の緊迫化など厳しい世界情勢のなかで、いかなる治安情勢の変化にも対応しうるまさしく「備えあれば憂いなし」を地で行く機動隊各隊の充実した日頃の訓練振りを目の当たりにして、会員一同「首都の護り」は万全と大いに意を強めることが出来た。その後、奥村警視総監が訓示を述べられ、来賓の東京都公安委員会委員長からあたたかいご祝辞を頂き、「出動の歌」斉唱等、肅々とスケジュール通り進行、予定の午前八時に終了した。

インドネシア国家警察 成田国際空港警備隊を視察



インドネシア国家警察を迎えて

インドネシア国家警察幹部による
成田国際空港警備隊視察について

平成十六年五月十四日、インドネシア国家警察から派遣された国家警察本部警備課長と北スマトラ州警察本部刑事課長の二名の研修員が、千葉県警察成田国際空港警備隊を訪れ、午前十時から午後三時まで、空港警備隊の概要につき説明を受け、警備訓練状況、広報訓練、警備犬訓練などを熱心に視察した。インドネシアでは、一九九九年に国家警察が国軍から分離独立し、民主化改革を推進しており、我が国警察庁は国家警察改革支援のため、これまでに「国家警察長官政策アドバイザー」等の専門家を派遣しているほか、「インドネシア警察行政セミナー」等への研修員受入れを実施し、全面的に協力を進めている。今回、五月十日から五月十四日までの間、空港警備隊視察以外にも、日本警察の警備実施、警護警備に関する研修を受け、警視庁機動隊員の警備実施状況等の視察も行った。研修員の両氏が貴重な体験を祖国での警察改革に活かされることを期待したいものである。

インドネシアって
どんな国？

- ①一九九九年、国家警察が国軍から分離独立
- ②人口1億2,000万人
- ③面積1,904,569.00平方キロメートル
- ④GDP(約50億)
- ⑤日本の約五倍

治安の砦

若さの機動隊

ナイルレストラン
G・M・ナイル
TEL 03-3541-8246

- (株) エース電研
- (株) エヌテック
- 草野産業 (株)
- 栗田工業 (株)
- 山陽特殊製鋼 (株)
- 芝本産業 (株)
- (株) スチールセンター
- 共永興業 (株)
- 浅田隆司
- 谷本鉄鋼 (株)
- 新関西製鉄 (株)
- 岡谷鋼機 (株)
- 新日本製鐵(株)名古屋支店
- 松田鉄鋼 (株)
- 堀口海運 (株)
- (株) 辻さく

Member's Lounge

講演会録

世界と日本の鉄鋼業界—最近の動向—

世界の鉄鋼業界はここ数年国際間の合従連衡が急速に進展しており、我が国内においてもJFEスチールの誕生、新日鉄、住友金属、神戸製鋼によるアライアンス形成等生き残りのための再編が大胆に展開されてきた。一方、中国経済の急激な膨張に端を発し、我が鉄鋼業界も原料価格高騰と不足が深刻化する中、アジア向け輸出の好調さもあり需給は逼迫状況の様相さえ呈してきている。業界各社は能力一杯のフル操業を続けてきたが、市場では物不足が顕在化し鋼材価格も上昇気味である。動きの激しい一連の昨今の鉄鋼業界の現況と見通しにつき新日鉄鋼材営業トップの宮本さんから、豊富なデータを縦横に駆使しながら判り易く語って頂いた。



5月のゲスト
みやもと せいぎ
宮本 盛規氏
新日本製鐵(株)
代表取締役副社長

プロフィール

昭和19年生まれ 香川県出身
昭和41年 東京大学経済学部卒業、
富士製鐵(株)入社
昭和45年 新日本製鐵(株)発足
平成9年 取締役
平成12年 常務取締役
平成15年 代表取締役副社長 現在に至る

1 世界の鉄鋼業界情勢

世界の粗鋼生産は20世紀の後半の1975年から1999年に至る迄四半世紀にわたりほぼ7.8億トン/年と安定的な生産水準で推移してきたが、2000年以降は一気に8億トンの大台を超え、2003年実績は実に9億6500万トンに達している。これはひとえに中国一國の大増産が寄与した結果であり、2003年の同國の生産実績2億2000万トンは3年前に比べ倍増という驚異的な伸び率である。この間先進諸國は殆ど横這いの生産実績を示しており、我が國の2003年も1億1100万トンと堅調ではあるが、過去最高だった1973年の1億2000万トンには及ばない。(表1参照)

一方今後の世界の鋼材消費の見通しにつきIISIの見方を披露すると、足下は2001年7億5500万トン、2002年8億6500万トン、2003年8億6400万トンと年々5.6000万トンの堅調な伸びが続いたが、今後も2004年9億1700万トンの見込み、2005年は9億5800万トンの見通しと年々4.5000万トンの増加、率にして5%前後の高い伸びが依然として継続するとの予測で10億トン突破も間近と思われる。周知のとおり、中国の鋼材消費の急増がその最大の要因であり、2003年の世界総消費量対前年増5900万トンの内、実に4700万トンが中国分で、中国以外の増加は僅か1200万トン、とりわけ我が國も含め先進諸國の消費量は殆ど頭打ち状況となっている。(表2参照)

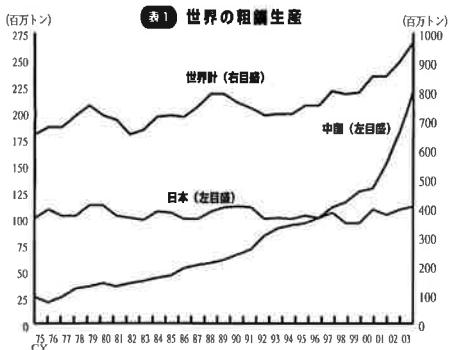


表1 世界の粗鋼生産

次に世界の企業別粗鋼生産量の2003年生産実績に基づくランキングに触れると、欧州の大合弁会社ARCELORが4278万トンでトップであり、以下新日鉄、LMN、JFE STEEL、POSCO、上海宝钢集団と続いている。(表3参照)

表2 世界鋼材消費(百万トン)

	2002 実績	2003 実績	2003 見込	2004 見込	2005 見通	増減 02-03	増減 03-04
日本	71.7	73.8	74.0	74.0	73.0	+2.1	-0.0
米国	103.0	100.5	106.1	106.1	107.7	-2.5	+1.6
EU25	155.7	158.0	161.8	161.8	165.0	-2.3	+3.2
先進国	356.1	360.0	370.8	370.8	375.9	-3.9	+5.1
途上国	214.8	221.1	231.5	231.5	239.1	+6.3	+7.6
旧共産圏	48.3	50.3	51.8	51.8	53.1	+2.0	+1.3
中国	185.6	232.4	262.8	262.8	290.0	+46.8	+27.2
世界計	804.7	863.7	916.9	916.9	958.2	+59.0	+41.3

表3 企業別粗鋼生産量(万トン)

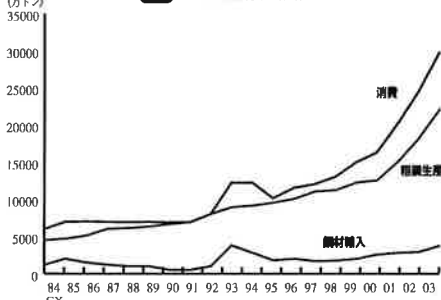
1. Arcelor	4278
2. 新日本製鐵	3778
3. LMN	3778
4. JFE STEEL	3778
5. POSCO	3778
6. 上海宝钢集団	3778
7. Corus Group	3778
8. US Steel	3778
9. Thyssen Krupp Steel	3778
10. Riva Group	3778
上位10社計	3778

又企業毎の生産効率比較の指標として4000立方メートル以上の内容

2 中国鉄鋼界の現況

今や世界経済の多くの産業分野において中国の位置付けは飛躍的に重要度を増しているが、世界の鉄鋼業界も中国抜きには語れないのが現況である。粗鋼生産、鋼材消費の顕著な伸びについては第1

表4 中国 鋼材需給推移



項で既に触れたが、鋼材消費量につき更に敷衍すると1995年の約1億トンが2003年には約3億トンと8年間で3倍に達している。中国の2003年のGDPは前年比9.1%の伸びを示しているが、内容は固定資産形成部分が約47%と半分近くを占め、その前年比伸び率は27%と驚異的であるが、個人消費の伸びはまだまださほどではなく、目下は鉄鋼多消費型の発展段階に止まっているということであり、このような経済構造のままでは現在の活況がいつまで継続するのか懸念なしとは言えない。(表4参照)

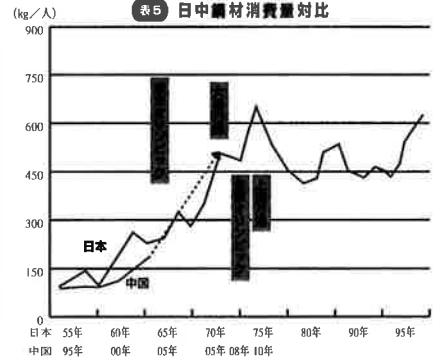
2003年の鋼材需給バランスを分析したところ、需要は国内生産のみでは賅い切れず、約4000万トンを輸入に依存している。鋼材品種別の消費内訳は、その多くが建設用素材である棒鋼、線材を中心とした条鋼類が60%を占め、製造業向け用途中心の鋼板類は40%に過ぎない。鋼材生産も条鋼類に圧倒的に傾斜し、鋼板類は30%程度である。結果として輸出産業が主なる需要業である鋼板類の自給率は低く、輸入鋼材の大半を自動車、電機業界向けを中心とした高級鋼板類が占めているのが現状である。

さて中国の鉄鋼ブーム引いては中国経済の高度成長が一体いつ迄続くのかは、我が國の経済界にとっても最大の関心事であるが、あくまで予測であることを前提に少しご説明させて頂く。世界の主要國につき一人当たりGDPと粗鋼消費量の関係に目を向けると、GDP2.3万ドルの日本独等先進諸國の粗鋼消費量は500KG前後であるが、GDP5千ドル以下の中国、インド、CSCSの大国はいずれも粗鋼消費量200KG以下の水準に止まっており先進諸國の例にならば、今後の経済成長段階で一気にテイクオフした場合、GDPの高い成長率に比例した粗鋼消費量の大幅増加を予測することも一つの見方である。

中国の2002年の一人当たり粗鋼消費量は189KGであるが、100KG増加した場合の國家としての需要創出規模は人口13億人で1.3億トン、仮に日本欧並に500KGに達するとすれば、約4億トンの増加という驚異的な数字が算出される。未開発の内陸部も含めた13億人が我が國並の消費量に達するのは容易なことではないとは思いますが、日本の戦後の経済成長と約40年遅れの中国の経済成長を重ね合わせて図上にプロットした粗鋼消費量予測では、あなたが500KG到達も絵空事とは言えない。

すなわち1960年の我が國と2000年の中国の一人当たり消費量は1500KG程度でほぼ同レベルであるが、その後10年を経ずして我が國のそれは500KGを超えています。中国もこの3年来急速に立ち上がっており、しかも需要喚起の起爆剤となった東京オリンピック、大阪万博に対応する北京オリンピック、上海万博の開催が予定されているだけに500KG到達もそれなりの説得力を持つのである。以上の予測については表5を御参照頂きたい。

表5 日中鋼材消費量対比



次に中国鉄鋼業の効率性に関わる大きな問題点と言える企業規模、高炉炉容につき解説を試みる。年産50万トン以上のメーカーは62社に及びその中で100万トンの300万トン規模のメーカーが39社と大半を占める。50万トン以下の小メーカーは数え切れない程で装置産業でありながら基盤の脆弱な弱小メーカーの乱立状況が窺われる。高炉の稼働数も無数と言っておく、2003年1年間だけで73基が新たに稼働しておりその内なんと53基が内容積500立方メートル以下のミニサイズである。信じられないことに、目下一貫製鉄所の建設は投機の対象で、450立方メートル程度の高炉2基、焼結ライン2基、転炉2基、ビレットCC1基の設備で鉄筋バーもしくは線材年産100万トン規模の製鉄所が1700、80億円で建設されるそうである。

中国鉄鋼業の乱開発が目に見える現況を憂慮し、投資許可基準の厳格化による投資抑制策を実施し1000立方メートル以下のミニ高炉建設が禁止されたが、遵守されず最近違反者を一罰百戒の意味で厳罰に処するケースも生じている。一方環境問題も深刻で看過出来ない。鉄鋼メーカー各社の環境設備投資は殆ど行なわれておらず、他産業も同様なことから二酸化炭素の排出量は世界の13%を占め、窒素化合

物の排出量は日本の30倍にも達しており、ほんの数年前には我が国の九州、中国地方の酸性雨被害の深刻化が懸念される。更に資源ネットワークによる供給能力制限が現実化する可能性は極めて高く、鉄鉱石、石炭、スクラップ等製鋼原料の調達ネットワーク、北京周辺を中心とする工業用水の大幅不足、電力の供給能力不足の諸問題に解決の目処がたっていないのは到底言えない。かねてからの分析通り、沿海部のみが発展して発展しており、内陸部との貧富の格差は大きく、人口移動も激しく幾多の社会問題も生じており、更に金融政策についても金融引き締め、不良債権処理、元金の替レト等断を許さず、これからの中国の前途には問題山積というのが偽らざる感想である。

3 鉄鋼原料事情

予測を遥かに上回る急激な中国の台頭により、この2、3年で世界の鉄鋼原料需給バランスはすっかり様変わりしてしまつた。鉄鉱石については、豪州、ブラジル、インドの3国で世界の輸出量の80%を超え、世界の鉄鋼生産国が輸入するという構図であり、2000年の貿易量は4億5000万トンであったが、2003年には5億2000万トンと7000万トンの増、この間、中国の輸入実績は7000万トンと実に7800万トンの増加、つまり増加は総て中国向けでありあつたと言つても世界一の鉄鉱石輸入国の位置を占めることになった。この為新規の鉱山開発が間に合わないほどの事態が生じ、中国要因から価格もこの2、3年で30%程度高騰している。

原料炭需給も逼迫の度合いを強めている。豪州が圧倒的な供給国であるが従来輸出国のひとつであった中国が輸入国に転じ、新規の鉱山開発が難しいという事情もあり2004年に入ってから価格

高騰は凄まじいほどである。高炉装入の主原料であるコークス(原料炭をコークス炉で蒸し焼きにして製造)は環境問題で先進国の設備が減少しており、近年中国が世界最大の輸出国であったが、内需の急増から輸出余力が一気に逼迫し中国産コークスの価格はこの1年で実に6、7倍に急騰、投機商品化している有り様である。スクラップも同様に投機商品化しており、鉄鋼以外の非鉄金属、ゴム等総ての原材料の世界需給はタイト化し価格は高騰中である。この様な状況の中、世界中の海上輸送カーゴ量が激増し、鉄鋼原料のみならず一般カーゴも含め海上運賃はこの2年ほどで3、4倍という高騰振りであり海運各社の船舶発注量は急増し、造船各社の受注済み手持ち工事は3年を超えと言つ状況に立ち至っている。

4 我が国鉄鋼内需動向

長期低迷状況から漸く脱却しつつある、日本経済であるが鉄鋼内需の分野別動向はどうであろうか。先ず住宅着工戸数については2003年は117万戸と4年振りに前年比上昇に転じたが、ピークの1772年186万戸に比べれば63%という水準である。しかし米国の2.9億の人口で1700、80万戸/年で推移していることから、人口1.2億の我が国の住宅着工戸数は長期的に見て100万戸/年程度に落ち着くのではなかろうか。

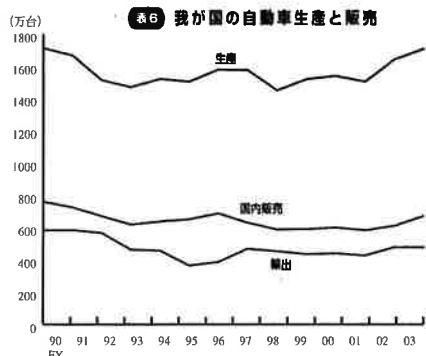
工場、倉庫、商業ビル、オフィスビル等非住宅建築の着工床面積は2003年実績6475万平方メートルとピークの1990年1億2656万平方メートルに比し51%という水準ながら7年振りに前年を上回り設備投資にやや回復の兆しが見える。金額は20003年17兆6000億円と4年連続の減少でピークの1995年に対し、65%であり、今後共、公共投資依存型の経済政策

への回帰は考えられず、益々落ち込ませざるを得ないであろう。産業機械の受注金額については2003年実績9兆7624億円と前年比14%の大幅増を示しているが、これは正に中国特需であり、固定資産建設用のパワートラック、ブルドーザー等の大型建設機械、自動車産業用の金属工作機械の中国輸出の大幅増が寄与しており、今暫く続くか見ていよう。電気機械の2003年の受注金額は12兆799億円と前年比7%増の高水準で業界の好調振りを窺わせるが、デジタル化が進展しており、鉄鋼消費原単位は微々たるものである。

比較的鋼材使用原単位の大きい家電主要製品の国内生産をピーク時と比較するといずれも激減しており、海外に移転してしまつたと言つても過言ではない。しかし、エアコン、冷蔵庫、洗濯機はピーク比50%強を保っており、新製品の開発を継続していること、体積が大きく輸送コストが高む為、国内生産工場が生きて2003年の新造船起工量12550万トンとフル操業体制であり、手持ち工事は4000万トンと3年分を超える受注残を抱えているが、目下は中国からの安値受注船の建造が大部分で利益なき繁忙で呻吟中と言えよう。

最後に最大の関心を集める自動車業界であるが、2003年の完成車とKD輸出を合計した総生産台数では1706万台と完成車生産こそ減少したが、ピークの1990年1712万台とほぼ同水準を達成した。販売については内需は600、700万台/年でほぼ飽和状態となつておりが登録車令が年々長くなっており2003年は6年以上が57%を占める状況で、今後数年は買い換え需要から堅調と見て間違いないであろう。輸出においても現地生産車も含めた日本車のシェアは年々上昇傾向

表6 我が国の自動車生産と販売



であり、その品質評価が市場で極めて高いことは頼もしい限りである。(表6参照)

以上の部門別需要動向を反映した内需の規模は2003年で5828万トンとこの数年6000万トン/年を若干下回るレベルが続いているが、今後も量的には大きな伸びは期待出来ず、ピーク時の8000万トンの比れば低水準は否めないが安定的に推移するものと予測する。部門別構成比については、かつて50%の構成比を長く維持していた土木、建築部門の地盤沈下が顕著で自動車を手頭とする製造業の構成比が上昇しているのが特徴的で今後この傾向が続くであろう。

5 鋼材輸出入動向

中国要因による世界的な鉄鋼需給の逼迫状況の中で、我が国の鉄鋼輸出は2002年、2003年と2年連続で3500万トンを超えるハイレベルで、この傾向が今後数年続くことは確実である。向け先別には圧倒的にアジア向けに集中しており中国も含めてその構成比は2003年実績で実に85%、かつて20%を超えた米国向けは3%に過ぎない状況と隔世の感がある。一方一時期国内鋼材市況への影響も無視し得なかつた輸入鋼材の流入は鳴りをひそめ、2003年

6 鋼材市況

直近の市況品種の市中価格動向を見ると日形鋼、厚板、熱延薄板等いずれも7万円/トン程度に達し、小棒も6万円/トンを窺う状況で確かに上昇振りが顕著である。

しかし1970年代の後半から1980年代の半ばにかけて、厚板、熱延薄板等は長く8万円/トン程度の市況を維持して来ておりこの数年の5万円/トンを大幅に割り込む低レベルは行き過ぎた異常な安値と言ふべきである。主要各国の輸出価格、国内価格例外なく上昇しており世界の趨勢となつている。原料燃料価格の急騰は企業努力で吸収出来る範囲を遥かに超えているというコスト事情から、価格については昨年来段階を踏んで改訂させて頂いているもの更にワンステップ戻させて頂くべく、需要家各位にも御理解を賜わる様に粘り強く交渉を進めている次第である。

最後に営業マンの切なる本音をやや出してしまつたが、ここで本日のお話を締めると、中国経済の活況に牽引され世界の鉄鋼需給は逼迫状況にありこの活況が2、3年は続くものと思われ。我が国鉄鋼界も内需は低位横這いではあるが、高水準のアジア向け輸出に支えられ2、3年は堅調を維持するであろう。しかしこのままの状況では世界中の鉄鋼メーカーにとって原料燃料の供給限界がネックとなる可能性が拭えず、中国経済が余りに多くの問題点を内包している中で、調整局面はいずれ必ず必要になり、それがなだらかに進行するのかが、様変わりの事態が急激に生じるのかその時期も含め予測を許さず、中国で生じる現象が世界の鉄鋼メーカーの経営に大きな影響をもたらさるであろうことは疑いのないところである。

特集

対テロ対策の プロたち...

～機能別部隊～

不安定なイラク情勢を受け、日本国内でテロが起きる危険も未だ解消されないまま、機動隊員たちは日夜警戒警備を続けています。しかし、もし本当に日本国内でテロが起きてしまったらどうなるのでしょうか？今回は、テロが起きてしまった場合に、私たちを守ってくれる特別な部隊をご紹介します。



銃器対策部隊

機能別部隊とは？

機能別部隊とは、機動隊の専門的な技能を活かした警察活動を行う部隊です。山岳レンジャー部隊や水難救助部隊などもありますが、今回はテロ対策に関わる3つの部隊を紹介します。



爆発物処理部隊



NBCテロ対策部隊

爆発物処理部隊



爆発物処理現場の様子



爆発物処理車

【爆発物処理部隊】
爆発物や爆発物のおそれのある不審物件が発見された場合に、迅速に現場に臨場し、物件の内容確認、処理・解体等に当たる。
近年では、平成十六年三月に起きた香川県における爆発物郵送による殺人未遂事件、同六月に起きた山梨県における手製爆弾爆発事件などで活躍した。

爆発物処理部隊員として

爆発物処理と一言でいいまでも、警察官の職務執行ということに変わりはありません。当然ではありませんが、警察法二条「警察の責務」が最大の目的であります。

爆発物とは、個人の生命・身体・財産を脅かす最たる物であり、その処理に関するの失敗は許されません。プロフェッショナルな部隊でなければならぬのです。爆発物の中でも、昨今問題とされておりるのがテロリストによるものです。

イラク情勢等を踏まえましても、日本国内でテロ事案が発生する危険性が増大しています。



広島県警察機動隊 石川 徹

このため、日々の訓練を通じて部隊の事案対応能力の向上が急務となっております。本年一月七日日には、広島県警察年頭部隊出動訓練において、実戦的訓練を実施し、大きな反響を得ています。更に、広島海上保安部・広島入国管理局などの他機関との合同訓練を実施しています。

私は爆発物処理部隊のプロとして、社会・国民の安全を確保するため、日々の訓練に真剣に取り組み、突発事案の発生に備えて全力を注いでいます。

NBCテロ対策部隊



救助訓練の様子



訓練の様子

【NBCテロ対策部隊】
生物化学テロが発生した場合に、迅速に発生現場に臨場して、関係機関と連携を図りながら、情報収集・原因物質の回収・検知、被害者の避難・誘導等に当たる。
年間を通じて異臭事案、不審な粉末のばらまきや送りつけ事案に活動している。

大阪府警NBC初動措置隊の活動状況について

大阪府警のNBC初動措置隊は、オウム真理教によるサリン事件等をきっかけに、平成十二年六月に発足し、現在では各機動隊に配置されている。

事案に対処する隊員は、精密な機器や斬新な装備資器材の操作に習熟することや、化学に関する専門的知識が要求されることから、日々化学的知識の習得はもとより、化学防護服を着用しての活動に耐えられる体力、気力、精神力の鍛錬に励んでいる。

大阪府警察機動隊

芝田 和彦

我々NBC初動措置隊員の緊張感もより一層高まり、訓練にも自然と熱が入っている。
NBC初動措置隊員は、いつ出動命令があっても動じることのない強い精神力と使命感を持ち、出動や訓練によって培った自信のもとに、有事への出動に準備は万全である。

銃器対策部隊



狙撃の訓練の様子



9月に徳島県での訓練の様子

【銃器対策部隊】
銃器等を使用した事案への対処や原子力発電所等の重要施設の警戒警備を主たる任務としている。重大事案発生時には、特殊部隊(SAT)が到着するまでの第一的な対応に当たるとともに、その支援に当たる。
年間を通じて原子力発電所の警戒などを行っている。

機動隊員たちは、テロの脅威から私たちを守るため、日夜警備を続けています。しかし先日、報道があったようにアル・カイダ幹部が日本に潜伏していたなど、テロはいつどこで起こるかわからない状況なのです。「もし、日本国内でテロが起きてしまったら...」あつてはならないことですが、どんな事態が起きようとも決してテロに屈することなく、私たちを守るため、機動隊員のみさんは今日も訓練を続けているのです。

CONTENTS

- P1 第31回 通常総会並びに懇親会開催!
- P2 Member's Lounge
- 「東京の治安再生を目指して」竹花 豊氏
- P4 特集 救助のプロたち…機能別部隊…

発行所
社団法人 機動隊員等を励ます会
〒144-0066 東京都大田区仲六郎4-32-5
発行人 小山 豊
TEL 03(3739)0590
購読料 年間1,200円
(但し会費の中には購読料を含む)

はげまし

Jul.2004 No.359

For the Riot Policemen & Members

小山理事長就任、 副理事長に宮本理事



数えて三十一回目となる当会の「通常総会」と警察関係者との「懇親会」が六月十六日の夕刻、梅雨の合間の好天に恵まれ庭園の芝生の緑が鮮やかな東京赤坂の「明治記念館」で開催された。先ず通常総会には会員約一四〇名が出席し、佐々木理事長が議長として議事を進行、冒頭議長から当会の理事長、副理事長人事につき「五月十八日の定例理

事会にて理事長、副理事長人事を審議、佐々木豊副理事長、深谷晋副理事長の辞任を了承、小山豊副理事長を理事長に、宮本盛規理事を副理事長に選任した。各人の辞任、就任時期は本日六月十六日としたので御了承頂きたい」と報告。次いで早速常任理事より「平成十五年度事業及び決算」、「平成十六年度事業計画案及び予算案」について報告、満場一致で承認された。平成十五年度は「優秀機動隊員海外研修旅行」の目的を従来からハワイから、治安に関し世界一緊張感の高い都市、ニューヨークに変更したが「ニューヨーク市警訪問」「グラウンドゼロ地点見学」等で大変意義深かったと参加隊員から声が寄せられていること、機関紙「はげまし」連載の各分野から招聘された講師による講演会録が好評だったこと、新しい「入会御案内」パンフレットを作成したこと等がポイントだった。平成十六年度は当会の新たな活動分野として、近年の少年犯罪激増の社会情勢を憂慮し、その一因は犯罪を犯す少年達が社会からの疎外感に襲われ孤立している為であるとの問題意識の下、全国警察の少年指導、育成部門の活動に対し支援活動を実施し、何らか貢献出来る方向を目指すことを企画していること、又当会インターネットホームページも今秋を目処に立ち上げる計画であること等が報告された。

総会終了後、引き続き会場を移し警察庁、警視庁、関東管区警察局長の幹部、及び機動隊員の皆様と当会会員との懇親会が総勢三〇〇名が参加し盛大に行なわれた。冒頭、挨拶に立った小山新理事長は「四代目の理事長に就任したばかりだが、前任の佐々木理事長、本日同時に勇退された深谷副理事長に心から御礼申し上げる。御二人には今後大所からの御指導をお願いしたい。宮本新副理事長と共に伝統ある当会を立派に運営して行く所存である。「励ます会」三十年の歴史の中で社会環境は大きく変化しているが、機動隊の存在意義は不変である。どうかが誇りを持って任務を遂行して頂きたい、我々のささやかな支援も不変である」と力強く語った。

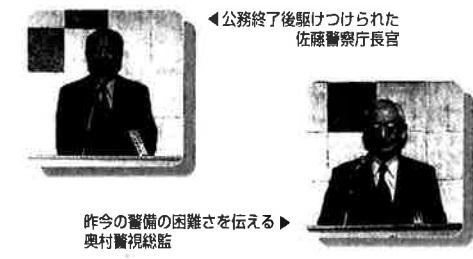
引き続き本日退任の当会佐々木前理事長に挨拶された。警察協力量」が授与された。答礼に立った佐々木前理事長は「七年間ささやかな活動を先導して来たが、名誉ある章を受章し光栄である。日頃の私の持論であるが国家としての存在意義をよく体して、当会の諸活動を継続して頂きたい。わたしも今後とも尽力したい」と語った。

次にニューヨーク研修旅行に参加した八十名の全国機動隊員を代表して警視庁特科車輜隊の片瀬沙夫隊長が堂々たる謝辞を述べられ、乾杯に移った。発声は本日退任の当会深谷前副理事長で「新体制を変えらぬ姿勢でサポートしていきたい。今電車に乗ると主要駅では必ず機動隊員が警戒に当たっている。国民もテロの脅威を実感し、日頃の機動隊員のご苦労を理解する様になったのは結構なことである」と語った上で全員で乾杯、懇親に入った。途中公務終了後



勢の影響で国内でのテロ勃発の可能性も排除出来ず、誠に厳しい警備情勢であるが、「励ます会」の存在は機動隊員にとり心の支えである。一層の御支援とご叱正をお願いしたい」と公務で運参される佐藤長官の御挨拶を代読、奥村警視總監からは「機動隊発足以来五十六年になるがその歴史の半分以上を超える三十年にわたる「励ます会」には御支援を頂いている。昨今の警備業務が重要施設の張り付け警戒という言わば静的警備中心で忍耐力が中心でかえって困難が増していることを御理解頂きたい。「励ます会」は純粋な気持ちの応援団で正に心の支えであるが、今年のニューヨーク研修旅行も非常にやり難い企画だった。変わらぬ御支援をお願いしたい」と御挨拶。

駆けつけられた佐藤警察庁長官からも一言御挨拶を頂いた。会場一体となった歓談が暫し続いた後、本日出席の機動隊員を代表して第一機動隊の寺島明雄隊長から力強く謝辞、この後出席者全員が大きな輪をつくり機動隊員の愛唱歌「この世を花にする為に」を大合唱、会場内はクライマックスに達した。中締め音頭で登壇した宮本新副理事長は「安全に国民が暮らせるということが国家の存立意義の第一である。長年治安の維持に献身して来た機動隊員の皆様のご苦労に敬意を表したい。時にメディアの大袈裟な報道に躍らされ警察批判が高まる事態も見受けられるが、サイレントマジョリティーである多くの市民は警察への感謝を忘れていないと思う。三十年前に当会を立ち上げてきた人々はNPOの先駆けとして警察支援を始めたのであり、諸先輩の慧眼に敬服する。当会を先導する立場になり、使命感を持って臨みたい」と自身の感懐を披露した後、万歳三唱、大盛況の内に散会した。



Member's Lounge

講演会録

東京の治安再生を目指して

「世界一安全な国日本」の神話が崩壊する中、首都・東京も例外ではない。石原都政の二期目、都では治安対策に本腰を入れ全国で初めて治安担当副知事職を創設し、世間の大きな注目を浴びつつ、昨年6月25日付で前広島県警察本部長、竹花豊氏が就任された。広島県警時代、長年住民を悩ませて来た悪質な暴走族の跋扈に対し、硬軟織り交ぜた対処策で大きな成果を挙げられた竹花さんに、この一年の東京の治安再生への取り組みを語って頂いた。



6月のゲスト
ゆたか
竹花 豊氏
東京都
治安担当副知事

プロフィール

昭和24年生まれ
昭和48年 東京大学法学部卒業、
警察庁入庁
在オーストリア日本国大使館一等書記官
平成6年 大分県警察本部長
平成11年 警視庁生活安全部長
平成13年 広島県警察本部長
平成15年 東京都副知事就任、現在に至る

1 東京都緊急治安対策本部の設置

対策本部の設置

今年1月の朝日新聞の調査によれば、国民の4人に1人が自分もしくは家族が犯罪被害者になった経験を持ち、8割以上が治安の悪化を実感している状況である。昨年2期目に入った石原都知事は治安担当の副知事職を創設し警察のプロを据えようというお考えで警察庁に相談され、偶々私に白羽の矢が立ち就任することになったのだが知事からは「思う存分やれ」という指示だけで、正直な話、警察官という立場ではなく、かつ上に前例のない仕事であり、戸惑いを覚えた。しばし暗中模索の中で色々分析し現状の問題点を三つに集約してみた。まず外国人の犯罪と

2 広島での経験

支えて来た、所謂地域力に陰りが生じているのである。抽出されたこれらの問題点解決のための組織として昨年8月1日、都に「緊急治安対策本部」を設置し外国人対策、少年対策、安全・安心まちづくり対策の三つのチームで取り組む体制とした。

広島での暴走族対策に一定の成果を挙げた経験を振り返ると、暴走族の暴走行為を阻止するだけでなく彼等の社会復帰に迄対策を進めることが出来たのは、警察の力のみならず市民がこぞって警察の呼びかけに呼応し、問題解決の仕掛け作りに参加したことが大きいと痛感している。最盛期には毎週土曜日の深夜、広島市内中心部の公園に100人単位の暴走族が集結し集会を繰り返して、そこには暴走族を、下っ端組員所謂「ハシリ」にリクルートする暴力団員の姿が必ずあった。県警はこの集会の為に大きな迷惑を蒙っている周辺のレストランや旅館の経営者を始めとする市民の皆さんに呼び掛け、市民が団結して集会への包囲網を作り暴走族に對話を試みようという企てを促したところ、今から2年半程前になる1月半ばの土曜日の夜、1000人の暴走族を3000人の市民が包圍

し市民の呼びかけに彼等が応じるという画期的事態が生じたのである。これをきっかけに市民も土曜日毎に集結し、呼び掛け、説得を繰り返して1年後には市民が450人に増え暴走族は50人と半減した。この時迄は私も現場に立ち会っていたのだが、離任後、包囲網結成2周年となった今年2月には市民4500人に対し暴走族は僅か2人しか来なかったとのことである。暴走族の社会復帰の為、市民が、就職支援活動、サッカー、野球等スポーツ大会、パソコン講習からヨサコイソラン踊り大会迄企画し彼等の参加を促し、社会からの疎外者であった暴走族少年達の社会復帰が着々と進んでいるのが広島の実況である。

更に広島では「減らそう犯罪運動・情報官制度」を立ち上げた。警察の持っている情報を素早く市民に流して犯罪予防を図るのが狙いで、具体例を挙げると、外国人グループが県外から1週間程度の日程で広島市に入り、ウィークリーマンションに投宿しレンタカーを使用し日本人の手引きで大型マンションで連続空き巣狙いを狙すケースが後を絶たないのだが、被害届が出されると、ただちに警察から周辺のマンションの管理人にFAXで情報を流し、管理人か

ら住民に注意を喚起する体制を敷いたのである。結果として警察とマンション住民間の連携、又マンション住民同士の連携が高まり、地域の一体感が醸成され勿論犯罪発生率の事前予防効果は大きく、統計数字にも目に見えて表れて来ている。

3 東京都での取り組み

① 安全・安心まちづくり運動

この1年、首都の治安再生を目指し、様々な対策を施してきたがその中には充分な手応えを感じたものもあるし、道末だの感が強いものもある。目下最も手応えが確かなのは安全・安心まちづくり運動であり、予想以上のテンポで都内に住民のボランティア活動の輪が広がっていると見えるだろう。かねて世田谷と杉並に先進的な動きがあり、この動きを全都に広げたいと画策している最中であるが、象徴的な動きとしてNHKの番組「ご近所の底力」で報道された杉並馬橋地区の「声掛け運動」を紹介したい。

間て2000団体迄組織を増やすことを目標とし、今年4月末現在で4500団体に迄増加させている。又警視庁と共同で「安心・安全アカデミー」を開校し各地区の町内会、防犯協会等から応募した2000人の防犯リーダーの育成プログラムを展開している。応募者は非常に多く、極めて熱心でいずれ地域に戻ってから地域運動を立ち上げることを約束している人々である。世田谷、杉並の動きに触発され、空き巣発生率都内ワーストワンの江戸川区でも地域の人々が自発的に動き出し、今年に入って区内の空き巣狙いは激減している。

今治安と教育の向上は日本の社会の最大の関心事であり、選挙対策からも至上命題で東京都のみならず首都圏の各首長は治安対策に非常に熱心に取り組み流れが確立されつつある。1200万の超巨大都市東京の治安対策となるとどう取り組むべきか途方に暮れかねないところだったが、それぞれの地域で対策を立てて行けば、実効は挙がると確信する次第である。更に付言すれば、都の治安対策の主役はあくまで勿論警視庁であるが、傘下の各警察署長はかつては地域での犯罪検挙率の高さで評価されていたのだが、今や地域の犯罪発生率の低さで評価される時代となり、犯罪の発生率を抑制する為には地域住民との連携は不可欠で警察署と住民との協力により安全な町作りが至るところで進展して行くことが期待される。

「外国人犯罪問題をなんとかしろ」というのも石原知事の強い御指示であった。不法滞在者が外国人の組織犯罪のかなり部分を構成しているのは明らかであり入国管理をどれだけ厳格化出来るかが基本の対策で、都としては権限外のことと些か当惑

していたところ、不法滞在者問題につき東京都と連携して対処したいという法務省からのお話があったので、「渡りに船」とただちに法務省、検察庁の関係局長、警視庁副総監、警視庁の問題に精通している課長、それに私が集まり、短期間に集中的な議論を重ね、昨年10月17日、法務省・警視庁・東京都による「不法滞在者対策に関する共同宣言」を発表し、東京都の外国人不法滞在者を5年間で半減させる目標を掲げた。権限の異なる役所同士の共同作業としては珍しく連携がスムーズだったが、入国管理体制のせい弱さを改善して行く為には、警視庁、東京都の協力が不可欠という危機感に裏打ちされた前向きな姿勢を法務省が強く示したことが大きく、現状の入国管理の甘さにつき私のストレートな指摘にも実に誠実に答えて頂けたと思っ

ている。

体制改善の一つの重要な鍵は就学留学生問題である。警視庁は昨年1年間で2342人の外国人犯罪者を逮捕しているがその内1003人が就学留学生でその大半が中国人である。先日NHKの「クローズアップ現代」でも特集され実態がよく伝えられていたが、我が国を「働きたがら学べる国」と位置付けることは大きな誤解である。現在の日本はフリーターが溢れ、日本人大学生でさえアルバイト先を探るのに苦労しているのが実態であり、言葉が不自由な外国人留学生が仕事を見つけることはより困難である。一定の語学力と経済的裏付けを示す偽造文書をプロカーに手数料を払って作成してもらい、入管当局も偽造文書を見破る能力に欠け、すんなり入国して来る人々が多く、彼等は来日早々、仕事が見つからないまま学費は納めねばならず、忽ちの内に困窮化し手取り早く犯罪に流れやすくなるのである。中には最初から犯罪目的で留学

していたところ、不法滞在者問題につき東京都と連携して対処したいという法務省からのお話があったので、「渡りに船」とただちに法務省、検察庁の関係局長、警視庁副総監、警視庁の問題に精通している課長、それに私が集まり、短期間に集中的な議論を重ね、昨年10月17日、法務省・警視庁・東京都による「不法滞在者対策に関する共同宣言」を発表し、東京都の外国人不法滞在者を5年間で半減させる目標を掲げた。権限の異なる役所同士の共同作業としては珍しく連携がスムーズだったが、入国管理体制のせい弱さを改善して行く為には、警視庁、東京都の協力が不可欠という危機感に裏打ちされた前向きな姿勢を法務省が強く示したことが大きく、現状の入国管理の甘さにつき私のストレートな指摘にも実に誠実に答えて頂けたと思っ

② 外国人犯罪問題

「外国人犯罪問題をなんとかしろ」というのも石原知事の強い御指示であった。不法滞在者が外国人の組織犯罪のかなり部分を構成しているのは明らかであり入国管理をどれだけ厳格化出来るかが基本の対策で、都としては権限外のことと些か当惑

していたところ、不法滞在者問題につき東京都と連携して対処したいという法務省からのお話があったので、「渡りに船」とただちに法務省、検察庁の関係局長、警視庁副総監、警視庁の問題に精通している課長、それに私が集まり、短期間に集中的な議論を重ね、昨年10月17日、法務省・警視庁・東京都による「不法滞在者対策に関する共同宣言」を発表し、東京都の外国人不法滞在者を5年間で半減させる目標を掲げた。権限の異なる役所同士の共同作業としては珍しく連携がスムーズだったが、入国管理体制のせい弱さを改善して行く為には、警視庁、東京都の協力が不可欠という危機感に裏打ちされた前向きな姿勢を法務省が強く示したことが大きく、現状の入国管理の甘さにつき私のストレートな指摘にも実に誠実に答えて頂けたと思っ

生として入国して来る者もいる。福岡の一家皆殺し事件がその一例と言える。法務省は就学留学生の審査を厳格化し最近では中国人申請者の9割が却下される状況になっているが、マスメディアはただちに中国人差別、日中友好障害という批判を展開している。しかし実態は急に厳格化を図ったのではなく、間違つたやり方を世の中にとって当たり前の正しい方向に軌道修正しただけなのである。法務省も審議官を中国に派遣し「日本は働ながら学べる国」ではないという事情説明を行ない充分なフォローに努めている。我が国内の「日本語学校」は国が認可した学校ではなく単なる日本語教育施設「所謂」塾なのである。法的にあやふやな存在であることを補強するため法務省、文部科学省、外務省が共管する「日本語教育振興財団」がフォローしているのが実態である。勿論真面目な留学生は大勢いるのだが、一部には当初からの不心得者が存在し、又厳しい現実には挫折し不良化する人達も後を絶たない。先日日本語学校の責任者達に集まって頂き対策会議を設けたが、現地での新規学生リクルート時に「日本は働ながら学べる国ではない」という現実を明確に説明して頂く様強く要請した。又既に来日中の学生でも不適合な人には帰国を促すことも推進する方向である。一連の施策により入国管理問題には目に見える大きな変化が必ず生じてくるものと確信している。

彼等は不法滞在者として検挙起訴され裁判に掛けられるが、公判で大半が執行猶予付となり入管局で強制退去手続が採られることになる。起訴後も拘留が一杯で彼等は引き続き留置場に「滞在」している始末で、この間約3ヵ月間、一切合切の費用は我が国の国費なのである。こんな馬鹿げた行為が我が国では當々と続けられて来ており、経済合理性を重んじる方々には信じられないのではなからうか。この旧態依然とした運用を効率化して行く為に関係先とかなり突き詰めて議論を重ねた末「入管法65条」の活用により解決することとなった。入管法には元々、「拘束した不法滞在者は刑事手続きによらず退去強制が出来る」という規定が置かれていた運用である。法律の本来の狙いに即した運用に戻した結果、監視庁の留置場の過剰収容事態はかなり改善され、不法滞在者の摘発自体も大幅に効率化した。現在都からは入管局に、本来地方から国への職員の派遣は出来ないという法律があるにも関わらず、派遣形態を工夫して15名を派遣し、業務促進に協力している。

③ 少年問題
最後に我が国の将来にとって誠に由々しく、深刻化しつつある少年問題に移りたい。この問題は単に少年犯罪が増加したという現実認識に留まらず、次代の国家を担うべき世代の育成に社会が手を携えて来た結果、このままでは我が国は滅びてしまうという危機感を持って捉えるべきである。先日の佐世保の同級生殺人事件の後、文部科学省の高官が「インターネットの正しい活用の仕方につき教師を指導し、教育現場にもっと活用しなければいけない」というコメントを出していたが、こんな対策で、現在の少年少女問題の本質的な解決に結び付くと本気で思われているのだろうか。大人社会の大部分の人達は何も判っていないのではなからうか。少女売春そのものである「援助交際」なる現象は平成8・9年頃から目立ってきた。3年に1回都府が実施している、中学生の性に関する意識調査のデータを見ると2002年には高3の女子生徒の46%が異性との性交渉経験ありと回答している。その12年前には17%であり、それ以前は大体16・17%で推移している。子供の世界にこの10年に一体何が起つたのか。大人社会が関心を持つて真剣に対策を講じて来たのだろうか。

皆さんコンビニエンスストアの本売り場を一度よくご覧になって頂きたい。分厚い就職情報誌や、番組情報誌が並んでいるが、その中身は風俗店の求人案内で日給35000円とか月収80万以上の数字が満載され、これを中高女子生徒が読み漁っている。これは「ブルセラ、生セラ」という女子中高生が身に付けていた下着をその場で脱がせて高額で売るといいう、全くモラルに反するおぞましい商売の下、営業されているのである。こんなものを野放しにすることは許し難いことであり、この7月からこのような業を禁止した。

一方毎日メディアをにぎわす、青少年の引きこもり、不登校、切れる等の諸現象をみると我が国は社会に通用する次の世代の育成に失敗していると感じる。都立高校を数校巡回しその実態に驚愕した。レベル的には中位校といわれる学校であるが、生徒達のその髪型も凄まじいが校長の話、私の話の最中も彼等の私語が終始途絶えないのである。注意を喚起されても何処吹く風ではなく、それが常態で失礼だとか悪いことだとかいふ意識はないように見受けられた。何故叱責して直させないのか校長に尋ねるとそんなことをやっていたら授業が進まないとの話である。教育現場にはこのような実態があるのである。戦後日本の社会では教育は教育基本法の下、教育委員会の専管事項であり隔絶されて来た。資源を全く持たない日本がここ迄繁栄してきたのは国民の教育レベルが高く、真面目で勤勉であったということに他ならない。現在の日本の若者に比べれば、諸外国の青少年は遥かに真剣で必死に生きていく。このままではこの国は滅びてしまうという安藤忠雄さんの言に全く同意である。地域の子供の健全育成に取り組む父親の全国的交流組織「親父日本の会」が星野仙一さんを総監督にして6月27日に全国から500人の親父達が集結し設立総会を開催する。圧倒的な親父パワーで子供達に正しいメッセージを伝えて行くことを期待している。今こそ大人が立ち上がるべき時である。

- 暑中お見舞い
申し上げます
- 東 鋼 業 (株)
 - (株) エース電研
 - 日 鉄 鋼 板 (株)
 - 岡 部 (株)
 - 山陽特殊製鋼(株)
 - 山 九 (株)
 - 高 島 秀 一 郎
 - 富 士 興 業 (株)
 - 橋 本 尚 吾
 - 東海鋼材工業(株)
 - 豊 田 通 商 (株)
 - 丸 定 産 業 (株)
 - 宮 崎 精 鋼 (株)
 - 太陽シャーリング(株)
 - (株) シーゲートコーポレーション
 - 藤 田 金 屬 (株)
 - 新 潟 ス チ ール (株)
 - 自 見 産 業 (株)

特集

尊い生命を救え!

救助の
プロたち...
~機能別部隊~

前号から、機動隊の専門的な技能を活かした警察活動を行う、機能別部隊を紹介しています。前号では、テロ対策に関わる3つの部隊を紹介しましたが、今回は救助に関わる3つの部隊を紹介します。夏休みを目前に控え、旅行の計画などを行っている人も多いのではないのでしょうか?しかし楽しい旅行の裏側に、毎年のように行楽地で事故などが起きていることも忘れてはいけません。事故が起きてしまったとき...今回は、そんなときに活躍している部隊を紹介します。

山岳レンジャー部隊



「山岳レンジャー部隊」
山岳地帯における遭難者の救出救助、行方不明者の捜索、登山者に対する啓蒙などの活動を行っている部隊



山岳救助レンジャー部隊の
隊員として

現在、私は、第七機動隊山岳救助レンジャー部隊の隊員として勤務しています。
現在の警備情勢の中、限られた時間の中で技能向上を図るための訓練は、非常に厳しいものがあり、「どうしてこんなに厳しく、苦しい訓練を続けなければならないのか」と入隊当初はいつも思っていました。
しかし、昨年、青梅市内にある奥多摩山岳地帯で発生した「パラパラ殺人事件の遺体捜索」や「単独登山行方不明者捜索」と続けて出動した際、日々の訓練の大切さを改めて痛感することになりました。
出動要請のあった日は、雨が降っており、足場が滑りやすく、経験の浅い私にとって、精神的にも体力的にも厳しい捜索活動でした。
このような悪天候の中で捜索活動を行うには、まず、私たちが山岳救助レンジャーのプロとしての技術を身に付け

ておくことが必要です。

私は、寸暇を惜しまぬ訓練の積み重ねが、技術力や精神力を養うのだと確信しています。昨年の捜索では、要救助者は既に亡くなられており、残念な結果となりましたが、家族の方々が目に涙をためながら私たちに「こんな雨の中を本当にありがとうございました。」と深々と頭を下げてくれたのです。
その時私は、「もともと早く発見できたら...」といったたまれない気持ちでいっぱいでした。

私は今回の体験で、改めて山岳救助レンジャー部隊の任務の重要性について再認識しました。
今後は、人命救助のプロらしく、日々厳しい訓練に励み、一人でも多くの尊い生命を救っていききたいと思います。



警視庁第七機動隊 小川 智久

機動救助部隊



「機動救助部隊」
災害時の発生に際し、救命発射機、エアジャッキ等の装備資材を活用して、車両内や建物内に閉じこめられた者の救助活動等をする主たる任務としている部隊



特殊技術(レンジャー)訓練に
参加して

北海道・東北ブロック特殊技術(レンジャー)訓練が、六月二十一日から七月二日までの十二日間、北海道に所在する真駒内自衛隊で冬季戦技教育隊の指導のもと行われました。
本訓練は、ロープ操法、懸垂降下、登山要領、地図判読コンパス行進、ヘリコプターを使ったリベリング降下、そして総括として山地における遭難者捜索救助総合訓練というカリキュラムで行われました。

のどしや降りの雨、そして真暗な笹の中での「ヒゲマ」への恐怖(体長三メートル以上のヒゲマが頻繁に出ることについて事前教養があった。)に心もゾリーになってしまいが、自分が遭難者になってしまっているのではないかと、ヒゲマに出会ってしまっているのではないかと不安が頭から離れなくなっていました。
私は、人を救うということが、救助隊員一人ひとりが、「心・技・体」全てが備わってこそ遂行できるものであること、そして遭難者自身の気持ちを少しでもありますが、体験することができました。
私は、この訓練で得た貴重な体験・教訓を自県で教養を行うとともに、自分自身、体力・技術の錬磨に努めていきたいと思います。



青森県警察機動隊 藤森 彰生

水難救助部隊



「水難救助部隊」
水の事故における救助活動をはじめ、海・川・池などに溜って行う証拠品の捜索や大規模備備の際には不審物件の捜索などを行っている部隊

潜水技術研修に参加して

私は、七月五日から十六日までの間、神奈川県にある海洋研究開発機構において実施された潜水技術研修に参加しました。
全国の機動隊から選抜された水難救助隊員二十六名が集まり、この二週間の間に潜水に関する知識と技能の向上を目指して、真剣に訓練に取り組みました。
訓練では、素潜りをはじめ、水中での装備品の脱・装着訓練、視界を遮った状態での潜水等、基本から応用に至るまで反復して行われ、また、海域での訓練では視界が非常に悪い中で各種捜索法を行うなど、多種多様に亘るものでした。
また、潜水生理にはじまり潜水障害、減圧法、救急再圧法など潜水の知識についても教わり、基礎知識に裏付けられた潜水が実践できると感じました。
私たちの対応する水難事故は、時間・場所(海・池・



秋田県警察機動隊 山田 薫

河川等)・態様(水流・濁り等)を選ばず、加えて水中での救助作業という特殊な環境下で発生します。そのような多様な状況下、極めて困難かつ危険な作業をするためには、十分な知識・技能・経験に裏打ちされたプロの潜水マンでなければならず、今回の研修においても、厳しい訓練もありましたが、人命救助を目的として潜水する私たちにとっては、すべてが必要不可欠なものであったと痛感しています。
今後、私たちは、それぞれの所属に戻れば、指導員という立場になりますが、さらなる知識・技術の向上を図るとともに、研修で学んだことを活かして後輩の指導育成に努め、一人でも多くの人を救助できるように励みたいと思います。
「楽しい夏休み」を「悲しい夏休み」にしないために。

CONTENTS

- P1 現行警察法施行 50周年記念式典開催！
9月1日防災の日 合同総合防災訓練を実施！
- P2 Member's Lounge
「国公立大学の経営改革」 關 昭太郎 氏
- P4 はげましの輪
東海市和太鼓集団へ隊旗等贈呈～名古屋支部～
夏休み！警察「ふれあい」フェスタ開催！～千葉支部～

発行所 社団法人 機動隊員等を励ます会
〒144-0065 東京都大田区仲六郎4-32-5
発行人 小山 景
TEL 03(3739)0590
購読料 年間1,200円
(但し会費の中には購読料を含む)

Sep.2004
No.360
はげまし

**現行警察法施行
50周年記念式典開催！**



両陛下下に資器材の説明をする隊員

For the Riot Police
& Members

**天皇、皇后両陛下をお迎えし
「三権の長」を始め、100名が出席**

猛暑の続く去る七月二十六日、現行警察法施行五〇周年の記念式典が、国家公安委員会と警察庁の主催で東京・千代田区のグランドアーク半蔵門で開催された。式典には天皇、皇后両陛下をお迎えし、小泉首相、河野衆議院議長、倉田参議院議長、町田最高裁判所長官の「三権の長」を始め小野国家公安委員会委員長、佐藤警察庁長官等約三〇名が出席した。

周知のとおり、一九五四年七月一日に施行された現行警察法は、公安委員会制度による警察の民主的管理と政治的中立性の確保という一九四八年施行の旧警察法の理念を受け継ぎつつ、国家警察と市町村警察の二本立て制度を廃止し、警察運営の単位を都道府県警察に一元化し能率的な運営を可能にすると共に、国(警察庁)が政策立案や国家的事件等に一定の範囲で関与することにしたものであり以来今日迄我が国社会に定着してきた。

小野国家公安委員会委員長の式辞のあと天皇陛下から「警察法施行以来五〇年、近年は治安を巡る環境が一段と厳しさを増しているが、国民の期待に応え全国の警察が一九となって国民が安心して暮らせる社会を実現する為、一層尽力されることを望みます」とのお言葉が述べられた。小泉首相からは「政府は国民の治安に対する信頼を回復する為、昨年策定の犯罪に強い社会実現の行動計画に着実に取り組んでいる。地域社会の安全確保も推進しており今後、世界一安全な日本の復活を目指す」と挨拶。衆参両院議長、最高裁長官の祝辞に続き、佐藤警察庁長官の「警察の民主的運営と能率的任務遂行を旨とした現行警察法の理念を日本警察の不易価値として未永く保持しつつ我が国が誇りとする良好な治安の復活を成し遂げる為全国警察が全力を傾注して行く覚悟であります」という力強い誓いを込めた謝辞で式典は締め括られた。式典終了後、天皇、皇后両陛下は別室に設けられた「警察装備品展示会場」で各種装備品を興味深く視察された。

なお当会を代表して小山理事長が式典に臨席している。

台風 相次ぐ...
全国各地で
いざ機動隊員出動！

7月の福井豪雨では、新潟、福井県から10日間延べ1300名の機動隊が応援に駆けつけた。近頃、台風・地震等災害事故が多いが、その都度、各都道府県の機動隊が数多く出動し活躍している。

「その時」がいつ何時来ても、迅速かつ的確な対応ができるのも、日頃からの訓練の成果であろう。

「連携」をテーマに
迅速かつ的確な対応を

「防災の日」の九月一日、全国各地で防災訓練が行われた。東京都では、台東・墨田・荒川の三区による合同総合防災訓練を隅田川沿いの七会場中心に行い、三〇度以上の暑さにも関わらず、官民あわせ約二万八〇〇〇人が参加した。今年も訓練テーマを「連携」とし、「共助」の理念に基づいた住民主体の訓練にも力を入れ実施された。訓練は「午前六時、二三区北東部を震源とする震度六弱の地震が発生し、台東・墨田・荒川区で大きな被害が発生した」という想定で行われた。

九月に入り、台風、地震等、各地で事故発生が増加している昨今、このような緊急事態がいつ発生しても、機動隊の出動をはじめ官民の連携対応の重要性を考えさせられる一日になったことであろう。

**東京都・台東・墨田・荒川区
合同総合防災訓練を実施！**

多くの人が見守る中
繰り返された本番さながらの訓練

警視庁は、東京都の三区合同総合防災訓練に総勢約一二〇〇名、うち約四〇〇名の機動隊で参加し、街路樹や建物が倒壊し、車輛の下敷きになった人を救助、また交通遮断された道路の障害を迅速に取り除く緊急道路障害物除去訓練を始め、高層ビルに取り残された人をはしご車やヘリコプターを使って救助する訓練活動が行われた。隅田川流域の会場では、河川を使った物資や帰宅困難者の輸送訓練のほかヘリコプターを使った水難救助など本番さながらの訓練が繰り返された。その迅速な対応に通行人や参加者の住民は思わず立ち止まり、固唾を呑んで見守っていた。

Member's Lounge

講演会録

「国公立大学の経営改革」

経済界での豊富な経験を背景に早稲田大学の財政改革に副総長として手腕を振るわれる関さん。本年4月の国立大学の独立行政法人移行措置に伴ない、一橋大学、お茶の水女子大学の経営協議会委員に招聘され、民間企業で培った経営感覚を活かされています。

「財の独立なくして学の独立なし」の信念の下、NPO「21世紀大学経営協会」を立ち上げ、日本の高等教育機関総てに対し、時代の要請に基づき象牙の塔からの脱却を促す、改革への情熱を伺いました。



7月のゲスト
せき しょうたろう
関 昭太郎氏
早稲田大学 副総長

プロフィール

1929年 生まれ
1953年 早稲田大学商学部卒業、山種証券入社
1985年 山種投資顧問社長
1992年 山種証券社長
1995年 早稲田大学CFO副総長、現在に至る
併せて2003年よりNPO「21世紀大学経営協会」副理事長、2004年より一橋大学、お茶ノ水女子大学経営協議会委員。

私は「生き馬の目を抜く」証券業界の出身者であり、バブル崩壊直後の1992〜3年頃苦境に陥った山種証券に同業会社から呼び戻され、社長として経営改革に徹底的に取り組んだ。1994年母校の早稲田大学の第14代奥島総長から、早稲田の経営改革に私の経験を活かして欲しいと懇請され、意気を感じて母校の経営に携わり以来9年が経過した。

バブル崩壊後の我が国では経済社会全般に構造改革が推進されてきたが、最近漸く回復の兆しを見せる景気情勢の中、高収益企業は例外なく無駄なし効率経営を徹底している。

一方意識改革が行なわれず一般社会から全く立ち後れてしまっている感の否めない教育界においても時代の変化に即応した改革は必須であり、早稲田大学に留まらず、全国の高等教育機関にあまねく経営理念の導入という改革の波を起さすべく昨年「21世紀大学経営協会」を私が主催者として設立したので、この組織の目的・活動に触れつつ日本の高等教育機関の経営改革に賭ける日頃の持論を披露したい。

1. 「21世紀大学経営協会」の必要性

「21世紀大学経営協会」は塩川正一郎前財務大臣を最高顧問に、宮内義彦オリックス会長を理事長に据え、私が副理事長として

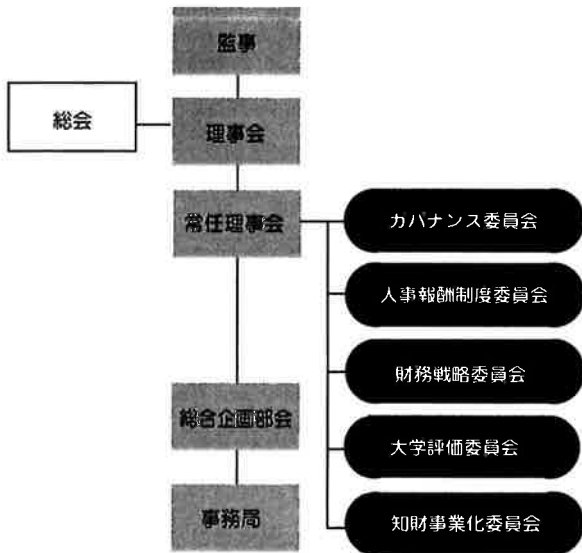
主導する形で昨年12月に発足した。かねて日本の教育システムは全く保守的、硬直的であり時代の変化に対応した構造改革

推進の為に産業界の協力が必須であるとの思いに駆られていたので、それに基づき理事22名は大学人10名、産業人12名の構成とし、理事会の下に別添組織表(左上)のとおり5つの委員会を設置し、諸施策の検討を開始した。私の動きに対しては、全国の大学組織の在り方に対する公然たる挑戦者だと反撥する動きも見られたが、かえって闘志をそそられ今この協会を通して徹底的に現状打破の大学改革を手掛けなければ、日本の将来は開けない、自分は死に切れないという位の意気込みで取り組んでいる積りである。

戦後60年の激動を経て、我が国の社会、政治、経済、教育の総てのシステムが近年金属疲労を生じて機能不全に陥ってしまったのは紛れもない現実であるが、私の育つて来た民間企業の世界ではこのことにつとに気づき、この10年来変革への努力を積み重ねて来たと言えるであろう。しかし教育界の改革は遅々とした歩みに過ぎず、長年にわたり知識、技術の詰め込み主義に主眼をおいた体制で精神的豊かさの追求が疎かにされて来たのが実態である。いわゆる偏差値重視教育の結果、我が国社会全体の人材不足、いかなれば人材倒産状態を招いてしまったと振り返るべきであり、教育界のみならず、高度成長時代を夢中に駆け抜ける過程で、大学から人材供給をせかせるばかりで、真の教育の実践を求めなかった産業界にも大きな責任があると考える。知能のみ発達し、精神的に未熟な欠陥人間が我が国社会に多数横行していることは残念乍ら覆いがたい事実であり、戦後の世の中で人材教育が欠如していたという深い反省に立ち、今後の厳しい国際社会での競争から劣後しないために大変革が求められるところである。

経営協議会委員に就任したが、両大学においても時間は掛かるであろうが改革が緒についている状況といえる。その設置形態として法人格を与えられたことにより、国立大学は旧態依然とした親方日の丸体制からマネージメント主体の体制への移行を求められる時代に移ったが、新しい時代の始まりをもたらすものは、「イノベーション」すなわち新しい知的創造である。具体的には学校経営にもファッションを創造することであり、独立法人として教学のみに止まらず、運営・経営の全般にわたり民間的発想を持ったマネージメント思想の導入がなされねばならない。そこで国立大学の学長には、トップダウンのリーダーシップを持ち、かつ多様化する教育ニーズに対するポトムアップの意見をよく集約出来る能力、更に少子化時代への敏感な対応能力を兼ね備えた中広い経営管理能力が強く要求される。更に法人の仕組としては情報公開の徹底と第三者評価に耐え得る体制が必須であり、最高の意志決定機関である経営協議会には学外の有識者を半数入れて学内関係者と双方で教学、経営全般にわたり、学長を支える体制を構築しなければならぬ。

「21世紀大学経営協会」運営組織 (2004年4月現在)



2. 人材不足が何故起こったのか

現在の日本の大学の事態を分析してみると私が呼ぶところの三悪(硬性性、緊張感と危機意識の欠如、先送り主義)がはびこっており、この三悪の打破こそが焦眉の課題である。又大学組織の中には終身雇用、年功序列、護送船団行政という甘えの構造に長年どっぷり漬かって来た教職員が数多く、これらの人々が改革改善への道に立ち塞がる勢力となっている。その結果、教学のみならず財政、人事等総てにわたりオールドファッションの画一的システムでの運営が踏襲されて来ている。今こそ現状から脱却した複眼的指向に立った改革が求められており、このことは古い伝統を持った我が国最右翼と言われる、国立大学、私立大学と言えども、安泰ではなく、ファッション性に欠けたまま時代の要求を反映出来ないでいる大学は教育界から退場せざるを得ない厳しい時代が到来しているというのが私の認識である。

3. 大学の「イノベーション」

戦後60年の激動を経て、我が国の社会、政治、経済、教育の総てのシステムが近年金属疲労を生じて機能不全に陥ってしまったのは紛れもない現実であるが、私の育つて来た民間企業の世界ではこのことにつとに気づき、この10年来変革への努力を積み重ねて来たと言えるであろう。しかし教育界の改革は遅々とした歩みに過ぎず、長年にわたり知識、技術の詰め込み主義に主眼をおいた体制で精神的豊かさの追求が疎かにされて来たのが実態である。いわゆる偏差値重視教育の結果、我が国社会全体の人材不足、いかなれば人材倒産状態を招いてしまったと振り返るべきであり、教育界のみならず、高度成長時代を夢中に駆け抜ける過程で、大学から人材供給をせかせるばかりで、真の教育の実践を求めなかった産業界にも大きな責任があると考える。知能のみ発達し、精神的に未熟な欠陥人間が我が国社会に多数横行していることは残念乍ら覆いがたい事実であり、戦後の世の中で人材教育が欠如していたという深い反省に立ち、今後の厳しい国際社会での競争から劣後しないために大変革が求められるところである。

本年4月1日、国立大学の独立行政法人化が実施され、国立大学といえどもハード・ソフト両面で大きな変化を求められる時代に突入した。私は請われて一橋大学、お茶の水女子大学の

いものを変える勇氣と、それらを識別する智慧を与えたまえ」の至言を噛み締め、現在の各大学に残念ながらもまだまだ数多く存在する特定の思想を持った抵抗勢力を駆逐し、改革精神を貫く学長が数多く輩出することを期待したい。

4. 国立大学の改革の中身

日本の高等教育機関には明治以来、100年を超える文部官僚の支配からの脱却を図ることが今こそ必要であり、明治の帝国大学の設置、戦後の新制大学の発足に次ぎ本年4月の国立大学の独立行政法人化は日本の大学改革の三つ目の大きな節目であると位置付けるべきであり、市民社会からの時代的要求でもある。

改革の中味は教育改革、研究改革、競争改革の三点に集約されるが、以下具体的に列挙していきたい。

①既に触れた様に、国立大学の法人化で経営の最高責任者としての学長の権限が大幅に強化されたが、実際にも機能をフルに発揮されることを各学長に期待したい。

②総ての高等教育機関の間に競争原理が導入され、互いに切磋琢磨して教育、研究の質を高めていくことが求められている状況となった。

③学長に学内の総ての経営資源の配分につき裁量権が与えられたが、私が見る限りでは現実にはダイナミックに権限が行使されているとは言えない。私は経営協議会委員に就任した一橋、お茶の水で教職員の手引に関して、学生に対してどれだけ貢献出来

ているかを評価ポイントとしてインセンティブを導入し給与格差を付けるべし、又一切のフリージベネフィットを排すべしと主張しているが、導入のスピードは遅々たるものでマンマンデーンな雰囲気は横溢している。私は国立大学の方が、長い伝統としがらみに縛られて改革が実施し難い私学よりむしろドラステックな方策を実施し易いと思

っているのだが残念である。又従来から補助金、運営費交付金は完全なアテがいぶち予算でその使途についても総て文科省の指示に従っていた時代から、使途は自由に裁量出来る仕組に変わったことを踏まえ経営陣は経営責任を自覚すべきである。

私は従来全く欠如していたリザルトチェックシステムをきちんと導入し、施策毎に責任者を明確にし文書に残す様主張しているが、民間企業では当たり前のこの発想が全く理解出来ない人間が余りに多過ぎるのが大学という組織社会である。

④学長、副学長、学外有識者による役員会を新設し教学、経営両面で重要事項を決定する機関とし学長の権限を強化し強力なトップダウン経営を目指すことが今後の方向であるが中々実力学長は輩出してこないのが現状である。

⑤学長の下、経営協議会と教育研究評議会の二つの組織が設置されたが、前者は経営全般にわたり中期経営計画の策定、年度予算の編成・実行、諸規則の設定・改廃等を手掛け、又傘下に学長選考委員会を設け、次期学長候補者の選定作業も行なうことになった。教育研究評議会は研究、

教育に関する諸計画を策定し教授人事、学位の授与の審議等が重要な任務である。二つの協議会が夫々の機能をよく弁えて發揮し経営の両輪となる体制が理想として望まれる。

⑥教授会の改革も大きな課題である。学校教育法第59条により、大学には重要事項審議の為の教授会の設置が義務付けられているが、私には教授会が本来期待される機能を果さず外れたところで運営されているとしか思えない。経営に関わる事項は役員会に任せ教育、研究に関わる事項に限定し審議事項をスケルトン化し効率的に審議すべき組織に改編すべきである。要はいかにして学生により多くの付加価値を与えられるか、E. V. A. (EDUCATIONAL VALUE ADDITION) がポイントであろう。又学長は教員の人事につき最終責任を持ち新たな採用者とは全員面接をする必要がある。現在早稲田大学の教員の内約30%は他大学の卒業生であり広く人材を求める意味でこのこと自体は結構であるが、早稲田の建学の精神はよく理解して頂く必要がある。採用者は総長が面接し早稲田にそぐわない不適格者は排除すべしと私は学内で主張している。極く当たり前のことだと思いが現実には中々難しいのである。

⑦学資調達自由化が来年度から積極的に行なわれる予定である。国立大学では血税である文科省からの運営費交付金は今後減額されて行くがその減額分を自主独立の経営努力で捻出した原資で補填し経営を活性化することが肝要である。国立大学の法人

化の狙いのひとつは親方日の丸体制から脱却し私立大学と五分五分の立場で競争していくことにあり、その為市民社会に経営努力の成果を発信しなければならぬ。私は一橋の経営協議会で運営費交付金の減額見合いで数年かけて授業料のアップを世間に認めてもらおうと提案している。経営努力が一般社会の支持を受ければ、授業料アップも納得頂ける筈である。

⑧中期の経営計画に第三者評価を採り入れることも重要である。一般企業でも社外役員を導入や監査役制度など、身内で甘くないような評価制度が定着しつつあり、これぞ「コーポレートガバナンス」であるが大学も外部からの批判に耐えられる組織を目指さねばならない。早稲田大学ではホームページに総ての財務諸表をデイスクロースしており、同時に四半期報告を欠かさず、時々刻々変化する大学の活動展開の様子をきまこまかく報告している。UR (UNIVERSITY REPUTATION) 活動の重視であり、一般社会に対する当然の義務として総ての大学にも実施を求めたい。

⑨国立大学にも出資が自由に認められる様になり、道がひとつ大きく開かれたと評価する。

⑩ファイナンスにつき、政府保証により大学債を公募することが可能になり、又政府保証に依らなくてもマーケットに直接参加して資金調達が出来ることになった。この為企業と同様に大学にも財務格付けが求められる時代が到来したが、大学の格付け取得はファイナンスもさることながら、それ以上に一般社会

からの評価獲得の為に重要であると思う。早稲田大学はA+の格付けを取得しているが、大学にとりこれは隠れた大きな財産である。これからは格付けの高い大学に優秀な受験生が集中する時代が到来し大学の自然淘汰が進んで行くであろう。

5. 「ユニバーシティガバナンス」の確立

以上改革の中味について鏗々申し上げてきたが、国公立大学を問わず、総ての日本の大学に求められている基本は「ユニバーシティガバナンス」の確立である。ガバナンスとは法令の遵守とか社会的責任の遵守という概念であるが、「ユニバーシティガバナンス」とはミッションとファクションの目標の明確化により、運営ありきで経営不在であった我が国の総ての大学に経営理念を浸透させることだと私は定義付ける。時代的要求に耐え得る組織を構築しリードしていく為には経営管理能力を欠く学長、総長は不適格でありその場合は外部から適材をスカウトすることが求められよう。

本日のお話の結論として三つのガバナンスを掲げて締め括りたい。第一は大学内部の存在である学生、教職員総てに対して大学の進むべき方向、学生に対する教育サービスの具体的内容等説明責任の明確化である。そして学生一人ひとりにいかに高い付加価値を付与していくかを目標にしなければならない。

第二は大学経営の為、浄財を提供して下さる方々、授業料を納める学生と父母、補助金を交付する国家(血税)、そしてOB・

産業界等多数の寄付者、これらを総称して私はステークホルダーと称しているが、ステークホルダーへお金の使途をきちんと報告する説明責任の徹底である。第三は大学は市民社会から支えられていることを肝に銘じ公益法人であることを自覚し、透明度を高く情報公開を徹底することであり、これこそが従来総ての日本の高等教育機関に欠けていたことだと痛感する。

教育こそが国造りの基本であることを忘れてはならない。我が国の高等教育機関が変われば、国が変わり、我が国が変われば、世界が変わることを知らなければならぬ。世界に目を向ければ、1980年代米国内レーガン政権の教育重視政策は90年代の米

国繁栄のうねりに繋がっている。更に溯れば1970年代英国サッチャー首相は教育改革を徹底し国家再生を見事に果した。振り返って我が国の実情に目を向けると、誠に残念なことに哲学と理念を明確にした政治は不在で近年の迷走状態を惹起していると言わざるを得ない。日本の人造りの立て直しを目指し私が全精力を注いでいる「21世紀大学経営協会」の設立趣旨に御賛同賜り、五つの委員会に積極的に参加して頂き、大学と産業界の眞の産学連携を深めることに力を貸して頂きたい。

21世紀大学経営協会

■ 21世紀大学経営協会 ■

*事務局
東京都渋谷区東3丁目13番11号
株式会社 紀伊國屋書店 営業企画部内
TEL: 03-5469-5913
FAX: 03-5469-5951
E-mail: u-ma21@kinokuniya.co.jp
HP: http://www.u-ma21.com/

はげましの輪

各支部の活動

名古屋支部

青少年育成活動への支援活動開始 東海市「和太鼓集団」へ隊旗等を贈呈



▲ 隊旗を囲んで記念撮影

当会は発足以来、「機動隊員を始めとする警官の励励 支援」を主たる活動目的としており将来にわたってこのことは不変である。一方近年の治安の悪化という憂慮される事象の中で特に少年犯罪激増の事実に着目し、その一因は社会からの疎外感に襲われている少年が増え、我が国のよき伝統であった世代間の連帯感が喪失された為と捉え、今年度より全国警察の少年指導、育成部門の活動に対しささやかな支援活動を行なっていくことを当会の活動の一環として盛り込むこととした。

今回の「はげましの輪」では、名古屋支部、千葉支部の活動近況報告を致します。さて、それぞれの地域ではどのような活動を行っているのでしょうか？

では、その様子をみてみましょう！

今般その嚆矢として、名古屋支部において愛知県東海市の「青少年居場所作り推進事業」に賛同し、初の支援活動を実施した。東海市では警察の協力を得ながら青少年の健全育成を目的として立ち上げた各種サークル活動を通じて社会的な人間形成を図っているが、そのサークル活動の一つに社会的に不適合だったのが、目下更生を目指している少年達が集まった「和太鼓集団」が結成されている。集団は毎週熱心に合同練習を繰り返して腕を上げつつあり、過日愛知県体育館で開催された第十七回愛知県警察少年柔道・剣道大会のアトラクションに登場し、見事なパチさばきで会場の評判を呼んだ。

当会名古屋支部ではこの「和太鼓集団」に隊のシンボルとなる隊旗と隊員全員のユニフォームとしてスタジアムジャンパーを寄贈し土気の鼓舞を図ることを企画し、八月十九日(木)東海警察署にて寄贈式を行なった。式には東海警察署土田署長、東海市教育委員会前野次長他関係者、当会からは杉田名古屋支部長、右田理事、橋山理事等が出席し、「和太鼓集団」のリーダーに杉田支部長から隊旗が贈呈され、その後出席者一同で懇談を行なったが、和気藹々の雰囲気の中、「和太鼓集団」のメンバーも支援者の存在を心強く感じ大いに張り合いになった様子が窺われ、所期の目的に適切極めて有意義だった。

今後全国の各支部でこうしたささやかな支援活動を展開していきたい。

千葉支部

千葉県「夏休み警察ふれあいフェスタ」 「励ます会」協賛で開催



▲ 大盛況のフェスタ
参加者なんと4万人！

千葉県警では、当会などの協賛のもと「夏休み警察ふれあいフェスタ」を八月二十日(金)より三日間千葉市さごう内で開催しました。このフェスタは、現行警察法施行五〇周年記念として、大人ばかりでなく少年、少女にも警察活動に理解と親しみを深めていただくこと「パトカー・白バイ体験乗車」「子供用警察官制服試着」「護身術教室」「指紋・足跡の採取活動体験」「犯人記憶ゲーム」などいろいろなイベントが行われ、また当会の活動も協賛、支援団体コーナーで紹介されました。

千葉支部/今野 俊雄

これらのイベントは特に少年、少女に大きな反響を呼び起こし、四万人を超える大盛況で文字通り長い行列のできるフェスタとなり、おまわりさんや機動隊のみならず懸命な努力をして私達の安全が守られているというところが、子供たちにも理解され、心に深く刻み込まれました。そしてこのことが安全神話が崩れつつある我が国の地域社会の防犯活動や連帯回復の芽となり、良き伝統である地域社会の今後の再構築へ、大きな力に育つことが期待される実にご意義深い三日間でした。



▲ 協賛団体紹介コーナー「励ます会」の紹介も

編集後記

ロシア南部の北オセチア共和国で発生した学校襲撃テロ事件、犠牲者の多さ、とりわけ子供達が悲惨な目に遭わされたことに、やり場の無い大きな憤りを覚える。

東西冷戦終結から十数年、二十一世紀の世界は民族、宗教の対立、独裁者の出現による危機が続発し、国際テロ組織の存在と相俟って時間と場所を選ばない無差別テロの脅威に曝されることになってしまった。我が国も例外ではなく、人の多く集まる場所での警察の厳重な警備活動

は最早常態化した感がある。お話しも現行警察法施行五〇周年記念式典が挙行され、佐藤警察庁長官は「警察法の理念をよく体し、我が国治安の回復を目指す」と強い決意を表明された。警察の活動への一層の期待と共に市民一人ひとりが協力していきたいものである。

なお佐藤長官は八月十二日付で勇退され後任の第二十二代長官には漆間謙警察庁次長が就任された。漆間新長官の御経歴は次号で御紹介したい。

「励ます会」事務局

- 鍛錬耐え抜く
精強機動隊
- ナイルレストラン
G・M・ナイル
TEL 03-3541-1824
- 五十鈴 (株)
- 愛知産業 (株)
- 青山特殊鋼 (株)
- (株) エース電研
- (株) 広沢製作所
- 黒田 一
- 橋山 和生
- 国見山 (株)
- 光洋商事 (株)
- (株) カノークス
- 新日本製鐵(株)名古屋支店
- 東海レベラー鋼業(株)
- 新潟鋼機(株)
- 北越メタル(株)
- 不動鋼板工業(株)
- (社) 機動隊員等を励ます会
- 東北支部